

みんなくりポジトリ

国立民族学博物館 学術情報リポジトリ National Museum of Ethnology

The Diary of Hisakatsu Hijikata (Ⅲ)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2012-01-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 土方, 久功 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15021/00000972

土方久功日記 第16冊

1930年7月14日～11月27日（昭和5年）

解説

この第16冊には、昭和5年（1930）7月14日から11月27日までが収められている。ここでは、前冊に引き続き、本島（パベルダオブ島）の南にあるペリリユー島に滞在していた。ペリリユー島滞在は、7月26日までの一月に満たない短い期間ではあったが、これまでに見られないような、神話、民話の集中的な採集を行うことができた。久功は、ペリリユー島到着の三日後には、ルバク達から話を聞き、ペリリユー島滞在中に採集したと考えられる、長短22の説話を『日記』に記している。これが可能だったのは、ルバク達をはじめとする島民達が、久功に対し、大変協力的であったからで、それが『日記』からうかがわれる。島民達がこれほどまでに協力的であったのは、モデクゲイの主導者コーデップ等が、ペリリユーの島民達に、久功の民族調査に協力するようにと指示を出したのではないかと考えられる。

7月27日の朝、久功と杉浦佐助は、ペリリユー島を発ち、途中コロールに1泊して、29日昼過ぎ、北方離島のカヤンガル島に到着した。この島には2ヶ月半程滞在した。

このカヤンガル島滞在中、注目すべきは、久功が初めてモデクゲイの集まりに参加したことである。

8月1日の『日記』には、

午後三時頃カラー一寸汐ヲ浴ビテ帰ッテ来ルト、エライツウバンガ、皆ガ集ッテ居ルカ
ラト云ッテ迎ヘニ来タノデ Dülchūū ノ所ニ行ク。ケセケスト話ト。

と書かれている。これは、モデクゲイの信者達が、久功を信用するようになったことを意味しよう。その翌日の夕方、久功は Delchūū の所に行き、ケセケス（神を讃えたり、神の由来を歌う賛歌）と話を聞いた。

その翌日、8月3日は日曜日、彼等の祈祷日だった。久功は、11時頃呼ばれたので行った。祈祷日と言っても、集まってささやかな食べ物を食べ、一日がかりでケセケスを歌うだけだった。この儀式を見るのが初めてだった久功は、事細かにこれを記録した（「パラオに於ける信仰の新結社に就いて」〈『著作集』第2巻〉、251～254頁）。

久功は、ケセケスに関心を持ったようで、『日記』10月18日には、Hesols、Derebesebes、Holddolm 等、9つの歌について記している。

しかし、このカヤンガル島の民族調査は、必ずしも思わしいものではなかった。8月17日の『日記』には、次のように記されている。

朝、ツ[△]ルク[△]ガ迎ヘニ来タノデ行ク。十時頃カ[△]ルト[○]コロールノ家ニ皆デ行ク。コー
デップヤアンル[△]ルヤ沢山集ッテ居タノデ話ヲ聞イタガ、古イカヤンカ[△]ルノ事ハ既ニ
忘レラレタカ或ハ伝承ガ非常ニ乱レテシマッテ各人各説不完全極マル。

このような状況になったのも、この島でモデクゲイが盛んであったためであろう。8月19日には、本島のアコールからコーデップが訪ねて来た。コーデップ等は、しばしばカヤンガル島を訪れていた。

10月14日の朝、久功は、鷗丸でカヤンガル島を発ち、ガラルドのアコールに入った。ここでは、コーデップの家に泊った。翌々日の晩、「コーデップガ村ノ Rūbak ラ六七人ツレテ来タノデ、昔ノ Komldir ノ話ヲキク。」と10月16日の『日記』に記されている。ここでもコーデップが久功の調査に協力していたのが分る。

20日の朝には、アコールを引上げ、ガラルドに入り、29日にはガクラオに移った。ここには数日滞在しただけで、10月31日にはコロールに来た。コロールへ来たのは、11月7日から物産陳列所で開かれる、島産品評会の審査会、賞品授与式、褒賞授与式等に出席するためであった（10日まで）。

12日には、戸塚峻二病院長に頼まれ、民俗研究座談会で「Klebril に就いて」という題で、7時から昌南倶楽部で話をした。5、6人の座談会の筈が、30人も来ていたので、久功は一寸面喰った。

11月14日、久功等はコロールに近い、本島の南部にあるアイミリーキに行き、この地で調査を行った。

この16冊の中で注目すべきは、久功が南洋庁の嘱託を辞めた後も、南洋庁との関係が良好に保たれていたことである。

久功は、パラオ支庁が行ったカヤンガル島の島勢調査に協力した（9月30日～10月2日）。また、パラオ支庁から品評会の審査員に嘱託依頼された（9月31日）。久功は、南洋庁に1年しか勤めずに辞めたが、“円満退職”であったことがわかる。

[表紙]
[16] 千九百三十年七月十四日ヨリ 十一月二十七日迄
昭和五年

HISAKATSU. H.]

[表紙裏]
[オオソウジャ

逃ゲルガ勝チゾ キリギリス 一茶]

七月

十四日 (月)

Ngashias

Trüyüch I Rübak

adüi

blai

- | | | |
|----------------------|----------------|---|
| 1. Aüchel | 1. Ngarakamis | } |
| 2. Obak ala Maugaran | 2. Ngesekesüch | |
| 3. Aspesüngl | Ngarakamis | |
| 4. Ngerchongol | 3. Olküml | |
| 5. Plitang | Ngarakamis | |
| 6. Ikrep | Olküml | |
| 7. Ngeskesüch | Ngeskesüch | |
| → 8. Ngiralian | Ngarakamis | |
| 9. Tikei | 4. Tikei | |
| 10. Orikoringirils | Tikei | |

村ノ神

Almaihal a chaliith.

神人 Ngilchongol — $\overset{O}{\square}\overset{c}{\square}\overset{h}{\square}\overset{ü}{\square}\overset{e}{\square}\overset{l}{\square}\overset{a}{\square}\overset{c}{\square}\overset{h}{\square}\overset{l}{\square}\overset{i}{\square}\overset{i}{\square}\overset{t}{\square}\overset{h}{\square}$

Erachomchüü.

天気モ悪イシ、ノートヲ大分愈ケタノデ、家ニ居テ昼寝シ、ノートヲツケル。夜 a Ikrep ノ処ニ行キ、話ヲキク。

十五日 (火) 風止ンデ、蒸暑ク、雨降ツタリ止ンダリ、朝カラ Ikrep ノ処テ話、午後休ミ、夜、再ビ行ク。a Spesüng ヤ Iraitouch モ来テ話ス。

[15. 1 = 参照]

〔欄外に記す〕
〔オラカ[○]ル 濟〕

昔 Elson ト云フ所ニ Bsoyoch ガ居タ¹²⁵⁾ ガ一人ノ男ノ子ヲ産ンダ。此ノ男ノ子ガ Orachal デアル。Orachal ハ大変ニ早く大キクナッタガ、或時 a Imirik ニ渡ロウト思ッテ、Kobliθhel ト云フ草ト、Alisul ト云フ草ノ根ヲトッテ Olai ヲシテ頭ニシバッテ出タ。Almasach ノ toachal ヲ渡ル時、向フカラ舟ガ来タノデ乗セテ行ッテクレトタノム□ト、忙ガシイカラ外ノ舟ニノッテクレト云フ。Orachal ハ黙ッテ首ヲ左右ニフルト、Olai ガアルノデスグニ舟ニノセテクレタ。Ngaspan ノ Almishiū ノ toachal デモ同ジ様ニシテ他人ノ舟ニ便乗スル事ガ出来タ。而テ a Imirik ノ Kanengūi ニ行クト丁度 chülchīθaol ガ Ngeaol ニ出テ行カウトシテ居タノデ、其ノ舟ニ便乗サセテ貰ッタ。

Ngeyaol カラ帰ル時、Machayap ノ浅瀬ヲ通ルト海ノ中デ音ガスルノデ、母ノ Bsoyocho ニ碇ニナッテ貰ッテ舟ヲ止メテ居テ貰ヒ、自分ハ下ニ行ッテ見ルト、神々ガ石デ大キナ Bai ヲ作ッテ居タノデ作り方ヲ習ッテ帰ッテクル。処ガ母蛇ハ碇ニナッテ舟ヲ止メテ居タガ、上ノ□者達ハ何モ知ラナイデドンドン Bsos デコイデ居タノデ、母蛇ノ腹ガ引張ラレタノデ、其レガ元デ Bsoyoch ハ病氣ニナッタ。a Imirik ニ帰ルト間モナク Bsoyoch ハ死ンダノデ、Ngalbāθhalmangal デ埋葬シタガ、其時 a θhecheθ, tūtao, Tangadidik 始メ、虫ヤ鳥ガ皆来テ吊ッタト云ハレル。

Orachal 〔欄外に記す〕ハ metangal a bāθ ニ行キシト、一行ヲ一方ニ登ラシメテ曰ク、ヨケレバ呼ベト、自分ハ他方ニ登ル、声ナシ降りテ見ルニ悪神ニ食ハレテ血流シ来。再ビ元ノ山ニ登リシテ Ochūelyangθh ノ aprūlrachan ニツク。人アリテ Ochūelanyangθh ニ変ナ者来ルト告グ。Ochūelyangθh 家ニ招ズ、庭ニ行クベカラズト、Orachal 庭ニ行キシニ、石畳ノ中央ニ泉アリテ蜜柑ノ実クルクル廻リテ浮ビ居ル、取ルニ石跡ニツク。(anrūil)] ハ一人ニナッテ Melekiok ノ Ngaranms ニ行ツタガ、Ngaranms ノ Rūbak 達ガ Ochūlayangθh ニ行クト云フノデ、Orachal ハ^B□□□□^S皆ニ būsos ヲ十本ト棹ヲ十本ツツ持ッテ行クガイイト云ッテ自分モ一緒ニ出カケル。何日モカカッテ Ochūlanyangθh ニツイタガ、愈々□雲ノ中ヲ行クト、būsos ヲオロストモウ上ラズ、棹ヲサストモウ、取レナイノデ、būsos ヲ取ラレ棹ヲトラレデ、辛ウジテ十本目ノ□□□□□□□□□□ Aθhechel デ上リツク事ガ出来タ。其処デ一行ハ Mshik ノ裏ヲ□通ッテ行クト家ガアッタガ、此処ガ Ocheūlayangθh ノ家デアッタ。庭ノ石ノ上ニ一本ノ Maraθh ノ樹ガアッタガ、Ochūelayangθh ハ此ノ石ニ登ッテ maraθh ノ実ヲ取ッテハイケナイト云ッテ出テ行ツタ。Orachal ハ云フ事ヲキカズニ、其ノ石ノ上ニ上ッテ実ヲツトルト、石ガ跡ツイテシマッテ、天カラ落チテ Ngeaol ニ戻ッテ来タ。ガ足首迄モ石ニナッテ居タ。Ngāmīrīsh ニ行ツタ時ハ膝迄モ石ニナリ、Uron ニ行ツタ時ハ腿迄石ニナッテ居リ、アラカベサンノ前ノ Ngūriūl ニ行ツタ時ハ腹迄モ、イミリキノ前ノ pchūlangel ニ行ツタ時ハ胸迄モ石ニナリ、a Imirik 〔欄外に記す〕〔Ngaldūbk〕ニ行ツタ時ハ、首迄モ石ニナッテシマッテ、仕方ガナイノデ Tkeθhelūchl ト云フ者カラ椰子ノ水ヲ貰ッテ飲ンダ。Tkeθhelūchl

ニ Maraṭh ヲヤツテ, 「是レヲ植エテ大事ニシナサイ, 金 (カネ) ノ実ガナルカラ」ト云ツテ, 遂ニ全身石ニナツテシマツタ。

木ハドンドン大キクナツテ実ガナツタノデ, 大事ニシテ居タ。Tkeṭhelüchl ハ妻〔欄外に記す〕 [Philabakūls] ニ此ノ実ヲ大切ニシテ, 人ニナドヤラナイ様ニ注意シテ外ヘ行ツタガ, 留守ニ FThilngōlbai ガ来テ水ヲノマウトシ, 汁ヲ入レタイカラ蜜柑ヲトツテクレト云フ。Philabakūls ハ夫カラハ, 決シテ人ニヤツテハイケナイト云ハレテ居ルシ, Thilngōlbai ハ meteet ナノデ無下ニ断ル事モ出来ナイデ, 黙ツテ居ルト, Thilngōlbai ハ自分デ其ノ実ヲトツテ水ニ入レタ。スルト□クワルニイッパイ Udoud ガ入ツテ居タノデ, 黙ツテ Olwikkl ニ入レテ持ツテ帰ツテシマツタ。Tkeṭhelüchl ハ帰ツテ此ノ事ヲキクト, 怒ツテ Thilngōlbai ヲ追ヒカケテ行ツテ mraikēth ト云フ金ヲ取ツテ帰ツタガ, 妻ヲ海ニ流シタ。妻ハ悲ンデ日頃信ズル Oboāth ニ願フト, Obochāth ガ云フニハ Kwal ニーパイノ achap ト Brabūk (カラマルノ皮ヲトツタ中ノ木ノ事) トヲモツテ行ケト云フノデ其等ヲモツテ海ニ流レタ。而テ灰ヲナゲルト罵ガ出来タノデ, 上ツテ其処ニ棲ンダ。而テオ腹ガ大キカッタノデ子供ヲ産ンデ村ヲ造ツタ。是レガ今ノ Kayangal (Ngayangal) デアル。

或時 Tkeṭhelüchl ガ子供ヲツレテ漁ニ出テ Ngayangal ニ行クト, 夜ニナツテ寒クテ仕方ガナイノニ, 向フニ火ガ見エルノデ子供ニ云ツテ火ヲ貰ヒニヤツタ。スルト子供ハ□火ヲ貰ヒニ行ツタ家ガ, 母ノ処〔欄外に記す〕 [二人ノ子ハ Tachan tiei ト Kaūtachan ト云フ。(カ[△]ヤンカ[△]ル カ[△]ワックル伝)] ダツタノデ, 何時迄待ツテモ帰ツテ来ナイ。又次ノ子モ同ジ, Tkeṭhalüchl ハ寒クテ仕方ガナイノデ自分デ出カケテ行クト, 妻ト子ガ居タノデ, 前非ヲ悔ヒ, 上□ル事モ出来ズ, 寒クテ石ニナツテシマツタ。

N1. 50 参照。

Ikrep 妻 (ペリリユー, カ[△]シヤス)

Iraibōuch

十六日 水 晴

九時頃ヨリ Ngarochol ニ行ク。パイニ Loū ガ居タノデ話ヲシ, Erakīthl ノ家デ昼食ヲ馳走ニナツテ帰ツテクル。

夕方, 遠藤氏ノ処デバス, 夜, 長氏来, 遅ク迄話。

Ngalochol tetuiṭh Rūbak

a Dūi ablai

1. □□□ Chobak Mayachōdl
2. Irakīthl Machalban
3. Ochūel Choreyao
4. Loō Pongpei

- | | |
|---------------|----------|
| 5. Maugalil | Soan |
| 6. Büttlbai | Ongian |
| 7. Ermesengei | Ongiarīō |

Cheliīth la brūū
Omūyūch

〔欄外に記す〕
[15. 93 参照 クエイノ話, 済]
〔欄外に記す〕
[Kūei

渾 madara blai

渾 a ngalkel a onreīh

Ngaldochol ガ ngurot ニ行キシト云フ話ハ, Kūei ヲ置キテ, Alhosoch ヨリ金ヲ貰ヒ (a bachai ニ入レテ) 帰リテシカ言ヒフラセシナリト。(Samisel 談)]

Chonlei ニ Irai ト Kūei ト云フ兄弟ガアッタ。兄ノ Irai ニハ妻ガアッタガ悪イ女デ, 弟ノ Kūei ガカタウ (不具) ナノデ (Kūei ハイツモ体ニ腫物ガアル上ニ足ハ蹲ンダママ 伸ビズ, 手モ曲ツタキリテ伸ビナカッタ), 汚ナガッテ Irai ノ留守ナドニハ殊ニヨクシ ナカッタ。デ Kūei ハ氣持ヲ悪クシテ或日, a brel ニ乗ッテ出テ行ッテシマッタ。

Kayangal ノ Ngaldochol ハ□□□□ Ngalbōchūū (Ongiwal ニ近イ村ダッタ) ノ□ □□ Alchosoch ト云フ者ノ馳走ヲ拵ヘル事ヲ引受ケテ居タノデ, 魚ヲ取りニ海ニ出タ。而テ Kūei ガ筏ニノッテ流レテ来ルノニ逢ッテ可哀ソウニ思ッテ, Ngayangal ニツレテ 帰ッテ自分ノ家ニ置イタ。ヨク馳走ナドヲ作ッテ出スト, 後ニハ自分達ノ食ベル物サヘ 無クナッテシマフ事ガアッタモノダガ, ソンナ時, Kūei ハイツモヨク魚ノ頭ヤ芋ノ尻尾 マデ取ッテ置イテ出スバカリカ, アボウク °ヤカブイヤタバコ迄必ズ少シヅツハタシナ ンデ居テ, 家ノ者ヲ困ラセナカッタ。Ngaldochol ガ Alchosoch ニ其シナ話ヲスルト, Alchosoch ハ大變ニ感心シテ自分ノ家デ世話ヲスルカラ是非ツレテ来テクレト云フノデ, 其レデハ可哀ソウナモノダカラヨク世話ヲシテヤッテクレト云ッテ Kūei ヲツレテ来タ。 Alchosoch ノ家ニ来テモ, Kūei ハ小シモ変リガナク, ヨク不自由ナ体ヲツカッテ何か ト仕末ヲヨクスルノデ, Alchosoch ハ嫁ヲ持タセヨウトシテ, Blisan ノ thilamsoi ト云 フ女ト結婚サセタ。デ Mūl ヲスルノデ Blisan ニツレテ行ッタガ, 足ハキカズ手ハキカズ, 腫物ハアール事トテ**バスケ**ニ入レテ行ッタノデ, Blisan ノ□者ガ皆 Kūei ヲ悪ク云ッ テ汚ナガッタ。其時 Kūei ガ歌ツタ歌ト云フノガ次ノ様ニ伝ヘラレテ居ル。

Akemolokoi tia omsan l ngalse sūchūdl amaī ham engī Mraū l oban omiottle a
mrimul ngara ohil ma bses a ngara imal e mrekesakoo

或時 Ngalmishi kan カラ Kūlk̄thaol ガ来ルト云フノデ馳走ヲ拵ヘテ居タガ、Kūei ガ何か注意スルト、汚ナイカラ向ヘ行ケトカ何トカ悪口ヲ云フノデ Kūei ハ又気持ヲ悪クシテ海ニ出タ。

〔欄外に記す〕
Cheishal ノ Rūbak [Būch ト云フ名] ガ awel ノ網ヲハリニ海ニ出テ居ルト、丁度同ジ所ニ Irai ガ Chonlei カラ出テ来テ居テ同ジ様ニ awel ノ網ヲハロウトシテ居タ。

Būch ガ何ヲシテ居ルノカト云フト、awel ノ網ヲカケニ来タト云フ。私モ実ハ同ジ考ヘデ来タノダガ、オ前ハ折角遠クカラ来タノダカラオ前ガカケルガイイト云ッテ話シテ居ル所ニ Kūei ガ流レテ来タ。Kūei ガ流レテ来テ二人ノ話ヲ聞イテ居ルト、確ニ兄ノ声ナノデ呼ンデ見ルト兄ダッタ。兄ハビックリシテ、モウ死ンデシマッタノカト思ッテ居タガ、何ウシテ斯ナ所ニ又出テ来タノカトキクノデ、Kūei ハ其後ノ話ヲ残ラズシテキカセタ。Būch ハ其レヲ聞イテ居テ、可哀サウニ思ッテ家ニツレテ帰ッタ。而テ海岸ノ a bai ニ住マハセテ毎日食物ヲ運ンデヤッタ。

Erachaboū ト云フ Rūbak ガイツモ□□□□ akarēl ヲ取ル為ニ Sūl̄h ヲ海岸ニ干シテ居タガ、Kūei ハイツモ雨が□降レバ取入レ、乾ケバ裏ガヘシ、出来レバ a-bai ニ仕末シテ吊ッテ置イタノデ、Erachaboū ハ大変ニ Kūei ニ感心シ Būch ニ話シテ Kūei ヲ貫ッテ家ニツレテ来テ色々世話ヲシタ。Kūei ハ病氣ニナッテイツモ泣イテ居ルノデ、何が悲シイノカト聞ク□^(ママ)テ、ナダメテモスカシテモ始メハ黙ッテ居タガ、或日遂ニ、話シ出シタ。自分ハ体モコンナニ不自由ナ上ニ今ハ病氣モ重クナッタ。イツ死ヌカモ知レナイノニ親兄弟モナク、死ンデモ引取ッテクレルモノモナケレバ、自分ガイケテ貰フ処モナイ、一体ドウナルノダロウ、ト。Erachaboū ハソレヲ聞イテ、ソナ事ヲ心配スル事ハナイ、必ズ私ガ出来ルダケノ事ヲシ、墓ハ私ノ家ノ者ト一緒ニ此ノ Odosongl ニ作ルカラト云ッタノデ、Kūei ハ大変ニ喜ンデ感謝シ、足ノ躡ミカラニツノ大キナ金ヲ出シ、肘ノ曲リカラモニツノ大キナ金ヲ出シ、喉カラモ一ツ大キナ金ヲ出シテ Erachaboū ニ与ヘテ死ンダノデ、Erachaboū ハ手厚ク Kūei ヲ自分ノ家ニ葬ッタ。Erachaboū ノ家ニ其ノ墓ガアル由、

大キナ金ノ名ハ

Bses 二個
Omiottl 二個
a mrimm 一個

(a Spesūng)

十七日 木 晴

九時頃カラ舟ヲ出シ Rūrīth ノ鳶ニ行ク。

途中、長イアタオデソコ^〇ソニ羽、二尺モアル M-ūl^f 一尾、Kishibūl ヲ十二三モトッテ行き、上ッテ、刺身ヲ作り、鳥ヲ焼キシテ弁当ヲヒラク。椰子ノ水ヲ飲ンデ休ミ、ア

ヶ[△]シヲ切り，海デ遊ンデタ方少シ早く帰ル。夜，Ikrep ノ家ニ行キ話ヲキク。

N1. 39 ^{〔欄外に記す〕} [ムギサプウスコール 補 済]

Ngaliyap ニ Urukūtschool ト云フ女ガ¹²⁶⁾ アツテ，其ノ子供ガ Mngiṭhabschool デアツタガ，年頃ニナツテモ嫁ヲ貰ハナイノデ，村ノ者ハ Mangarōū la dilūchs デモ貰フ心算カシラナドト噂シアツタ。デ Mngiṭhabschool ハ其ノ事ヲ聞イテ，其ノ女ガドンナ女カシラト思ツテ，a Êṭhel ノ実ヲ持ツテ女ノ家ニ行ツタ。ガ女ハ chashinml ノ蔭ニ居テ出テ来ナカッタノデ，木ニ登ツテ a Êṭhel ノ実ヲ一ツ落シタ。スルト女ガ気がツイテ其レヲ拾ヒ，上ヲ見ルト人ガ居ルノデ驚イテ居ル。Mngiṭhabschool ハ下リテ行ツテ女ニ，私ノ妻ニナツテくれルカト云ツタ。女ガ云フニハ，私ニハ解ラナイ，私ハ村ノ人達ノ話デハ，何デモ Mngiṭhabschool ト云フ者ノ所ニ嫁ニ行クノダト云フ事デ，私モソノナ気がシテ居ルノデス，ト云フ。其処デ Mngiṭhabschool ハ，其男コソ私ノダト云フノデ夫婦ニナツタノダト云フ。子供ヲ産ム事モ同ジ，ウロイニ呑マレテアラクベサンニ流レル事モ同ジ，
(Ikrep 妻)

^{〔欄外に記す〕} [Ngalbrūū ノオボアツ[△]トウム (33 頁)]

Philachamaltāl ト云フ婆ガアツテ¹²⁷⁾，二人ノ女ノ子ヲ持ツテ居タガ，伏セテハ起コセバ限りナク食物ガ出ル不思議ナ□□□ tolūk ヲ持ツテ居テ，留守ニスル時ハ二人ノ娘□□ニイツモソレヲ渡シテ云ツタ，オ腹ガヘッタラ何デモ出シテ食ベナサイ，ケレドモ此ノ tolūk ハドンナニ汚レテモ決シテ水デ洗ッテハイケナイ。ソノ事ヲスルト蛇ヤ Oas ヤ色々ナ恐ロシモノガ出ルカラ。ト云フノダツタガ，或時留守ノ間ニ大雨ガ降ツタ処，娘達ハ^{〔ママ〕}根屋カラ水ヲウケテ知ラズニ洗ッテシマフト，何百ト云フ oas ガ出テ来タノデ娘達ハビックリシテ，其ノ tolūk ヲ床下ニ抛ゲステテ逃ゲ出シタ。Philachamaltāl ハ帰ッテ来ルト大変ニ怒ツテ，娘達ヲ追ヒ出シタ。子供達ガ Kanrabd ト云フ樹ノ実 (albottl ニ似タモノダト云フ) ヲウバイアツテ取ツテ食ベテ居ル処ヲ Obochaṭh ガ通ツテ，二人ヲツレテ行ッテ自分ノ子供ニシタ。

Obochaṭh ハ今迄子供ガナクテ淋シイノデ Chūm ヲ沢山養ツテ，食事ノ時ニハ一緒ニ何デモ食ベサセタリシテ居タガ，女ノ子供ヲ二人マデモ持ツタノデ，Chūm ヲ皆捨テ□□□□タト云フ歌

Oboāṭh el chūm eyan
Tiakiṭh me teūngem
El-ang ki chūm kūn
mlelekesacho era mkeson

(カアレール)

十八日(金) 晴, 夕刻, 雨。

[欄外に記す]
[ア・イロール]

午後, Irool ニ行ク。īハ思ツタヨリ近カッタ。入口ハヤット入レル位, 直チニ空洞, 大空洞三四, 懐中電灯ノ光ノ中ニ何千ト云フ青イ鳥——黒イ鳥ノ影, 薄闇ニ唸リノ如キ羽音, 冷ヤカナ風, shishiwarik, etitaramaṭh, 昔下ノ Ngaēth ノ村ノ者達ガ戦争ノ時, 此処ニ避難シタ。此方ニモ向フ側ニモ穴ノ中ニハ無数ノ貝ノ殻ガアリ, オロカンノ破片ガアリ, 貝器ノコワレラシイモノガアル。風化シタ石灰岩ノギザギザノ上ノ此ノ高ミニ, 暗イ穴ノ中ニ幾代カノ人間ノ遺骸ノ様ニゴロゴロトコロガッテ居ル無数ノ巻貝ノ殻, 遺骸カラスケ出タ Deleb ノ様ニ闇ノ中ヲ駈ケメグル黒イ生き物, 手デハラヘバ力ナクハタト落ちルヒカゲノ虫ケラ, 何ヲ食ヒ何ヲ樂ミニ生レテハ育ツノカ, 黙々ト数十数百環ニナツテ湿ッポイ石ニツイテ居ル(脚)焰魔蟋蟀。人間ノ小サナ眼ガ届カナイ隅ッコノ薄暗イ世界ガココニアル。鬱々タル密林ノ奥ニ。何十ト云フ Shishiwarik ト etitaramaṭh トヲモツテ帰ッテクル。

夜, Ikrep ノ所ニ行キ話。

[欄外に記す]
[エーウボソ[△]ケ[△]ルノ話 済]

Ngūlsal ニ Tūcholmel, Eetboṭhongel ト云フ兄弟¹²⁸⁾ ガアッタ。弟ノ Eetboṭhongel ハ体中ニ腫物ガ絶エナクテ, būsochol ノ様ニ跡ガキタナカッタ。デ兄ノ女房ハ弟ヲ大変ニ汚ナガッテ, オ前ノ様ナモノノ所ニハオ嫁ニ来ルモノモナイト云ツテハイデメタ。デ Eetboṭhongel ハ口惜シガッテ女房ヲ見ツケニ出カケタ。而テ Arakebesang ニ来ルト, Ngaspangel ガ可哀ソウニ思ツテ娘ヲ嫁ニシテヤッタ。Chūlchūthaol ガ来ルノデ村中ガ馳走ノ準備デ忙シカッタ時, Eetboṭhongel ハ舟ヲ持ッテ居ナイノデ兄ノ所ニ借りニ行ツタガ, 兄ハ貸シテクレナカッタ。デ Ngaspangel ガ自分ノ子ノ様ナモノダカラト云ツテ舟ヲ□貸シテクレタノデ, 一生懸命デ魚ヲ取り, 村中デ一番沢山ノ魚ヲ集□メタノデ, 一番大キナ ongeth (馳走ヲ出スト向フカラ礼トシテ金ヲクレル事デアル) ヲ貰ツタ。其後, 兄ノ Tocholmel ガ病氣ニナッタノデ, 馳走ヲモツテ女房ヲツレテ見舞ニ出カケタガ, 自分ノ馳走ガ貧弱ナヲ耻ヂテ Ngaṭmdiū ト云フ水道迄行ツタ時, ワザト舟ヲ沈メテ馳走ヲ流シテシマツテ帰ッテ来タ。Aspangel ガ訳ヲキクト, 只舟ガ沈ンダノダト答ヘタガ, Aspangel ハヂキニ其ノ訳ヲサトツテ, 村ノ者ニタノンデ今度ハ沢山ノ馳走ヲ持タセテヤッタ。而テ折角沢山ノ馳走ヲモツテ兄ノ所ニ行ツタガ, 家ニモ入レテクレナカッタノデ, 馳走ヲウム (□□炊事場) ニ運び, 兄嫁ニ言ツタ。「ドウモ致方モナイガ, 折角初メテ女房モツレテ来タノダカラ, 女房ニモ今日一日ハ田圃ノ草取りデモサセテ, 明日帰り度イガドウダロウ」ト, スルト兄嫁モ喜ンデ弟ノ女房ヲツレテ田圃ニ出テ行ツタ。

Eetboṭhongel ハ ūm デ一人デ a boūch ヲ囓ンデ居タガ, 兄ヲ呼ンデ兄ニモ a boūch ヲ囓ンデヤリ, 体ハドウカ, 困ル事ガアルナラ何デモスルカラ云ツテクレ, 若シ借金ガ

アルナラ私ニダケキカセテ置イテクレ、貸金ガアルナラ其レハ子供ダケニ聞カセルガイイ、ト云フト、兄ガ云フニハ、借金ハナイ、爐ノ側ヲホッテ見口、ア・キムガ伏セテアルカラ持ッテ来ナサイ。デ Eetbothongel ハ其ノ akim ヲ持ッテ来タ。其ノ中ニ兄ノ金ガ入ッテ居タ。兄ガ云フニハ、一ツ一番悪イ金ダケ残シテ置イテ、アトノ金ハ皆オ前持ッテ行ケ、而テ明日迄居ラズ、今日帰ッテシマヘ、私ハチキニ死ヌカラ、死ンダ時又来ナサイ。

Eetbothongel ハ一人デ ūm ニ居ルト、夕方女達ガ帰ッテ来タ。ソコデ兄ガ出テ来テ居タ。オ前達ハ私ノ弟トハ思ハナイ、今スグニ帰ルガイイ。

ソコデ Eetbothongel ハ夜舟ヲ出シテ女房ヲツレテ arakabesang ニ帰ッテ来タ。

間モナク Tocholmel ハ死ンダノデ Eetbothongel ハ来タ。女房ト子供トデ akim ヲ見ルト金ガナイ。Tücholmel ト云フノハ村長ノ称号デアアルシ、村ノ金モアヅカッテ居ル事トテ、金ガナケレバ子供モ Tücholmel ヲ継ゲナイシ、死体ヲ葬ル事モ出来ナイノデアアルガ、村ノ者モ金ヲ出セト云フシ、Eetbothongel モ早クシナケレバ死体が腐ルデハナイカト云フノデ、女房モ子供モ途方ニクレテ只泣クバカリダッタ。ソコデ Eetbothongel ハ金ヲ出シテ兄ノ子供ニヤリ、Tücholmel ヲ葬ッテ、オ前ガ Tücholmel ヲツゲト云ッタガ、村ノ者ハ何ウシテモ承知セズ Eetbothongel ヲ推シテ Tücholmel ニシタ。

(アカレール)

〔欄外に記す〕

[Nl. 109] エラオルキ[△]ースノ話]

[15. 70 参照] [15. 154 参照]

Ngeaol ニ Etūmai ト云婆サンガ居タ¹²⁹⁾。其処ヘ Eraolngīs ガ行ッテ同居シ、色々神ノ事ヲ行ヒ予言ヲシタリシテヨク中ルノダガ、他村カラ入ッテ来タノデ村ノ者達ガドウシテモ信用シナイ。其処デ^{〔当〕} Eraolngīs ハ bibūyūel (子) ニナッテ婆サンノ水ニ入ッテ婆サンニ呑マレテ、再ビ婆サンカラ生レタ。デ今度ハ村ノ者達モ婆サンノ子トシテ信用シタ。

Eraolngīs ハダンダン睾丸ガ大キクナリ、大キナ bai ヲ作ッテ住ミ、神様ノ事ヲ行ッテ居タガ、遂々睾丸ガ bai 一パイニ大キクナッタ。……

Ngatpan ノ Fhirangabiyangal ト云フ所ニ Tūran ト云フ美人ガ居タガ、年頃ニナッテモ嫁ニ行カナイノデ、人々ガ Eraolngīs ノ所ニデモ嫁ニ行ク心算カト云ッテカラカッタ。Tūran ハ Eraolngīs ガドシ人カ見度イト思ッテ Ngeaol ニ行キ、馳走ヲ持ッテ行ッテ婆サンノ所ニ行ッテ尋ネルト bai ニ居ルト云フノデ行クト、Eraolngīs ガ何シニ来タト云フ。ソコデオ前ノ女房ニナリタクテ来タト云フト、デハ bai ニ入ッテ寝ナサイト云フ。Tūran ハ大キナ睾丸ノ上ニ入ッテ寝タガ、夜ニナルト Eraolngīs ハ睾丸ヲ脱イデ立派ナ体ニナッテ女ト寝タ。

Eraolngīs ハ Ngatpan ニ行ッテ Mūr ヲスルト云フテ、Ochoremasach ト云フ者ニ大

キナ筏ヲ造ラセ、婆サンヲヨク見テクレト頼ンデ、筏ニノッテ Tūran ヲツレテ Ngatpan ノ入口ニ来タガ、Tūran ガ考ヘコンデ^{〔瀕〕}留息ヲツイテ居ルノデ訳ヲキクト、家ガ小サイカラオ前ガ入レナイダロウト思フト云フ。デ Eraolngīs ハ辜丸ヲ脱イデ捨テタ、Ngatpan ノ前ノ Tengetadudū ト云フ岩山ガ其レダト云フ。立派ナ男ニナッテ Tūran ニツレテ村ニ入り Mūl ヲシタガ、Eraolngīs ガ後ニ Ngatpan ノ Mfhekī Pelao ニナッタト云フ。

後、アイライニ入ッテ Mfhekī Pelao ニナリ

カスールニ入ッテ Obak ra mchūū ニナリ

ウルリヤンニ入ッテ Mfhekī Pelao ニナリ

アコールニ入ッテ Eraochomchūū ニナッタト云フ。

.....

(アカレール)

十九日 (土) 朝雨。ドウニカ止ミ□シガ雲厚ク夕方ヨリ雷鳴、灰光、雨。

夜、Ikrep ノ処ヘ行キ話ヲキク。

^{〔欄外に記す〕}
[濟 テ[△]イラトコ[○]コ[○]オ ト エラテイノ話]

^{〔欄外に記す〕}
[14, 171 参照]

Chonlei ニ tochochoch, thiltochochoch ト云フ兄妹ガアッタガ、thiltochochoch ハ只家ニ居ルト、Kikil ダケガ何処ヘデモ行ッテ何デモシテ来ル。或時一人ノ Mnengeshi ガ未明椰子ノ木ニ登ルト、向フノ田圃ニ Kikil ガ飛ンデ居ルノデ、下リテ来テツカマヘテ Kwal ニ入レテ家ニ帰ル。祝ガアッテ村中ノ者ガ集ッタノデ其 Mnengeshi ハ皆ノ前デ訳ヲ云ッテ、其ノ Kikil ヲ Kwal カラ出シテ皆ノ間ニ抛ゲタ。Kikil ハ女達ノ間ヲ探シ廻ッタガ、thiltochochoch ノ処ニ行クト股ノ間ニ入り込ンデシマッタ。兄ノ tochochoch ハ大變ニキマリガ悪イノデ、妹ヲツレテ Kosol ノリーフニ行ッテ、死ヌナラ一緒ニ此処デ死ナウト云フト、妹ガ云フニハ、皆自分ノ為ナノダカラ私ダケ此処ニ置イテ帰ッテ下サイト云フノデシカク妹ヲリーフノ上ニ置イテ帰ッテ来タ。

Mangarengel (Eratei) 来、何シニ来タト云フ、オ前ヲ探シニキタト云フト頭ニノセテ Eratei ノ村 Ngarak ニツレテ行ク。夜ニナルト Eratei ハ立体ナ人間ニナッテ一緒ニ寝タ。Eratei ニハ母ガアッタガ、頭ガ人間で体ガ蛇ダッタ。Eratei ガ寝ル時ニ云フニハ、朝起キたら自分ハ海ニ行ッテ夕方カヘルカラ、オ前ハ早く湯ヲ熱ク沸シテ婆サンノ処ニ行キナサイ。其ノ様ニシテ朝婆サンノ所ニ行クト、婆サンハ頭ノ虱ヲ取ッテクレト云フノデ見ルト、虱ドコロカ、bsoyoch ダノ ūngūis ダノ□owas ダノ、気味ノ悪イモノガイッパイ居タガ、女ハ其レヲトッテハ沸湯ノ中ニ入レテ、自分ハ椰子ノ実ヲ囓ンデ居タ。デ、キレイニ取ッテシマフト婆サンハ女ガ皆取ッテハ咬ミツブシテ居ルト思ッテ感心シテ、今迄沢山ノ女ガ来タガ、オ前ノ様ナ孝行ノモノハナカッタト云ッテ、蓆ヲ編ム a

Sūch □デ袋ヲ作ラセ□ル。

Eratei ガ帰ッテ来テ其袋ニーパイノ金ヲ入り、今度ハ二人デ mūr ラスル為ニ chonlei ニ帰ッテクル。大キナ mūr ラシタガ、皆ニ金ヲワケテモ尚沢山アマッタ。Eratei ハ姉ノ tiptipchmiyūch ニタノンデ、自分ノ居ナイ時ニ自分ノ事ヲ何カ女ガ云ヒハシナイカ、氣ヲツケテ居テクレト云ッテ出テ行ク。スルト女ニ皆ガ色々ト Eratei ノ事ヲキクト、女が大変イイ人ダガ、魚ノ様ナ匂ヒガスルト云フ。□□ Eratei ハ氣持ヲ悪クシテ、子供達ニ自分ガ帰ッたら□□□□ atas デ騒ギナサイト云ッテ置ク。子供達ガ騒グト金ハ皆トンデ、Kishiaml, Sangal, Charao, ongolm, Sūi ノ木ノ実ニナッテシマッタ。

(Eracharēl)

Tangara both ト云フガ、chalmol optila ngbard ハ mangarengel ノ寢床ナリト云、金ハ Ngorot ニ行キテ持ち来リシト云、Ngorot ヨリハ四日目ニテ来リシト伝

(Hūchūl a brūū 婆,

二十日 日曜日 雨。 〔欄外に記す〕
[食]

フクラブルーカラ呼バレテ居タノデ、□朝一寸ヨク晴レテ居タシ、出カケル。昼食ヲ馳走ニナッテカラ村中ノ者が集ッテ来、次カラ次ヘト話、長氏カラ帰ル様トノ言伝、四時半、杉浦君ニ残ッテ貰ッテ帰ル。

夕方、長氏ト遠藤氏ノ処ニ行キ遅クマデ馳走ニナル。始メテ食ベタモノ、

○ a Katat (椰子蟹) ノ塩ユデ。

○ eliottle a Rūkūng ヲユデ、中実ヲ出シ、this [disēh] ト a reng トデ色味ヲツケ、Rūkūn ノ甲ノ中ニツメ、鍋ニ chālūch ヲヒキ、中ニ並□ベテ火ニカケル、コレハペリリヨオノ名物ノ由、大変体裁モヨシ、ウマシ、始メテデハナイガ序ニ

○ aīhil elūch, elūch ヲ取ッテアトノ aliūs ノ粕ヲ ilaot デ煮ツメタモノ。

〔欄外に記す〕
[dīl helūh]

二十一日 (月) 晴

早昼ニテカ[△]ロコ[○]ルニ行ク。海デ暫ク遊ビ、Erakiīhl ノ処ニ行キ、Chobak, Loū 来テ一寸話、夕食後、女供ヲ集メ Kesekeš ヲヤラセル。

〔欄外に記す〕
[オゴレン ト マリアル]

Aūron ニ Oshilech ト云フ男ガアッタ¹³⁰⁾ガ、大変ニ魚取りガ上手ダッタノデ Choigūl ノ Oren ト云フ娘ノ親ガ惚レコンデ、Oren ヲ嫁ニヤッタ。ケレドモ Choren ニハ既ニ Marial ト云フ男ガアッタノデ、Marial ガ病氣ニナルト女ハ花ヲ持ッテ見舞ヒニ行ッタ。行ッ□テ見ルト、Marial ハ其日コトキレタアトダッタ。女ハ死骸ニ取ツキ泣イテ泣イテ、泣キ死ンデシマッタ。デ親達ハ直チニ舟ヲ出シテ Oshilech ニ女ノ変死ヲ報ジタ。

Oshilech ハ驚キノアマリ体が硬クナッテ、海ニ落ちテ死ンデシマッタ。海中ニ今モ Oshilech ノ石□□アリ、ニツノ Bangikoi (蝶) ガ上下ニ舞フヲ、島民ハ Delebngel a Oren ma Marial デアルト云フ、

[N1, 112]

(pūlloi)

カ[△]スール

[N1, 111] 〔欄外に記す〕
[カ[△]ルミテ[△]ィウ、済]

昔ハ Malekiok ノ者ハ Ngalmiṯhiū ニ居タ¹³¹⁾ ノダガ、Achoṯhaki ノ木ノ中ニ Iyūl (ムカデ) ガ居テ、出テ来テハ人ヲ食ツタ。デ皆ハ悪イ神ガ居ルカラ外ノ処ニ行カウト云フノデ、舟ヲ仕立テ引越シタ。Ara bache^gニ来テ、Ngalmiṯhiū ト Eṯharach ノ海トハ私達ノモノダカラト、Iraiboūch ニ頼ンデ置イテ Malekiok ニ入ツタ。

此ノ時 Malekiok ニ入ツタノハ、Blūūlūchs, Eolūchs, Ptablūchs デアツタ。

皆ガ Ngalmiṯhiū ヲ去ツタ時ニ、一人ノ婆サント一人ノ子供ガ舟ニオクレテ後ニ残サレタ。婆サング云フニハ、悪イ神様ガ居ルカラ騒イデハイケナイ、ト。子供ハ薪ヲ高ク積ミ上ゲテ火ヲツケテ石ヲ焼イタ。其処ヘ Iyūl ガ出テ来タノデ、焼石ヲ其ノ口ノ中ニ抛ゲコンダ。Iyūl ハ死ンダ。二人ハ小サナ舟ヲ作ツテ海ニ出タ。スルト、Arabache^gノ Erachalchūl ト云フ者ガ漁ニ出テ二人ヲ見ツケテツレテ帰ツタ。子供ハ Arachamai ノ mongor ト夫婦ニナッテ Arachamai ニ住ンダ、婆サンハ皆ガ Melekiok ニ往ツタトキイテ尋ネテ行ツタ。而テ Eolūchs ニ入ツタト云、婆サング Obochath ダツタトモ云ヒ、Ngalmiṯhiū ノ村ノ金ハ Ebilalūklai ガ持ツテ居ルガ、之レハ後ニ婆サング持ツテ来タノダト云フ。

(Era achareel)

〔欄外に記す〕
[カ[△]ラック。済 [65 頁参照]]

Ngayangal ノ Ngaldochol ハ Periliū ニ行ツテ¹³²⁾ 帰ル時、娘ト二人デ帰ツテ来タガ、夜 Ngayangal ニツイタノデ tobechel ノ柱ニ舟ヲツナイデ寝タ。スルト杙デハナクテ a Rūnl ノ尾ダツタノデ、夜明ニ a Rūnr ハ起キテ游イデ行ツテ、Ngaldochol ガ目ヲサマスト、Ngayangal ハマルデ見エナカッタ。而テ Ngarak ト云フ罵ニツイタ。Ngarak ノ muengeshi ノ a Tangngerchoi ト云フ者ガ世話ヲシテクレテ上陸シタノデ其ノ家ニ行ツテ居タガ、a Tangerechoi ハ其ノ娘ガ好キダツタノデ夫婦ニシタ。処ガ日ニ日ニ娘ガヤセテ行クノデ、Ngaldochol □ガ何ウカシタノカト尋ネルト、夫ガイヤデ Ngayangal ニ帰り度イノダト云フ。

其処デ Ngaldochol ハ Osochosoch デ舟ヲ作ツテ帆ヲカケ、Chalmol ト村トノ間ヲ kittan ayals, kittan ayals デ遊バセテ居ルト、atangerchoi ハ大變面白ガツテ、今度ハ自分ヲ乗セテクレト云フ。乗セテヤツテ二三度 kittan ayals ト声ヲカケテヤツタガ、次ニ

ハ Chalmol 迄行ッテモ声ヲカケナカッタノデ、舟ハドンドン沖ノ方ニ出テ行ッテ了ッタ。デ Ngaldochol ハ食□物ヲモチ、舟ヲ出シテ娘モノヤ、又 a Rūnr ノ尾ニ舟ヲシバツテ置クト、三日目ノ夜ニ Ngayangal ニ帰ッテ来タト云フ。

(Era achareel)

〔欄外に記す〕
[セシリアルノ話、済]

Ngasūil ニ Seshiril ト云フ子供ガアッタガ、家ニハオ婆サンガ一人居タダケデ大変ニ貧乏ダッタ。デ何ウシタラ金持ニナル事が出来ルカト考ヘテ、Ngeaol ノ Olngis ノ処ニ行ッテ Mangaril ヲシテ貰ッタ。スルト Olngis ガ云フニハ、戦争ニ行クガイイト教ヘテクレタ。帰ッテ子供ハ Rūbak ニ ピスカンヲ作ッテクレト頼ンダ。Rūbak ハ小サイ ピスカンヲ二本作ッテクレタノデ家ニ置イタ。

其ウチニ Ngablūch ト戦争ガ始ッテ、Kabechel ガ出ル事ニナッタ。子供ハ舟ノ中ニカクレテ居タ。デ皆ガ上陸スル時ニ見ツカッタガ、オ前ハ中ニカクレテ待ッテ居ナサイト云ッテ、皆ハ行ッテシマッタ。デ子供ハ ピスカンヲ持ッテ皆トハチガッテ森ノ中ニ入ッテ行ッタ。スルト向フカラ婆サンガ バスケニパイ村ノ金ヲ入レテ隠シニ来タ。デ子供ハ其ノ婆サンニ ピスカンヲ向ケルト、婆サンハ金ヲ皆ヤルカラ助ケテクレト云フ。子供ハ後デ知レテハイケナイト思ッテ婆サンヲサシ殺シ、腰蓑ヤ蓆ヲ (□□□□□□□□□□□□) 取ッテ金ノ入ッタ バスケヲスッカリ包ンデ舟ニ帰ッテ来タ。戦ガスンデ皆ノ者ガ帰ッテ来タガ、子供ガキタナイ腰蓑ヲ蓆ヲ卷イテ居ルノデ、ソナモノ捨テロト云フ。子供ハ自分ノ家ハ貧乏ダカラオ婆サンニ持ッテ行ッテヤルノダカラト云ッテ、ノセテ貰ッテ村ニ帰ッテ来タ。而テ床下ニ石ヲカブセテイケテ置イタ。

其後 Ngasūil ノ Rūbak 達ガ Imirik ノ Sacharaimūl ノ Klilth ヲ買フ事ニナッテ皆デ出カケタ。子供モ一緒ニ行カウトスルト、何シニクルノカト云フノデ、見ニ行クノダト云フト、オ前ナカ来テモシカタガナイカラ帰レト云フノデ、子供ハ Rūbak 達カラ後レテ一人ツイテ行ク。Akeg デ休ンデ alilth デ地ヲツクト、金ノ音ガスルノデ見ルト金ガアルノデ拾ッテ、又行クト又金ガアルノデ拾ッテ行ク。イヨイヨ向フヘツイテ Sacharaimūl ノ Klilth ヲ買フト云フ段ニナッテ、Rūbak 達ハ金ヲ出シ合フ事ニナッタ。子供ハ遠クニ離レテ腰カケテ居ルト Sacharaimūl ノ娘ガ見テ、又モアノ人ハ何シニ来タノデショウ、コッチニ来タライイノニト云フノデ父ガ此方ニ呼ブ。而シテ何シニ来タノカト聞クト、見ニ来タノダト云フ。イヨイヨ金ヲ出シ合ッテ見ルト金ガ足りナクテ Klilth ヲ買フ事が出来ナイノデ、Rūbak 達ハ仕方ナシニ帰ラウトスル。其時子供ハ バスケカラ握ノ金ヲ出シテ、之レデ買ヘルダロウカト云フ。其レハ買ヘルドコロカ残ル程アッタノデ、Sacharaimūl ハ代ダケトツテアトヲ子供ニ返シタ。Rūbak 達ハ帰ッタガ、Sacharaimūl ノ娘ハ子供ヲ好イテ留メタノデ残ッタガ、後二人ハ夫婦ニナル。

Ngasūil ニハ婆サンガ一人居ルノデ、二人デ揃ッテ帰ル事ニナリ、馳走ヲモッテ二人デ出カケタガ、二人ハ行逢フ人ゴトニ弁当ヲワケテヤッテ無クシテシマッテ、又戻ッテ

来ル。而テ弁当が無クナッテシマツタカラ帰ッテ来タト親ニ話スト、Sacharaimūl ハ氣ガツイテ村中ノ者ニ云ヒツケニ馳走ヲ作ラセ、ニツノ Kabechel ニツマセテ Ngasūūl ニ帰シテヤツタ。

帰ルト婆サンノ分ダケトッテ置イテ、残りヲ全部村ノ Rūbak 達ニクバル。而テ Rūbak ノ a bai ヲ買ッテ婆サンヲ住マセ度イカラト云ッテ相談スル。

斯ウシテ彼ハ村ノ Rūbak ニナツタ——。

(pūlloi)

Nl. 95

二十二日 (火) 晴, 夕方二三度驟雨。

朝早く, Ngashias ニ帰ッテクル。

フクラブルーニ Ngirimidol ノ兄ヲ呼ビニヤッテ待ッテ居タガ, 遂ニ来ナイ。夜, 遠藤氏ノ処ニ行ク。

二十三日 (水) 晴

Ngirimidol ノ兄モ Ngirimidol モ朝早く Achōl ニ立ッテシマツタト云フノデ, Hūchūl a brūū ニ出カケル。Kesekes ヲウツシ, 昼食ヲモラヒ, 海ニ入ル。夕方帰ルト kotich ガニツ, Matkoil ガーツタ食ノ膳ニ上ル。夜, 長氏ノ処ニ行ク。

二十四日 (木) 晴

何テ美シイ晴ダツタカ。朝早くカラ私達ハ皆デカヌーヲ出シテ, 長イ長イ atao ヲ魚ヲ取り取りユックリト出テ行ク。

浅瀬ニ出ルト□舟ヲツナイデ, 土人達ハ二本ヅツノピスカンヲサゲテ降り, 例ノ如ク水煙ヲ上ゲテ魚ヲ追ッテ走り廻リ, 忙ガシクピスカンヲ投ゲカワス, 其間私達ハ深い処ニ入ッテ遊ンデ居ル。

皆ハテンデニ魚ヲ三ツ四ツ宛サゲテ息ヲハズマセテ帰ッテクルト, 一ツニツヲ□刺身ニシテ, □朝ノ弁当ヲ始メル。

〔欄外に記す〕
〔ロイスカミリヤンガル,〕

私達ハ更ニ出テ行き, a Imlochol ノ前ニカヌーヲツナイデ, 又一寸 kotich ニピスカンヲナゲ上陸シ, 椰子ノ木ノ蔭ニ陣ドッテ刺身ヲ作り, 火ヲ焚イテ魚ヲ焼き, 弁当ヲヒラク。椰子ノ水ヲ飲ンデ元気ヲツケ, Rois Kamiyangal ニ登ル。漁ハ皆ノ楽ミダ。而テ私ノ目的ハ此ノ Rois ヲ見ル事ナノダ。

直グニ私達ハ嵐デ目茶苦茶ニナツタマングローブヲ渡ラナケレバナラナイ。嵐ノ後スッカリヤラレタ儘, 新ラシイ□芽モフイテ居ナイカラ, 先ヲ見通シテ近ク私達ノ前ニコンモリトシタ Rois ハ見エルノダガ, 三四年モタツ事トテ, 仆レタ紅樹ノ幹ハ腐レテ, 私達ハ何度カ足ヲフミ外シテハ泥ノ中ニ落ちタリ, 或所ハ四這ヒニナラナケレバナラナイ。

土人達ハ此ノ間ヲ、イツノ間ニカズット先ニナッテシマフ。私達ハ落ちレバ墨ノ様ナ泥水ト、足ノ踏ミ入レ場モナイ thūhūl ノ行列ナノダカラ、サウ目茶苦茶ニハ行カレナイ、日ハギラギラト眩シク照ル。而テ此ノマングロープヲスケルト、忽チ風一ツ通ラナイ藪ノ中ニ入ル。而テ忽チニ五尺モアル倒木ヲノリ越エ、網ノ様ナ葛草ノ中ヲモグッテ行カナケレバナラナイ上ニ傾斜ハハゲシクナッテ、踏ミツケル石ハポロポロト崩レテガサガサト葛ニツマヅキ、木ノ根ニブツカッテ下ヘ転ゲ落ちテ行ク。藪ニ入ルト、スグニオビタダシイ巻貝ノ殻ニ気がツク。海岸ダッタノダロウカ。

否、昇ッテモ昇ッテモ貝殻ノ集積ハ甚ダシク、土器ノ破片ハ盛ニコロゲテ居ル。多イ所ハ貝塚ノ様ニ殆ド貝バカリ一尺モ一尺五寸モ層ヲナシテ居ル。上ノ方ニ登ルト、嵐デ大木ガ根コソギ倒レタ為ニ全クヒドクナッテ居ルガ、其レデモ頂上ニ近イアタリハ、明カニ人工ヲモッテ積マレタラシイ石積ノ跡ガ見エル。而テ此ノ山ノ石灰岩バカリデナク、半分程モリーフガ上ゲラレテ居ル。大キナアキムノ破片モ可成沢山ニ見ラレル。頂上ニハ一尺余ノ完全ナアキムノ殻ガアッタ。

(N1. 60.)

此ノ□□□□ akim ハ Onlünml akim ト云ハレ、昔 Ngardrorch ノ者達ガ漁ニデモ出ルト、首ヲトッテ来テ此ノ akim ニ入レ水ヲ入レテ腐ルヲ待チ、洗ッテ Kwai ニシテ水ヲ飲ンダト伝ヘラレテ居ル。

土器片ヲ見ルニ相当新ラシイモノモアリ、型モ殆ド各種アルシ、遺跡ト云ッテモ最新迄続イタモノト思ハレル。但シ山ハ急デ平地ハナシ、常時人ガ棲メル様ナ所デハナイカラ、戦時等一時的ニ避難シタダケダロウ。

降りテ来ルト瀧ノ様ナ汗、一息ニムク[△]ールヲ飲ンデ暫ク休ミ、カヌーヲ出シテ Ngbard ト Ngabath ノ間ニ出、岩魚ヲツク。夕方、潮ノクルノヲ待ッテ帰ッテクル。二尺モアル平アジノ刺身デ空腹ガ□□グーグー言ッテフクレル。



二十五日（金） 午前中晴，午後，雨。

夕方，世話ニナツタルバク達ヲ呼ンデ夕食ヲヤル。後，Ikrepノ処デ話シ。

二十六日（土） 曇，

朝ノウチニ荷造り，午後，カヌーデアロコ[○]ルノ波止場ニマハル，潮ガヒイタノデ，カヌーダケマハシテ貫ヒ，アイムロコ[○]ルカラ上ッテ海岸^{〔歩カ〕}ヲ止イテ来ル。

受信，英子，田辺保男，川上親恒。

二十七日 日曜日 晴

九時頃，ピナス出ル。天気ヨク風，追風トテ速ク氣持ヨク来リシモ，途中故障シテカ[△]ルミチ[△]ウノ先キニテ暫ク止マリ修理，其間游グ。三時マダライ着，荷物ヲ残シタママ上陸，金井氏ノ所ニヨリ，中畑氏ノ所ニヨリ夕食，五十嵐氏ノ所ニ行キシモ留守，永田氏ノ所ニ行ク。宿ル。

二十八日（月） 晴，

松本氏ノ所ニ一寸ヨリ，郵便局ニ行キ，公学校ニ行キ，十時アラカマイスニテかもめニ乗船，十一時頃発，客少ク氣持ヨク，日暮ニ□□□□アルコロニ着，釣，タマカイ二尾，船ニ寝ル。

二十九日（火） 晴

風モ殆ドナギ，快晴，八時半アルコロニ発，カ[△]ヤンカ[△]ルニ向フ。久々ニ大海ニ乗リ出シ，リーフ外ノ深ミノ，ウルウラマリーンノ豊カナ，海ノ色ヲ喜ビ，大キナウネリニ快クカタグ小サナ機械船ノ，オモチャノ様ナ動揺ヲ子供ノ時ノ思出ノ様ニ懐カシム。引綱ニカカッタ大キナ鮪二尾，カマス一尾，アジ二尾。本寫ガ漸ク霞ンデ見エナクナル頃，低イ台ノ様ナカ[△]ヤンカ[△]ルノ島々ガ見エル。

昼過ぎ着クト村ノ者ハ皆休場ニ出テ，珍ラシイ船ヲ迎ヘテ居ル。

アルキ[△]ールノ家ニ入り，鮪ノ刺身ヲ造ッテ昼食，暫ク休ンデカラ村ヲ一巡シ，海ニ入り，上ッテ水ヲ浴ビテ休ンデ居ルト，エラクスベレス来ル。

夕食後，野元君ト三人デ話シ，十時過ぎ早寝。

[12 頁参照] ← ^{〔欄外に記す〕} [a Erachal aki mla angalkem

a lhang aki chūm kūn mlelekesacho ra mkeson.]

[17. 47 参考]

^{〔欄外に記す〕} [小オ[○]クエラヤンクヱ [N1. 35]]

Thilachamaltāl ハ二人ノ子ヲ追出シタ前ニモ¹³³⁾，一人女ノ子ヲ追出シタ。ソノ前ニ

追出サレタ女ノ子ノ話デアル。

女ノ子ハ食ベル物モナク、大キナ a mīyūch ノ木ノ下ニ棲ミ、毎日毎日 mīyūch ノ実ヲ拾ッテハ割ッテ食ベテ居タ。デ村ノ者ハ誰云フトナク、此ノ女ノ子ノ事ヲ tiptipchmīyūch ト呼ンデ居タ。女ノ子ハアマツサヘ体中ガ Beīthes ニナッタノデ、而テ mīyūch ノ実モ日毎ニ少クナッテ行クノデ、死ヌ時ハ自分デ穴ニ入口ト思ッテ、墓ニナル穴ヲ堀^(掘)ッテ泣イテ居タ。或晩モウ自分ハ死ンダ方ガイト思ッテ穴ノ中ニ入ッテ寝テ居ルト、神様ガ其処ヲ通ッテ、此ノ死ニソウナ女ノ子ヲ見テ、何ウシタノカト尋ネタ。

女ノ子ハ母ノ Thialachamaltāl カラ捨テラレ、木ノ実ヲ食ベテ居タガ、木ノ実ハ少ナクナル、金ハナシ、体ハ此ノ通りノ Beīthes ニナッテ了ッタモノヲ、今ハ早ヤ死ヌバカリト用意シタ自分ノ□墓穴ニ入ッテ居ル由ヲ答ヘルト、神様ガ云フニハ、ヨイ処ニツレテ行ッテヤルカラ、後ニツイテ来ナサイ。其処デ後ニツイテ行クト、Ochūelayangīh ノ魚ヲトッテ休ム家ニ行ツタ。神様ハ Ochūelyangīh ダッタ。神様ガ云フニハ、自分ハ忙ガシイカラ行クガ、此処ニ居ナサイ、食物ハ毎朝 Drolm (軒ノ魚カケ) ニ置クカラ、起キタラソレヲトッテ食ベナサイ。而テ明後日私ハ又此処ニクルカラ、其ノ時病氣ヲ直シテ上ゲルカラト云ッテ去ッテシマッタ。

女ノ子ハ大変喜ンダガ、斯ンナ思イモカケナイ事ヲ信ジテイイノカ何ウカ半信半疑ダッタ。

其晩ハ其儘寝タガ、翌日先ヅ Drolm ヲ見ルト、本当ニ魚ガアッタノデ大イニ驚キ喜ンデ、明日ニナルノヲ待ッテ居タ。翌日再び神様ガ来テ、talab ト albotl ノ葉デ湯ヲワカシテアビヨト教ヘテクレタノデ其ノ通りスルト、忽チ Beīthes ハ跡カタモナク直ッテ美シイ女ニナリ、Ochūelyangīh ノ妻ニナッタ。Ochūelyangīh ハ、一度母ノ所ニ行ッテ顔ダケミセテ帰ッテ来ナサイト云フノデ母ノ所ニ帰ルト、母ハ其後二人ノ娘ヲ持ッテ居タガ、tiptipchmīyūch ノ立派ニナッテ帰ッテ来タノヲ喜バズ、只オ前モワシノ娘ダカラコレヲヤルト云ッテ、Ririanml (腰蓑ノ一種) ヲクレタノデ、其レヲツケテ帰り、□毎日 Drolm カラ魚ヲトッテ暮シテ居タガ、其ノウチニ子供ガ出来タ。

或日 Ochūelayangīh ガ来テ言ツタ。「私ハコレカラ天ニ帰ルガ、天ニ行ッたら忙ガシクテ来ラレナイカラ、オ前達ノ食物ハ Belleck ニタノンデアアルカラ、今迄ト変リナク Drolm ニアルカラ。若シ生レル子供ガ男ノ子ダッタラ Ochūelayangīh ト名ヲツケナサイ。而テ水ヲノム時ハ必ず Kwal デ飲ム様ニ。決シテ外ノモノデハ□飲マサナイ様ニ」ト。

子供ハ男ダッタノデ、Ochūelayangīh ト呼ンダ。或時子供ハ友達ト遊ビニ出タガ、二人トモ喉ガ渴イタノデ mngūr ヲ飲モウトシタ。Ochūelayangīh ハ Kwal ガ無イノニ氣ガツイテ田圃ニ□母ヲサガシニ行ツタガ、^(生)相憎ク母ハ田圃ノ仕方ヲ終ッテ海ニ行ッテ居タノデワカラナカッタ。子供ハ喉ガ渴イテ居タノデ帰ッテ来テ、Kwal ナシニ mngūr ヲ飲ムト、□仰向イタ目ニ、天ニ父ノ Ochūelayangīh ノ姿が見エタ。デ子供ハ喜ンデ家ニ帰り、母ニ今日ハ大変ニイ事ヲシタト云ッテ、Kwal ナシデ mngūr ヲ飲ンダラ父ガ

現レタ事ヲ話シタ。母ハソソナ事ハナイ、オ前ニハオ父サンハナイノデス、ト言ッテモ、子供ハモウオ父サンヲ見タノダト言ッテ聞カナイデ泣クノデ、母ハ仕方ナク、ソレデハ長イ竹ヲ七本ト椰子ノ皮ヤ殻ヲ沢山ニ集メナサイト云フ。子供ガ沢山集メルト、母ハ七本ノ竹ヲ椰子ノ木ノ上ニツナガセ、椰子ノ皮ヤ殻ヲ根本ニ沢山ツマセテ言ッテ。アノ竹ヲノボッテ行キナサイ、私ガ下カラ火ヲ焚イテドンドン煙ヲ上ゲルカラ、煙ガ沢山ニナッタラソノ煙ニ乗ッテ飛ビナサイ、ト。

云ハレル通り煙ニ乗ッテ飛ブト、天ノ Athiangal ニツイタ。父ノ Ochüelayangth ハ atao ノ方ニ人間ノ臭ヒガスルノデ、一番上ノ子供ヲ見ニヤッタ。上ノ子ガ来テ人間ガ居ルノヲ見テ、オ前ノ名ハ何ト云フカトキクト、子供ハ Ochüelayangth ダト答ヘタ。デ其ノ名ヲキイテ父ノ処ニ帰ッテ行クト、後カラ Ochüelayangth ガ Olai ヲカケタノデ名前ヲ忘レテシマッタ。父ノ処マデ行ツタガ、何ウシテモ思ヒ出セナイノデ忘レタト云フト、今度ハ次ノ子供ニ聞カセニヤッタ。次ノ子モ Olai ヲカケラレテ兄ノ様ニ忘レテシマッタ。其ノ次モ忘レテ来タノデ、五人目ノ一番小サイ子供ヲヤッタ。一番小サイ子供ハ atao ニ来テ Ochüelayangth ト云フ前^{〔名脱カ〕}ヲキクト、直グ大キナ声デ Ochüelayangth, Ochüelayangth ト大キナ声デ叫ンダノデ、父ノ Ochüelayangth ハ悟ッテ、呼ビニヤッテツレテ来サセタ。而テ Ochüelayangth ハ妻ニ、是レカラハ□□□今迄ヨリモ沢山食物ヲ届ケル様ニ言ッテヤッタ。妻ハソソナ事ト知ラナイデ怪シミ、小言ガ絶エナカッタノデ、Ochüelayangth ハトウトウ妻ト五人ノ子供達ヲ追出シテシマッタ。デ追ヒ出ス□ト直グニ食物ヲ作ッテクレル者ガナクテコマッタノデ、一人ノ女ヲ息子ノ Ochüelayangth ノ妻ニシテ色々食物ノ世話ヲサセタ。

女ハ□一人娘ダッタノデ、女ノ父ハ娘ヲ嫁ニヤルノライヤガッテ、バスケニ入レテ reaki ノ上ニ乗セテ、晩ニ Ochüelayangth (息子) ガ来テモ、泣イタリシテハイケナイト言ヒフクメテ置イタ。而テ Chadbsongl デ人形ヲ造ッテ、蓆ノ中ニネカセテ置イタ。而テ Ochüelayangth ガ来ルト、娘ハ病氣デ頭ガイタクテ寝テ居マスト云ッタ。Ochüelayangth ガ行ッテ起コシテ来テモ起キナイデカタカッタ。ヨク見ルト、ソレハ木デ作ッタ人形ダッタ。Ochüelayangth ハ其ノ夜ハ其儘寝テ、翌朝早く帰ッテ、父ニダマサレタ由ヲ話シタ。スルト父ハ薬ヲクレテ、是レヲ頭ニツケ口ノ中ニモ入レナサイト教ヘテクレタノデ、其ノ日モ夕方カラ行ッテ。

昨日ノ様ニ Chadbsongl ノ人形ガアッテ女ハ居ナカッタノデ、父ニ□言ハレタ様ニ薬ヲ頭ニツケルト人形ヲ手ヲ上ゲタ。口ニ薬ヲ入レルト息ヲフイテ生キタノデ、其夜ハ黙ッテ其処デ寝テ、翌朝起キルト二人ハ仲ヨクツレダッテ帰ッテ行ツタノデ、様子ヲ見^{〔ママ〕}エ居タ娘ハ reaki ノ上デ声ヲ上ゲテ泣イタガ、何ウニモ仕方ガナカッタ。

Ochüelayangth ハ人形ノ女ト夫婦ニナッタ。天ノ村デ子供達ノカヌー競漕ガアッタ。デ村ノ者達ハ皆父ニタノンデ新ラシイ舟ヲ作ッテ貰ッタガ、Ochüelayangth ハ父ガ神様ナノデ敢ヘテタノマズニ黙ッテ居タ。スルト父□ノ方カラ□□オ前モ舟ガホシイカトキ

クノデ、只笑ッテ居ルト、父ハ子供ガ舟ヲ欲シイノヲ知ッテ、明日ノ朝 atao ニ行キナサイト云フ。翌朝 atao ニ出テ見ルト、鮫ヤ色々ノ魚達ガ大キナ ptahas ヲ倒シテ削ッテ居ルノデ、ai (カマス) ニ聞クト、是レハ Ochüelyangth ノ舟ヲ作ルノデスト答ヘル。

翌朝又行ッテ見ルト舟ノ形ハモウ出来テ、arūnl ガ Ksoūs デ中ヲスッテ居タ。翌朝又行クト、舟ハ出来上ッテシマッテ、Tūranganban ヤ女魚ドモガ皆デ帆ヲ編ンデ居タ。

其ノ頃ハマダ帆ガナカッタノデ、Klaidesachal ト云ッテモ皆 bsos デヤルノダッタ。イヨイヨ競漕ノ日ガ来テ皆 atao ニ出テ漁トリノ仕度ヲシテ居タガ、Ochüelyangth ノ舟ハ大キクテ一人デハノレナイノデ、誰カイイ相手ガナイカト気ヲツケテ居タ。集ッテ来タ者達ヲ一人一人顔ヲ見タガ、惻巧ソウナモノハ一人モナカッタ。一番アトカラ来タノハ惻巧ソウナ若者ダッタガ、舟ヲ□モタナイデ沈ンデ居タノデ、Ochüelayangth ハ其ノ子供ニ呼ビカケテ、遅クナツタカラコレニ乗りナサイト云ッテ乗セ、二人デ帆ヲ上ゲテ一番遅レテ出タ。皆ハ驚イタ。

Ochüelyangth ノ舟ハ一番遠ク出テ、人モ知ラナイ馬鹿ナ魚ドモヲ沢山ツンデ一番先キニ帰ッテ来タ。皆ハアキムバカリ取ッテ来ルノニ、Ochüelayagth ノ舟ハ Tmdükl ヤ Man ヲ沢山積ンデ帰ッテ来タ。帰ルト村ノ者達ガ皆、atao ニ出テ Klaidesachal ヲ迎ヘテ居タ。□父ノ Ochüelyangth モ来テ居タノデ、父ニ云ッテ魚ヲ皆 rübak 達ニワケテヤッタ。後レテ帰ッテ来ルモノ帰ッテ来ルモノ akim バカリナノデ、Eleblüths (生焼) デモ作ルガイイト云ッテ笑ハレタノデ、皆ハ耻ヂテ人ノ居ナイ atao ニ行ッテシマッタ。

皆ハ翌日、Ochüelyangth ヲ何トカシテ殺シテ了ハウト相談シタ。デ Mülchobchū 卜云 Olai ノ名人ガ居テ、彼ノ食物ヲ取ッテ食ベル者ハ誰デモ死ンデ了フノデ、一ツ Ochüelyangth ニケシカケテ Mülchobchū ノモノヲ盗マセヨウト云フ事ニナツタ。ソレデ翌日ニナルト皆ハ Ochüelyangth ヲ誘ヒ出シテ、maṭharabai ニ Mülchobchū ノバナナガアルカラ取ッテ来テ食ベヨウデハナイカ、オ前行ッテ取ッテ来テクレト云フ。Ochüelyangth ハ何モ知ラナイカラ面白イト思ッテ取ッテ来タ。ダガ□皆ハ食ベヨウトモシナイデ、一人デ食ベテシマッタ。スルト Olai ガシテアッタノデ、死ンデシマッタ。皆ハウマクイッタトバカリ逃ゲテ了ツタ。Ochüelyangth ノ嫁ハ、夜ニナッテモ夫ガ帰ッテ来ナイノデ心配シテ父ニキイタガワカラナイ、三日シテモ帰ッテ来ナイノデ、父ノ Ochüelyangth ハ西風ヲ動かシテ臭ヲ嗅イダガ、何ノ匂モナイ。南風ヲ動シテ見テモ、□東風ヲ動シテミテモ、北風ヲ動カシテミテモワカラナカッタガ、北ト西ノ間ニスルト死人ノ臭ヒガシタ。デ始メテ子供ガ死ンダ事ヲ知ッテ嫁ニ云ッタノデ、嫁ハ大変ニ驚キ悲ンダ。デ父ハ自分ガ行ッテ薬ヲツケテ□クルカラ、オ前ハ留守番ヲシテ居ナサイト出テ行ッタ。而テ bai ニ行ッテ薬ヲツケテヤッタノデ、子供ハ又生キタ。ガコレカラモスンナ事ガアッテハナラナイト思ッテ、オ前ガ遊^{〔マア〕}ビ行ッタナラバ、何処ニ居テモ□イイカラオ父サンノ名前ダケヲ称ヘナサイト云ッテキカセタ。

皆ハ Ochüelyangth ガ生キカヘッタノヲ見テ又相談シタ。今度ハ Otitmkal (斜メニ生

ヘタ木ニ登ッテ木ヲ揺リ撓メテ遊ブ事)ヲシテ遊バウト云ッテ、一本ノ形ノイイ木ヲ細ク細ク削ッテ心ダケニシテ、又周リニ土ヲカタメテ元ノ太サニシ皮ヲマキツケテ置イタ。而テ皆デ Otitmkal ヲシヨウト云ッテ Ochüelyangth ヲ誘ヒ出シ、皆ハドンドン先ニ行ッテイイ木ヲトリ、Ochüelyangth ニ其ノ削ッタ木ニ登ラセタ。ダガ Ochüelyangth ハ父ニ話シカケテカラ登ッタノデ、ドンナニヒドク揺スッテモ木ガ折レナカッタノデ、皆ハ只々吃驚シ失望シテシマッタ。

其ノウチニ父ノ Ochüelyangth ハ病氣ニナッタ。デ父ハ子供ニ色々ノ薬ヲヤッテ、「私ハコレデ死ヌカラ、オ前ガ父ノカワリニ Ochüelyangth ニナルノデス。私ハ今死ヌノハ本當ニ死ヌノデハナクテ、今度ハ他ノ処ニ行ッテ Mrēthel ニナルノダカラ」ト云ッテ死ンデ行ッタ。
(chathalkoroi)

三十日 (水)

終日ドンヨリト曇リ時々小雨。ベリリユーデトッタノ[・]トノ整理。夜、北ノ村ニ遊ビニ行ク。

三十一日 (水) 小雨。終日暗クテ

終日読書、夜、南ノ村ニ出テ行キ、Dülchū ノ所デ話。

[17, 62 参照]

A Thimms, tewith Rūbak

a Dūi	blai	正
1. Ngaldochol	Ngaldocho	(1) ←
2. Aspis	Milon	(2) ↗
3. Adarabai ra rikel	Rikel	(3) ↘
4. Būikūldochol	Ngardisochol	(5) ↘
5. Adarabai ra Kobai	NgarKobai	(4) ↘
6. BŪikūspis	Angattolon	(6) ↘
[誤] (ongewriih)		(7)

eliith ra brūū

Aūchel sachal

[71 頁] 皆ガ集ッタ時、聞イタラ、

村ノ神ハ□□□□□ Ochüel ngbard デ Aūchel sachal ハ Ngardacho ノ家神ダッタト云フ。□rūbak ノ順位モ異ッテ居ルカラ () ニ入レテ記入スル。Ngaldocho ノ Kebril ハ elokslūmmch ト云ハレ、(3)(5)(7)ハ此ノ Kebril ニ属シ、Aspis ノ Kebril ハ Ochüeliō ト云ハレ、(4)(6)ハ此ノ Kebril ニ属スル。

[51 頁参照]

[Eloksümmch
Ochüeliō



Ohodalühel
a Dai]

[×を附す]

八月

一日 (金) 晴

フロイドノ「トーテムとタブー」ヲ読ム。午後三時頃カラ一寸汐ヲ浴ビテ帰ッテ来ルト、エライウパンガ皆ガ集ッテ居ルカラト云ッテ迎ヘニ来タノデ Dülchūū ノ所ニ行ク。ケセセス¹³⁴⁾ ト話ト。

〔欄外に記す〕
[マルアツ^〇ル カヤンガルノ話]

Kayangal ニ Mälüa Thül Kayangal ト云フ神アリ¹³⁵⁾、此ノ神ガ人ヲ食ツタリスルノデ、村ノ者ハ皆逃ゲテ Ngasakan ニ行ツタ。其時ニ ihelmomeū ト云フ婆サンガ一人取り残サレタ。デ Otaol ノ洞ニ入ッテ居タ。而テ二人ノ男ノ子ヲ産ンダ。〔欄外に記す〕 [二人ノ子ノ名、Ngilüt-ongos, Ngilüt-ongbard, 婆 Dirmomūū] 其ノ子供ガ大キクナリ、母ニ村ノ者ハ如何シタノカト尋ネルノデ、母ハ皆ガ Ngasakan ニ逃ゲテ行ツタ事ヲ話シタ。而テ火ヲ焚クト悪神ガ来ルカラ決シテ火ヲタカナイノダトツケ加ヘタ。子供等ハ沢山ノ薪ヲ集メテ石ヲ中ニ入レテ火ヲ焚イテ焼石ヲ作ツタ。ト裏ノ海カラ悪神ガ煙ヲ見テ出テ来タ。子供達ハ焼石ヲ口ノ中ニ投ゲコンデ、(火ヲ焚ク時ニ三処ニワケテ□焚キ、焼石モ三所デ造ッテ置イタ。悪神ガ来タ時一ツ焼石ヲ投ゲ、尚モ追ヒ来テ次ノ火ノ所デ又ナゲ、三ツ目デヤット殺シタト云フ) 殺シタ。Malüa^hhül Kayangal ハ苦シマギレニリーフヲ廻ッテ Ulwan ト云フ所ニ行ッテ死ンダノデ、其処ニ石ガ残ッテ居ル由デ、二人ハ腹ヲ断チ割ッテ ihülbüchül ヲトッテ Tolük ニ乗セテ Ngasakan ニ流シテヤル。曰ク「Malüa^hhül Kayangal ノ dülbüchül カトキカレタラ、大キクナッテハジケヨ、他ノ名ヲ呼バレテモハジケルナ」ト。スルト其ノ dülbüchül ハ Ngasakan ニ流レテ行ツタ。Kayangal カラ□逃ゲテ行ツタ者達ガ見ツケテ色々キイタガ、最後ニ Malüadül Kayangal ノ dülbüchül カト尋ネルト、大キクナッテハジケタノデ、人□々ハ悪神ノ死ヲ知ッテ、皆 Kayangal ニ帰ッテ来タ。

而テ ihelmümeū ノ二人ノ男ノ子ガ悪神ヲ退治タ事ガワカッタノデ、二人ヲ村ノ mrëther トシタ。兄ハ Ngardochoh ニナリ□南ヲ治メ、弟ハ Obaklūson トナッテ北ヲ治メタ。

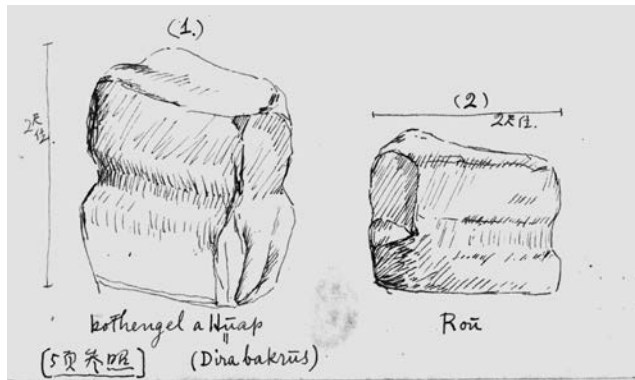
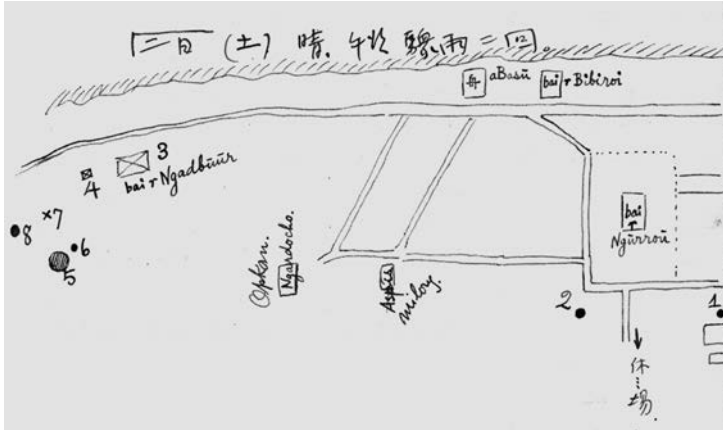
デ大キナ魚ガトレルト、頭ヲ弟ノ処ニヤリ、尾ノ方ヲ Ngardochoh ガ取ツタト云フ。

(是レニツイテ寫民ハ弟ダカラ兄ガイタワッテ世話スルノダト云フガ、此処デハ目上ノ者ガ頭ヲトルノガ古習デアルカラ、此ノ事ハ其後何カノ事状デ北ノ方ガ勢力ヲ得ル様ニナッタモノカ、サモナクバ、現ニ Obaklūson ノ家ハ神家デアルカラ、北ノ方ガ兄デアッタカ、昔ハ勢力ノアッタモノヲ後ニ政治的ニ Ngardochoh ノ方ガ勢ヲ得テ、古習ダケガ残ッタモノカノ何レカデナケレバナラナイ) [50 頁参照]

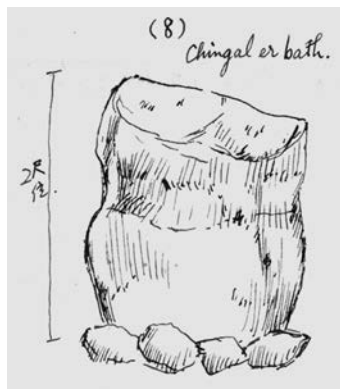
(Dülechū)

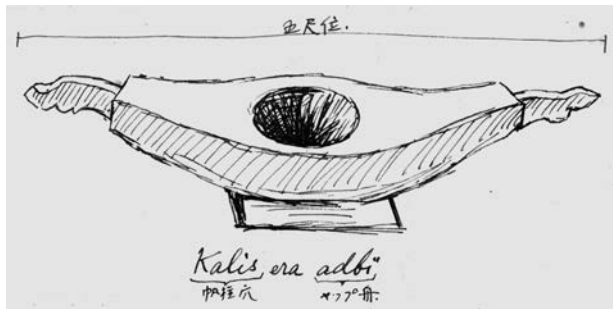
[欄外に記す]
[NI. 97 (カネクイノブルソヨコ)]

二日 (土) 晴, 午後驟雨二回。



[5頁参照] (Dira bakrūs)





之ハヤップノモノダッタソウデ¹³⁶⁾、此ノ穴ニ、舟ノ帆柱ヲ立テ、雨ガ降ッテタマツタ水ヲ飲ムノダト云フ。何カ信仰ノモノデアロウ。一木製デアル。是レハ流レテ来タノヲヒロッタノダト云フ。

- (2) 図ノ様ナ自然ノ石デアルガ、Roū ト呼バレ、Ngürroū ノ bai ノ元ノ石ト云ハレル。
- (3) □□□ Ngadbūr ト云ハレタ昔ノ bai 跡デ、立派ナ Kaldūkl ガアル。
- (4) Dirabakrūs ノ家跡ト云ハレル。blüchs 等アリ。
- (5) 偉大ナ Charamal, Dirabakrūs ガ植エタモノト云ハレ (5 頁ニ Brabük ト云ヒシハ^{イキタ}本物ノ Charamal ナリシ) 昔ヨリ此ノ Charamal ヲ切ツタリスルト、暴風雨が荒レルト云ヒ伝ヘラレテ居ル。
- (6) ハ Dirabakrūs ノ Onlümml ト云ハレ、一尺二三寸角、深サ二尺余ニ四角クカコハレタ井戸デ、全ジク一枚石ノ蓋ガアル。
- (7) ハ元(1)ノ石ガアッタ処、(8)ト是レトガ並ンデ居タト云フカラ、形ノ上ヨリ見テモ、対ノ Chingal—Orugotokūr デアッタデアロウ。而デ(5)ガ本□島アタリノ Rois 某ニアタル所デアッタノデハアルマイカ。

朝十時頃、Delchūū ノ所ニ行ク、女達モ来、Delchūū ノ女房ガ新シイ腰蓑ナンカツケコンデ、同勢七八人デ thimms ノ旧跡ヲ案内スル¹³⁷⁾。

昼食後、一寸昼寝シテ三時過ギ再ビ行キ、ケセケスト話ト。夜ハアウケ°ルガ来ル。

三日 日曜日 晴

Delchūū ノ所ヨリ十一時頃呼ビニ来ル。今日ハ日曜デ彼等ノ祈祷日¹³⁸⁾ ダカラデアル。

祈祷日ト云ツタ所デ、彼等ハササヤカナ食べ物ヲ集ツテ食ヒ、一日ガカリデケセケスヲ歌フダケナノダガ。

ダガ彼等ガ (Kōdep 一派) 今日ヤツテ居ル儀式ヲ見ルノハ始メテナノデ行ツテミル。
〔欄外に記す 聖水 Osürch〕

最初ニ私達ノ所ニ聖水ヲモツテキテ飲ンデミルト云フ。是レハ雑多ナ香草ヲ茹デタ水デアルガ、香ガ高イダケデ薄イ間ノヌケタセ^ンジ^ン薬ノ様ナ味ダ。是レニ用キラレル□草木ハ

Bächaiei (ongor ノ新芽)

Aldechel a ongor (ongor ノ実)

Angishi (葉)

Aīharara chūl (小サナツル草)

nmak (ハツカノ草)

chosol (アレンヲトル草, 葉)

Ayamml (耳ニサス匂ヒ草)

{ Kasūmdiū (木ノ葉)
Kosomdu

a Chabachab (パン樹ノ様ナ草ノ葉)

Kerdiū (木ノ葉)

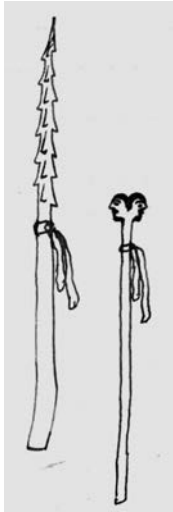
Bocholshiū (レモンノ一種, 根, 葉)

Malkaiyangl (小サイレモン, 根, 葉)

等デ是等ヲ一緒ニ茹デルノデアル。

婆サンガ būk ニ入レタ聖水 (葉モ一緒ニ入レテアル) ヲ Kerthiū ノ葉ニタップリシメシテ、ヒザマヅイテ、人形ノ体ニヌリ、ソノママ自分ノ頭髮ヲ後ニ撫デ、頸スヂヨリ前ニマハシテ胸ノアタリマデ拭ヒサゲ、次ニ人形ヲ両手デ戴イテ高く前方ニサシ出シ、頭上ニモチ来リ、顔前ニ移シ而テ台ノ上ニ置ク。是等ノ挙動ハ慣レタ手ツキデ大変早イ挙動デ行ハレル。婆サンハ二ツノ人形ヲ終ツテカラ、Kliṭhm l skōls (Obirch 或ハ Ulchoṭhoch ト云ハレ、三尺カラ四尺位ヒノ木槍デ悪魔ヲ払フモノデアルガ、先ガ槍ニナツテ居ナイデ Kliṭhm ニナツテ居ルノモアル。而テ皆先ノ下ニ細イ布ガシバツテアル) ヲトツテ同ジ事ヲクリカヘシ、ソレカラ外ニ出テ家ノ前ノ Chūap ノ石ニ行ツテ、同ジクヒザマヅイテ聖水デ石ヲ浄メル型ヲシテ後、一寸祈ヲ上ゲテ帰ツテ来タ。是レデ終リデ、アトハケセケスデアル。三時頃帰り、汐ヲ浴ビル。夜、北村 Ngalthiron ニ行キ、anrūl ノ所デ話ヲキク。

ギザギザノ刺ノアル部ハ、赤ク塗ラレテアルノガ普通デアル、Obirch 或ハ Ulchoṭhoch ト云ハレル。共ニ Piskan ノ一称デアル。(次頁)



→ Krīthm Iskōls.

〔欄外に記す〕
〔マルアツ△ル、カヤンカ△ル補〕

(Malūāthūl Kayangal ノ一説¹³⁹⁾)

Malūāthūl Kayangal ハ Metangara ongos ニ住ンデ居タノダト云フ。而デ Kayangal ニ煙ノ上ルノヲ見ルト直グニ来タ。大キナ口デ五人ツツ一度ニ呑ンダト云フ。(舞ッテ来テ。)

二人ノ子供ニヤラレテ Ngatpot bath ニ逃ゲ, Etochomrei ニ逃ゲ, Ngarbsos 迄ニゲテ死ンダト云フ。

二人ノ子供ヲ Ngaldochol, Obakūrson ニ立テテ後, 前ノ Ngaldochol, Obakūrson ハ其レゾレ Būikldochol, Adarabai ra rikel トナツタト云フ。✓

〔43 頁参照〕

(anrūil)

〔欄外に記す〕

〔↘ Mdocho — (mrocho) → Ngardocho → Ngardochol

Ngasskm ニ於テハ Rūbak ノ順位ハ Aspis ガ第一ニテ Ngaldochol ガ第二ニナリト云フ。]

四日 (月) 晴, 驟雨二三回。

Ngarthiron · Rūbak [17, 63 参照]

dūi	blai	kebril
1. Obak Urūsong	→ Ngūrūsong	Ohodal ūhel
2. Obakara akarao	→ a Karao	a Dai
3. Adarabai	→ a Roroū	
4. Ulong hong		
5. Obakara Kamson		

Toūkeram (elid ra brūū) (a Uchel)

Dūūkeram, [42 頁参照]

〔字脱カ〕
(Fhimns ニシテモ Ngarthiron ニシモ七人ニ足りナイ上ニ a dūi ニ重複ガアツタリスル。之レハ元南北両村ガ一村ダッタモノガ別レタモノカ)

Aurūil ニヨレバ^{次ノ様ダ}□□□□, Ngaldochol 七代ハ

1. Madara Karūūt
2. Mringel angarel
3. Chabais [N1.83] ヲ見ヨ
4. Tongakl

5. (アラカベサンニ行キテ死シシ)

6. Mochäishal

7. Erarikel

8. Erashikian.

9. Tamaongil (現)

ダガ是レハアマリニ神話的デ信ジラレナイ。

[是レハ代々ノ Ngaldochol ノ名デ Rūbak ノ称号デハナカッタ] [N1. 83 ヲ見ヨ]

五日 (火) 晴, 夜雨。毎日西風烈シ。

午後, 東海岸ノ休ミ場ニ行ッテ見ル。ソレカラ北村ニ行ッタガ人居ズ, 汐ヲ浴ビテ来ル。

(欄外にも記す)
[80 頁ニモアリ]

(1) Lild

a Rilth (rīthel, rīthem, rīthek, ……)

投槍 (七尺位) 穂, 木製, 柄, 竹製,

(2)(3) ereol (突槍, 護身槍)¹⁴⁰⁾ (4 尺位)

HObirch (2) 一木製,

突槍, 護身槍 (刺ヲ三方ニ出シモノ)

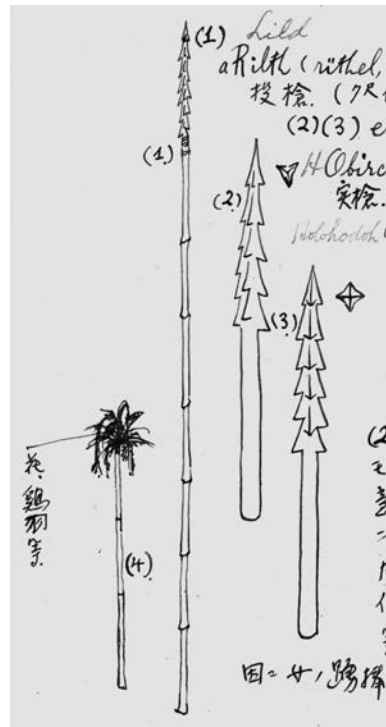
Holohodoh Ulochothoch (3) 一木製

突槍, 護身槍 (刺ヲ四方ニ出シモノ)

皆穂ノ部ヲ赤ク塗ラレルノガ普通デアル。

(2)(3)ノ ereol ハ實際突槍トシテモ用キラレタ
ロウガ, 元護符的ナ意味ヲ含ンダモノラシク,
一昨日ノ記ニモアル如ク, 祓ヒノ代トシテ神事
ニ用キラレタ。外ニ又躑棒トシテモ使ハレタモ
ノデ, Orwidel ra Rūk 等ト総称シテ, ereol ト
云ハレル。因ニ女ノ躑棒ハ būsos ト云ハレル(4)

[14, 45]



六日 (水) 西風烈シク終日雲暗ク, 何回トナク烈シイ風ニ乗ッテ, シブキノ様ナ雨が
叩キツケル様ニ横ザマニ降ル。午後止間ヲ見テ海岸ヲ南ノ方ヘ歩イタガ, 暫クシテ墨ノ
様ナ雲ガ一面ニ出タノデ舟庫ニ逃ゲルト共ニ, 風スサミ雨シキッテ舟庫ノ奥ニ居ナガラ
ビシヨ濡レトナル。南海岸ノバイハ昨夜ノ雨風デ崩レテシマッテ居ル。

〔欄外に記す〕
〔オルワンガル沈没伝説補〕

オルワンカ[△]ル沈没伝説補¹⁴¹⁾。

Kayangal ニ Alngödbūül ト云フ神人アリ。Ngarielb ニ昔大ナル椰子ノ木アリ。葉ノ一ナギニ家々ヲ倒ス。Alngödbūül 行キテ Olai ヲナシ木ヲキリ災害ヲノゾク。依テ Ngarielb ノ女達 mongor トシテ Kayamgal ニ来ル。Alngödbūül 又 Arabake^g 行キ罽網ヲ教フ。依テ Arabake^g ノ女達 mongor トシテ Kayangal ニ来ル。Ngarakabesang ノ Ngarakabei ニ行キシニ、舟ノ dosomml ヲ掘ルトテ目ニ芥入りテ困リ居ルニ逢ヲ。Alngödbūül ハゴミヲ吹ク時ハ目ヲツブリテ吹ケト教フ。依テ Ngarakabei ノ女達 mongor トシテ Kayangal ニ来ル。後 Alholong ノ a Irmao ニ行キ、Sümūs ニテ岩ヲ突クニ水瀧トナリテ湧キ出ヅ。

Kayangal ニ帰りシニ、Olwangel ノ者漁ニ来ル。魚ヲ獲ズ。□□□ Alngödbūül ノ子供ノ手ヲカグニ魚ノ臭ヒス（当時 Kayangal ノ者ハ魚ヲ食スル事ヲ禁ジラレタリシナリ）。Olwangel ノ者両脚ヲ持チ子供ヲ舟ニ叩キツケテ殺ス。

Alngödbūül 気色悪ク、Ngaratmao ノ Ngardbūsū ニ行クニ、海シケケレバ ataoch ノ入口ニ舟ヲツナグ。時ニ Ngardbūsū ノ者等漁ヲ取リニ行クトテ出デ来ル。首長一度ビ Olai ヲスルニ風雨風ギテ好天トナル。

一同漁シテ帰り□ Alngödbūül ニ食事ヲ勸ム。Alngödbūül 辞ス、首長何故カト問フ。即チ子供ノ殺サレシ由ヲ話ス、首長曰ク、我レヨキ様ニ取りナサン、先ヅ食事セヨト。

後 a Rūthūl 貝ニ Olai ヲシテ Alngödbūül ニ与ヘテ曰ク、之ニテ汐ヲ□掬ヒテカケヨト。Alngödbūül 帰ラントスルニ首長ノ子、舟ノ帆ヲ得度シト云フ。然ラバ帰ルアタハズト云フニ首長キキテ、Chosol 一個ヲトリテ Olai ヲナシ、是ヲ舟ノ先ニツケテ行ケト。帆ヲ首長ノ子ニ与ヘ、言ノ如クシテ Kayamgal ニ帰り来ル。Ngatmel ノ先、Hūchūl a oitab ヲ過ギントスルニ、子供アリテ悪口ス。依テ a Rūthūl ニテ汐ヲ掬ヒテカクルニ Ngachūl ノ罵キレテ別レキ。

帰りテ a Rūthūl ニテ汐ヲ汲ミテ Olwangel ニ向ツテカク。Olwangel 沈ム。……。

(Anrūl)

七日（木） 天候昨日ニ同ジ。

午後三時頃、海岸ニ出デシニ島民ノ子供三人居リ、共ニ南端ヲ廻リテ東岸ニ出デシニ雨忽チ来ル。□駈ツテ東ノ休ミ場ニ至ル。

〔欄外に記す〕
〔DELEB ノ贈リモノ。〕

Palao ニ始メテ外国船ノ来リシ時¹⁴²⁾、Choreol ノ者ハ今迄見タル事モナキ種々ノ外国製ノ雑貨ヲ得。依テ Choreol ノ女ノ Chaldbechel ヨリ Ngeyaol ノ女ノ Chaldbechel ニ

Ores, amamth 等珍ラシキ物ヲ揃ヘテ贈ル。Ngeaol ノ者等驚キ喜ビシモ、カカル物ニ対スル返礼ヲ如何ニセバヨカラント相談セシモ、何一ツヨキモノヲ思ヒアタラズ。rūbak ニ相談ス。rūbak 曰ク、Ngeaol ノ名物 deleb (幽霊) コソヨカラント。女達曰ク、如何ニシテ之ヲ捕ヘン。rūbak 曰ク、男ノ Chaldbechel ニテ必ズ取りテ与ヘント。男ノ Chaldbechel ヲ出シテペリリユーノ Ngarūmūkth ニ行キ、体ニ aren ヲ塗り、夜、池(此ノ池ハ夜 beleb ノ浴スル処ト伝ヘラル)ノ周囲ニ集リテ kūkaū ヲ焼き、aliūs ヲ焼キテ待ツニ天ニ deleb ノ声ス。

Chaldbechel ノ中ニ Chadarabasach ト云フ者アリ、一週間程前ニ母死シシガ、母ノ deleb (mataaθママ?) 出テテ教ヘテ曰ク。deleb ヲ捕ヘンニハ必ズ声スル所ヲ押ヘシハ駄目ナリ。其ノ上ヲトラヘヨト。

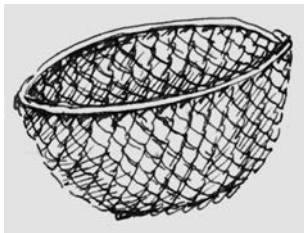
愈々 deleb 降り来リケレバ皆声ノ処ヲ押サヘシニトル者ナシ、Chadarabasach ハ上ヲ押ヘシ□ニ果シテ手ゴタヘアリ。然レドモ deleb 強クシテ上ニ引上ゲラレケレバ、皆ニ頼ミテ足ヲオサヘシム。然ルニ deleb ハ忽チ bsoyoch ニナリ owaš ニナリ、気味悪キ事カギリナケレバ、放タント云ヘド皆々承知セズ。ヤガテ deleb ハ一羽ノ Kyūiθh ニナリタレバ、ヤウヤウノ事ニ捕ヘテ帰ル。

Ngeaol ノ女ノ Chaldbechel ハ謂ヲ伝ヘ、コハ只ノ Kyūiθh ニアラズ、スクスクシテ得タル beleb ナリトテ Choreol ニ持ち来リ、a Ibadūil ニ贈リシトナン。

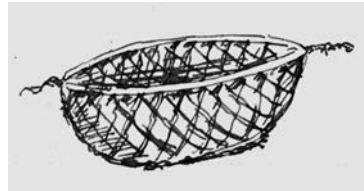
(Tūti) Periliu

八日 (金) 晴レタレド風止マズ、夕刻ヨリ漸次雲多シ。午後三時海ニ行ク。

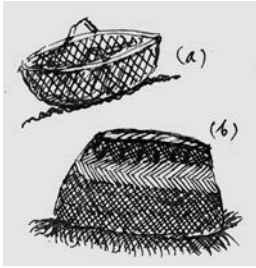
九日 (土) 天気昨日ニ同ジ。
夜、Dūlchūu ノ処ニ行ク。



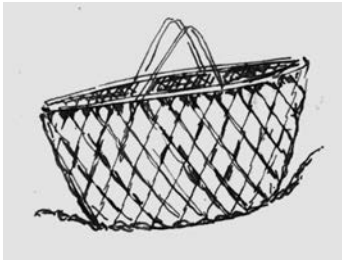
Sūaloū
Spalo 或ハ Swalo.
(大籠) (椰子ノ葉製)
長3尺ヨリ2尺位。



Horowikl
Olūikl (椰子ノ葉製)
(中籠)
主ニ芋、バナナ等食物ヲ入ル。
長2尺ヨリ1.5尺位。



tet (tek, tem ト変化ス) 長2尺—1尺位
 (小籠) (椰子ノ葉製(a), 全新芽製(b), タコノ葉製(b))
 専ラ身辺ノ小道具ヲ入レテ携帯ス。是等ハ大サニ
 モ製式ニモ判然タル区別アルニ非ズ, 寧口用途ニヨ
 リテ区別スルヲ普通トス。



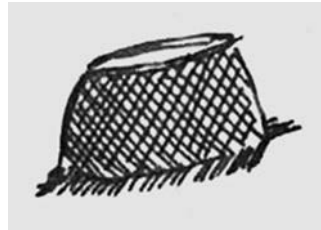
Helais
 a Karais (椰子ノ葉製)
 □□形稍異リ, 専ラ魚ヲ入テ運ブ。
 長2尺—1.5尺位。



Tengerik (椰子ノ葉製)
 形小サク, 製式稍異ツテ, 提
 手ヲ有ス, 子供ガ弁当ナド入ル。
 長一尺足ラズ。



a blila Kabūi (ongol ノ葉製)
 カブイノ葉ヲ入レル。(特称ナシ)
 4寸, 5寸—6寸7寸, 位



a Idip (ongol の葉製)
 タバコヲ入レル三, 四寸位ノ小
 サキ編モノ。

是等ノウチ, 食物ヲ入レルモノヲ総称シテ dūlhūl ト云フ。

十日 日曜日 曇, 風止マズ。

十時頃, Dūlchūū ノ処ヘ行ク。

クカウト山パンノ実ト椰子蟹ノ一尺モアル大キナノト, 家鴨ノ卵トバナナトテ皆デ朝
 ノ食事。

十三日 (水)

晴, 風アリ。

朝, ビナスガ出ルノデ浜ニ行ク。村中ノ者ガ出テ居ル。アウケルノ所ニ行キ, 北ノ村跡ヲ案内シテ貫フ¹⁴³⁾。アウケルハアマリ話ガヨクワカラナイカラ, 一々ニツイテハ, 又後ニ□聞イテ書ク事ニシテ, 解ッテ居ルノダケ書ク事ニスル。

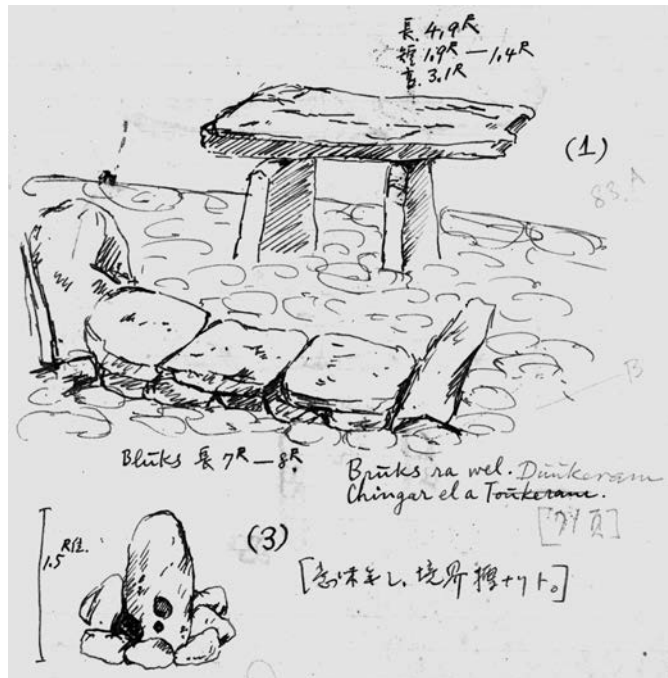
(2) Ngarbūsos. [50 頁参照]

長十間程, 短五間程モリーフガ丘ノ様ニ積ミ重ねテアル。丁度中央ニ根元一間余モアル Mshibshib ノ木ガ二本モ生エテ居ルノデ, 石積ハ跡方モナク凸凹ニナツテ居テ始メノ有様ヲ知ル由モナイガ, 或ハ只丘ナリニツマレタモノカモ知レナイ, 話モアマリニ神話ニナリスギテ居ルノデ, 真ノ意味モワカラナイ, ガ, 昔ハ何カ重要ナ所デハアツタニチガヒナイ。昔ハ此処ハ全ク mchül ダッタサウダカラ, 神様ニ関係ノアル事ダケハワカル。

(3)ノ所ニ図ノ様ナリーフガ図ノ様ニモッタイラシ□ク立ッテ居ルガ, 是レニツイテ何モ話ガナイラ□シイ。

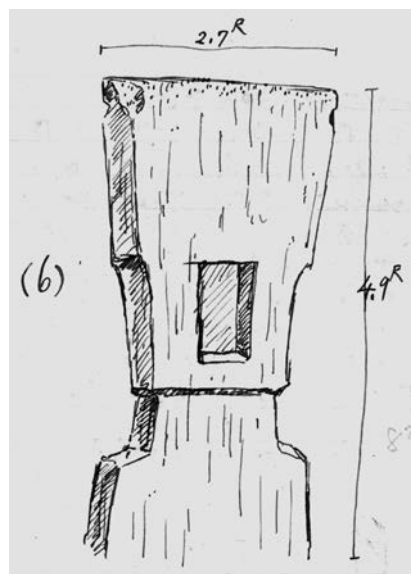
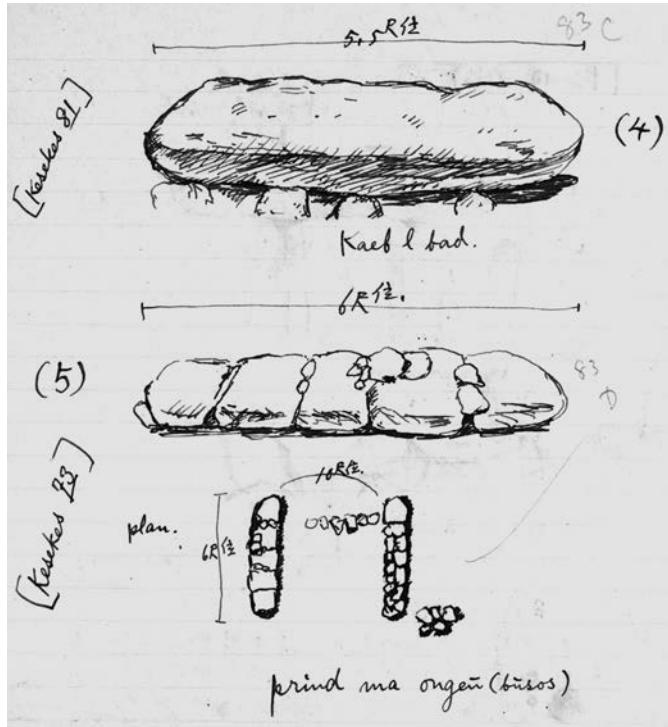
(6)ハ bai l Ngarbasan ノ Chaldūkl ニアリ。元 Ngalfhiron ノ第一ルバク Ngürūsong 家ノ家神 Dūoi ノ Ulongang ダッタ。

Dūoi ノ Boihengel ハ a Katat デ Ngülūsong ノ家デハ, 決シテ a Katat ヲ食ハナカッ



タ。

元アウケル等ガ子供ノ時分ニハ、此ノ Chaldūkl ニ真赤ナ大キナ椰子蟹ガ居テ、Dūoi 神ト信ゼラレ、皆ガ食物ナドヲヤッタモノダト云ハレル。(Ulongang ハリーフ製)



十四日(木) 晴

昼前, 北ノ休場ニ行キテ読書。

午後三時頃カラ浜ヲ散歩, 西海岸ヲ北ノ端迄, 家ノ前デ汐ヲ沐ビテ帰ル。

夜, コデップノ所ニ行ツタガ, 何モ話ナシ。

十五日(金) 晴, 夜, 驟雨。

午前中, 東ノ休場ニ行キテ読書,

午後四時頃, 汐沐ビ, 後北ノ村ヲ一廻リ散歩,

十六日(土) 晴,

午□□前中, 南ノ休場ニ行キ, 暫ラク寝転ンデ居タガ, アマリ風ガヒドイノデブラブラ歩イテ, 北ノ村ヲ一廻リシテクル¹⁴⁴⁾。

四時頃汐沐ビ, 夜, 南ノ村長サミセルノ処ニ行ク。

[24 頁参照] [N1. 106] ^{〔欄外に記す〕} [ムネゲシノ神]

其ノ Ngardochol ハ Karakael Ngardochol ト云ツタ¹⁴⁵⁾。(Karakael ハ娘ヤ女達ヲツレテ漁ニ遊ビニ出ル事ノ由), 杵ダト思ツツナイダ arūr ハ□□□□□ tbūkpūk arūr ト云フノダツタ (tbūkpūk ハ鮫膚ノ意) Ngarak ニ居タ Mnengeshi ハ Khadbūttei ト云フ者ダツタト云フ。Khadbūttei ハ Ngardochol カラ流シ出サレテ, Choigūl ノ外海ニ来タ。

ソレヲ Choigūl ノ Eraketei ト云フ者ガ, 流木ダト思ツテ引イテ来タ。而テ切ロウトスルト中デ声ガシタノデ, 驚イテ割ツテミルト立派ナ男ガ出テ来タ。Khadbūttei ハ毎日 Amañhach ヲ取ツテハ iraot ヲ作ツタガ, 大變ニ上手デ竹ノ節ヲヌイテ作ツタ大キナ omail ニーパイ amañhach ガ取レタト云フ。Khadbūttei ハ Kabūi ヤ aboūch ヲ始め, バナナヤパンヤ色々食物ノ木ヲ綺麗ニ植エツケテキチント暮シテ居タガ, Eraketei ノ子供ガ是レヲ妬ンデ, iraot ノ鍋ニ蓋ヲシテ泡ヲ吹きコボシタノデ, Khadbūttei ハ怒ツテ畑ヲ全部コワシテ, 其レヲ焼イテ, 其ノ煙ニノツテ天ニ昇ツテ了ツタ。Didila Khadbūttei ト云フ星ガ彼ダト云フ。(Khadbūttei ハ mnengeshi ノ神様ダツタ。デ Ngardochol ガ Ngarak ノ彼ノ処ニ行ツタ時モ, 彼ノ畑ハ綺麗ニシテ何デモアツタガ, 彼ハ毎日 iraot バカリヲ食ベテ居タト云フ。)

[N1. 79]

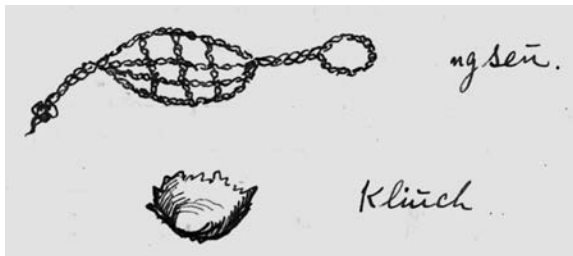
(サミセル)

^{〔欄外に記す〕}
[マツ[△]ノ披露。口碑]

◎昔, Ngarald ノ a mañh ガ死ンデ, 次ノ a mañh ガ立ツ時ハ mshimml (戸ヲ閉ツノ意) ト云ツテ, 外ニ出ズ。Mesekiū (a miyūch ノ) ヲ切ルナリ, 人首ヲ得テ brabaol

ヲスルナリ。ソレダケノ披露ガ無クテハ決シテ出ナカッタ。□或時 a Mañh ガ死ンデ次ノ者ガ立ツタガ、Ngarald ノ者ハイツマデモ此ノ披露ヲスル事ガ出来ナカッタノデ、a Mañh カラ Kayangal ニ頼ンデ来タ。デ Kayangal ノ者ハ Alcholong ニ行ツテ首ヲトツテ、brabaol ヲシテ a Mañh ノ披露ヲシテヤッタ。

其故ニ Kayangal ノ者ノミハ Ngabokd ノ Khaldükl ニ腰カケル事ヲ許サレ、Kayangal ノ者ガ行ツテ其処ニ腰カケテ居レバ、Kabüi ヤ a boüch ヲ始メ、食料等世話ヲシテクレタト云フ。(サミセル)



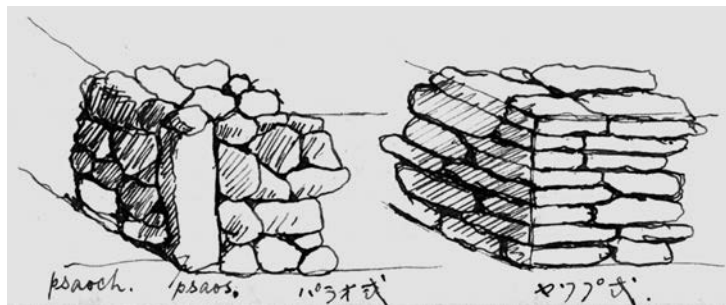
Ngseü kliüch

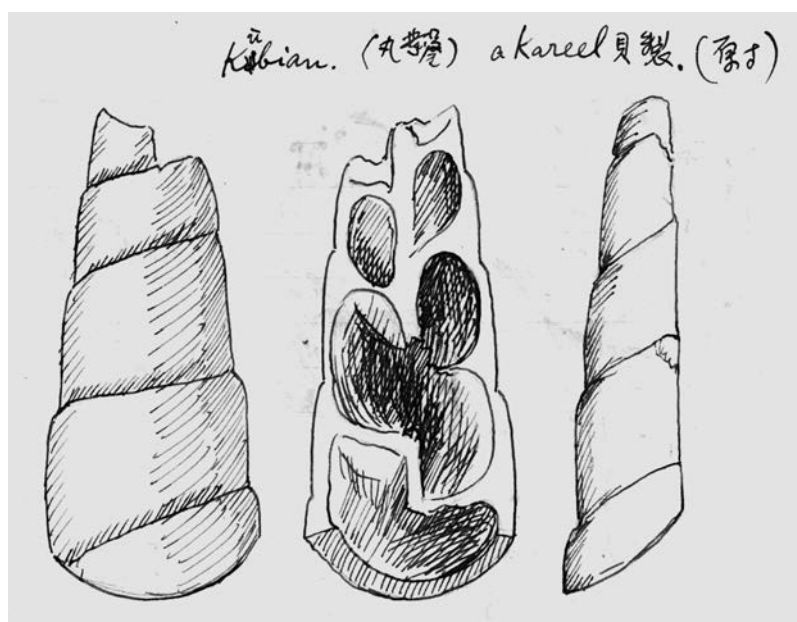
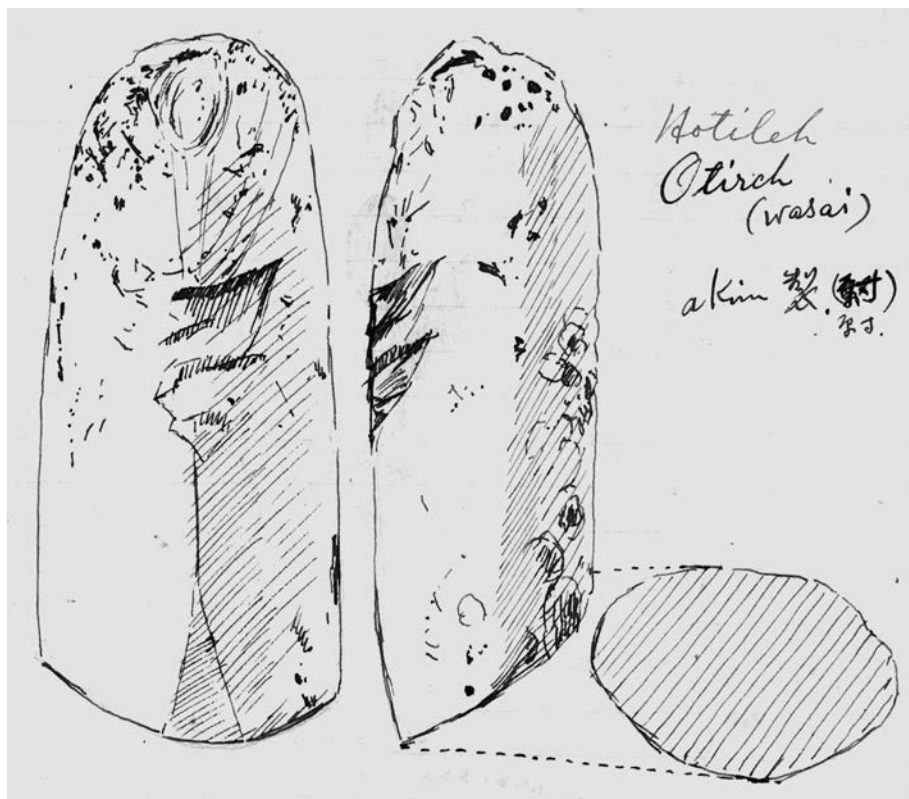
投石器ハ Balaü デハ用キラレズ、Kayangal ダケ之ヲ用キタ。製式ハ図ノ様ニシテ用キル時ハ、一方ノ輪ニ手首ヲ入レ弾子ヲ網ニクルンデ他方ノ端ヲモチ、腕ヲフリマハシ

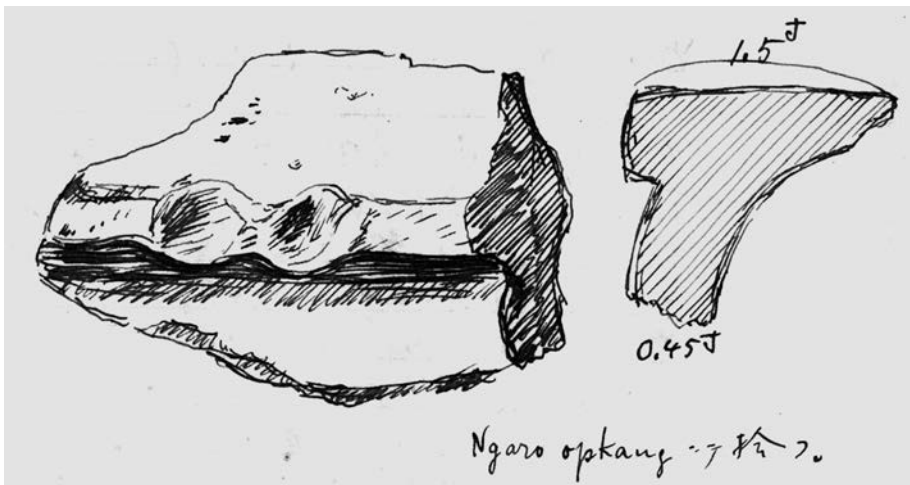
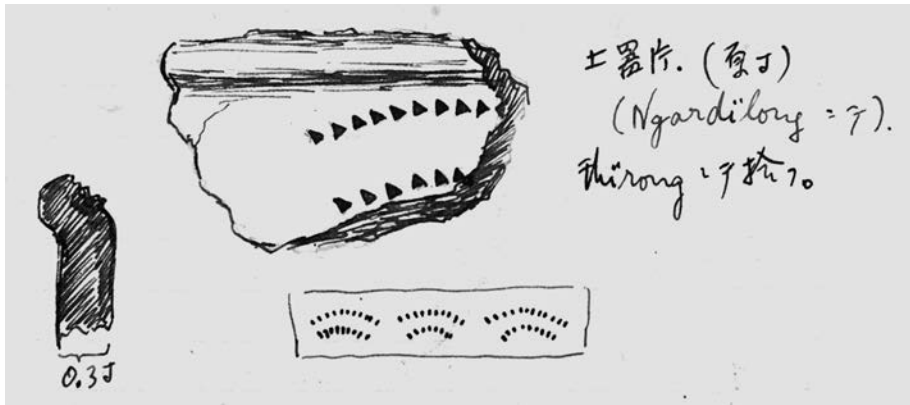
テ勢ヲツケテ一端ヲハナスノデアル。此ノ投石網ヲ nseü ト云ヒ、弾子ハ岩石デナク、akim ノ大キナノヲ割ツテ、蝶ツガヒノ部ヲ利用シタモノデ、是レヲ Kliüch ト云フ。

投石具ハヤップノ者ガ教ヘタト云ハレル。

此処ノ Khaldükl ガ皆大変ニ立派ナノデ、而テ石ヅミノ法ガヤップノモノニソックリナノデ聞イテミタラ、昔ヤップノ者ガ Pelaü ニバランヲ切出シニ行ク時ハ、必ズ□ Kayangal ニ一先ツ寄ツテ、此処デ Khaldükl ヲ積ンダリ、ア・バイノ手伝ヒヲシタリシテ、其ノ交換条件トシテ Pelaü 滞在中ノ食料等ノ供給ヲ受ケテバランヲ作り、帰りニハ又ココニ来テ祝ヒヲシ踊ヲオドリ、航海ノ安全ヲ祈ツテ——此ノ時ニ 46 頁ニ図ヲ入レタ Kalis ra “adbi” ヲ用キ□ルノダト云フ。——ヤップニ帰ツタモノダト云フ。デ此処ニハヤップ人ト夫婦関係ヲ結ンダ者ガ非常ニ多イト云フ。







Ngaro opakang ニテ拾フ。

十七日 日曜日 晴


朝、ツ[△]ルクーガ迎ヘニ来タノデ行ク。十時頃カ[△]ルト[○]コールノ家ニ皆デ行ク。コーデップヤア^ンル^ルヤ^沢山^集ッテ居タノデ話ヲ聞イタガ、古イカヤ^ンカ[△]ルノ事ハ既ニ忘レラレタカ或ハ伝承ガ非常ニ乱レテシマッテ、各人各説不完全極マル。

61 頁ニ画イタ図(1)ニ就テハ、既ニ伝承ガ絶エテシマッテアマリ捕ヘ処ノアル様ナ話ガナイガ、モウ是以上出テ来サウモナイカラ、伝ヘラレル儘ヲ書イテ置ク事ニスル。

手前ノ Brüks ハ Toūkram Dūūkeram ノ墓ダト云フ。Toūkram ハ恐ラクハ中興ノ祖デモアロウト思ハレルガ— Ungiwal ノ Erangamaraś ノ如ク— Toūkram ニ就イテハ何等伝承ガナイ。向フノ台ハ鼈甲ヲ捧ゲタ台ダト云フ。Toūkeram ハ自分ノ食物トシテ鼈甲ヲモッテ来タ。故ニ Kayangal ノ者ハ決シテ鼈甲ヲ食ベテハナラナイ。是ヲ食バル

ナラバ、忽チ Toukram ノ怒ニフレルカラデア。但シ例外ガアツテ、Toukeram ノ許ヲ乞フテ、村中ノ者ガ一人残ラズシテ食スル事ハ□アツト云フ。此ノ時ニハ何か□特別ナ儀礼ガアツタ事ト思ハレルガ、之ニ就テモ何モ話サレナイ。兎モ角、斯クシテ皆ガ髓甲ヲ食スル時ニハ、頭ヲ此ノ台ニ捧ゲタモノダト云フ。此ノ村ノ最年長者 Erabsoyoch ニキイテミタガ、Erabsoyoch ガ生レタ時ニハ、既ニ只其ノ習慣ガアツタダケダツト云フ。

〔欄外に記す〕
〔此ノ tang, metang, ptang ニ就イテハ、未ダ一度モ書イタ事ガナカッタガ、近イウチニ少シバカリ書ク事ニシヨウ。〕

一ツ□考ヘテヨイ事ハ、図ニアル様ニ上ノ平石ノ一端ガ tang ニ—  形ニナツテ居ル事ダ。デ此ノ平石ハ最初カラ此ノ上ニ置カレル様ニ計画サレテ造ラレタモノデナイ事ガワカル。而テ、是レガ作ラレ□タ時ニハ、既ニ tang ノ意味或ハ信仰ガ忘レラレテ居タカ、或ハ衰ヘテシマツテ居タ事ヲ推測スル事ガ出来ルト思フ。クドク云ヘバ、此ノ上ノ平石ハズツ前ニ他ノ目的デ造ラレタモノデ、既ニ意味ヲ失ヒ、用ヲナサナクナツタノデ、此ノ台ノ上石ニ利用サレタモノデア。ル。

一説ニハ此ノ brüks ハ髓甲ノダト云フ。即チ、髓甲ハ□北村ノ神ノ a charmel デアルノヲ、南ノ者ガトツテ殺シタノデ、敢テ鄭重ニ墓ヲ作ラセタノダト云フ。何レニシテモ石台ニ頭ヲ捧ゲタ事ハ一致シテ居ル。尚此処ニハ髓甲ヲ捧ゲルガ、Toukram ノ本当ノ a charm ハ Sūsūkill (髓甲デハナクテ大キナ亀デア。ルガ、Belaū デハ何年ニ一度ト云フ程シカトレナイ) デアルト云フ。

十八日 (月) 晴, 風風グ。

晩, Eramadarai ノ所ニ行き, Kesekesū ノ意味ヲツケテ貰フ。

十九日 (火) 終日小雨。

昼頃, カヌー, ボート 来, 村ノ者少シ帰り来。アコールノコートアップ 来リ, 夕方訪ネテ来。晩, エラマタライ ノ所ニ行き Kesekes 訊。

二十日 (水) 終日曇, 時々小雨。

コートアップ 及村ノ者達ト南ノ浜迄行き, Dirabakürüs ノ来タト云フ岩ノ跡ヲ□見, Dülchūū ノ所デ一寸休ミ, 帰ル。午後, 昼寝, 海。

夕方, 皆ヲ呼ンデ置イタ所, 村中ノ者ガ来テ家ニ入レナイノデ, アバイ ニ行き, 夕食, Kesekes。

[15. 147 参照] 〔欄外に記す〕 [氏族制補ビッタラタオ ビッタラコブリアル]

Kebril □制度ニ就イテ少シ加ヘナケレバナラナイ。Kebril ガ異□□リサヘスルバ結縁〔ママ〕

ガ自由デアッタノデハナクテ、此ノ七 Kebril ハ更ニ二部ノ大 Kebril ニ別レテ居ルノデ、其ノ組合ハセハ、Tewiḥ Rūbak ノ順位ニヨリ、(昔ハ) 1. 3. 5. 7. ガーツノ大 Kebril ヲナシ、2. 4. 6. ガ他ノ大 Kebril ヲ成シタノデ、結婚ハ此ノ大 Kebril ヲ以テ互ニ「結婚団体」ヲ形成シテ居タノデアル。

是□ノ制度ヲ Bittara Kebril ト称シテ居ルガ、〔松岡氏ノミクロネシア民族誌デハビタン・アヤネトトナツテ居ル——(クバリーニ依ッテ)。而テハチャモロ又ハカロリン系、他ハ南方系デハナイカト推察シテ居ル〕是等ガ本来結婚団体デアツカ如何カト云フ事ガ疑ハレテ居ルガ、是レニ就イテハ後ニ又書ク事ニスル。兎モ角此ノ二部族ハ結婚□□□制度以外ニ於テモ対立シテ居タモノデ、此ノ対立制度ヲ称シテ Bittara taoch ト云ハレタ。Bittara taoch ハ Kaldbekel ヲ異ニシ、其ノ名ノ如ク各専属ノ a taoch ヲ持つテ居タ。Choreol ハ一時大勢力ヲ持つテ居タダケニ、総テノ組織制度ガ完全シテ居タカラ、今仮リニ之ニ就イテミル。

- (1) a Ibadūl ニ属スル□部族ハ Dūrūi ノ a taoch ニヨリ、a taoch ニニツノ a Bai ヲ□□持つテ部族ノ Khaldbekhel ノ専用ニ当テ、
- (2) Ira ikelao ニ属スル部族ハ Sakhamūs ノ ataoch ニヨリ全ジクニツノ a Bai ヲ持つテ部族ノ Khaldbekhel ノ用ニ供シテ居タ。

是レガ Bittara taoch デ、他ノ五人ノ Rūbak ハ此ノ外ニ其々ノ小 Kebril ノ為ニ各自ノ小サイ a taoch ヲ持つテ居タ。

- (3) Iriyōrilid (Alchochūl)
- (4) Eratakhangī
- (5) Klotraol
- (6) Erakhetet
- (7) Rūbasach

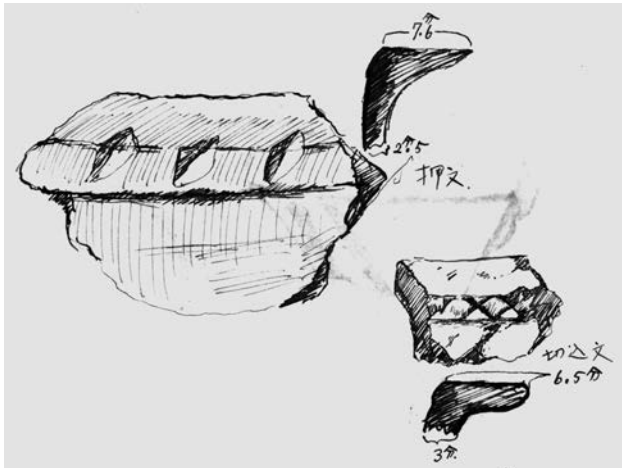
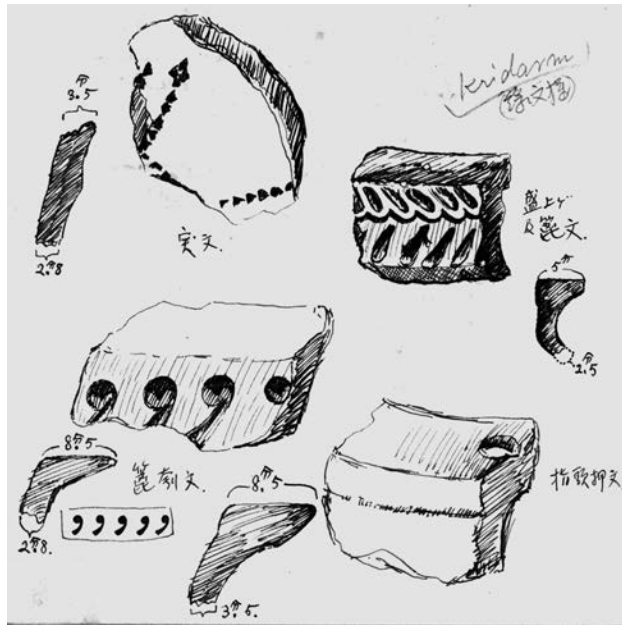
是等□□□□□ノ Klebril 制度ト「totem」トノ関係ニ就イテハ又書ク事ニスル。

二十一日 (木) 晴

朝、コデツプ来、午後海。

二十二日 (金) 晴、

昼、ビナス (カモメ) 来。佐藤氏、^{タテノ氏}等来。海ニ行き、沢山 akim ヲトツテ来、一緒ニ夕食。焼酎。



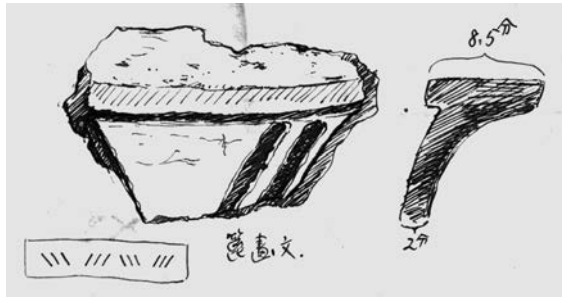
受信, 島田恒久, 青田幸吾,

二十三日 (土) 晴

朝, ピナスガ出ルノデ浜ニ出, ツ[△]ルクーノ処ニ行キ, 佐藤君達ノ処デ朝食, 十時頃カラ皆デUlbonglニ魚取リニ行ク。帰ッテ魚ヲ料理, 三時近ク昼食, 夕方迄其ノ儘グヅグヅ話シテ居ル。

二十四日 日曜 晴

十一時頃、早昼ヲ食ベテ皆デ Khthor 貝ヲ取りニ行ク。帰りテ一部直ニ煮、三時頃又飯、夕方北ノ波止場へ釣ニ行ク、何モツレズ、村ノ者漁ヨリ帰り来。Tkümdükl, amamfh 等三尺ニモ余ル魚盛ニトレ、一□尺五寸程モアルノヲ二尾モラツケル。



マルキョクニ於テ幾ツカノ有文土器片ヲ得テカラ、此等ノ文様ガ bai ノ文様ト全然無関係ニ見エルノデ、モットモット沢山ニ蒐メテミタイト思ッテコロールデモペリリョーデモ氣ヲツ□ケテ居タノダガ、一向手ニ入ラナカッタ。処ガ此処カヤンカ[△]ルニハ又々有文土器片ガ少シデアルガ¹⁴⁶⁾、見ツカルノデ興味ヲ以テ探シテ居ルガ（勿論ペリリョート共ニ此処モ亦、土器ヲ造ル粘土ガナイノデアルカラ之等ノ土器ハ結局 Pelao カラ入ッタモノデアロウガ、其レハ今ノ場合私ニハ何ウデモイイノダ）文様ハ殆ド同ジモノハナク、幼稚デアアルガ非常ニ自由デアッテ面白い。一、二□ノモノハ今一段新歩^{〔ママ〕}シヨウトスル関心ヲ見セルモノガアルノデ、モットモット集メテミタク思ハレルガ、ナカナカ数多クハ手ニ入ラナイ。

私ハ今是等ニ就イテ少シハ興味アル報告ヲ出来ル様ニモ思ッテ居ルノダガ、□材料ハ多イ□程イイシ、モットシラベル事ニヨッテ、結果ニ相違ガ出来ルカモ知レナイカラ、今少シ急ガナイデ居ル事ニシヨウ。

Ptang 民族（或ハ民衆）

^{〔欄外に記す〕}
〔此ノ ptang ハ bai 等ノ Khaldükl ノ座石デナク、字義通りノ **М** 形石ヲ云フノデア
ルガ、是ニ就イテハ多少疑問ノ点モアルシ、後ニ細シク研究シテミタイ。〕

Kriihm 民族

Orokhan 民族

Bai 民族

是等ノ各特殊文化ノ分布並ビニ、此等ノ特殊文化ヲ代表スル民衆（或ハ民族）ノ相互ノ同異乃至関係ハ兎モ角、非常ニ興味アル研究ノ対象デアル。

或ハ石信仰民族、土器民族、木器民族、或ハ a Keg 民衆、Kharebakhhal 民衆、（Rois 民衆）山腹低地民衆ノ様ナ別ケ方ニシテヤッテモイイカモ知レナイ。

二十五日（月） 晴

朝，北ノ休場ニテ読書，

午後，Khthor 貝トリ，夜棧橋ニ釣，釣レズ。

二十六日（火） 晴

朝，北ノ休場，コデツプノ処，午後海，夜カヌーヲ出シテ

佐藤君ト釣，釣レズ，

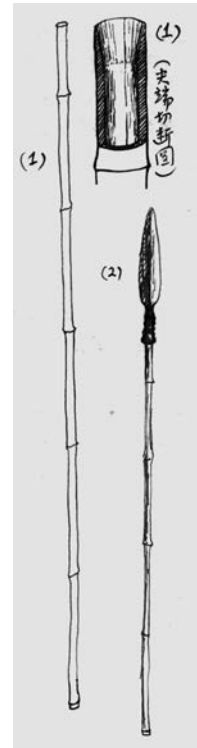
〔欄外に記す〕
〔(alongal = a Rild ra Makamad)〕

[52頁，補]

(1) a □□□□□ Lild ノ一種（竹製）長，七尺位，此ノ製式ノモノヲ a Rūol 又ハ a Iliū ト称ス。

図ノ様ニ尖端ノ内側ヲ削ッテ刃ニシテアル。

(2) ハスペイン時代ニ入ッタモノデ，鉄刃，竹柄。是レハ先ノ方ガバラオノ būsos（カヒ）ニ似テ居ルノデ，a Būsos ト呼バレテ居ル。



二十七日（水） 晴，夜中ニナリ雨，雷，

午後，海ニ出ヨウトシタラ，サムセルガ蛸ヲ取りニ行カウト云フノデ，カ[△]ヴブールノ前カラ出テ，ユンスノ前ノ方迄出テ行ク。蛸ニツ。魚ニ尾，ア・キ[△]ンムルヲトッテ帰ル。

此ノ頃ノ日中ハスバラシク日ガ強クテ、家ニ居テモ何モ出来ナイノデ毎日海ニ行ク。毎日実ニヨク海ニ行ク。

晩、コテ[△]ップノ所ニ行キ話。

[17頁参照]

〔欄外に記す〕
[オルキ[△]ースノ話]

Ngeaol ノ Ngattlkoū 家ニ Morokoyūklse¹⁴⁷⁾ ト云フ者ガアッタガ、ソレガ Kayangal ノ Ngardochol ノ友達ダッタノデ、或時 Kayangal ニ遊ビニ来タ。Morokoyūklse ガ何カ云フト、彼ノ擧丸ガ必ズソレヲ繰リ□返シテ真似タ。(Morokoi ハ「言フ」ノ意、klse — küse ハ「真似ル」ノ意)

Ngardochol ノ家ニ来ルト彼ハ二人デ話シタイ事ガアルカラト云ツテ Ngardochol ノ妻ヲ外ノ家ニ行カセ、其晩ハ Ngardochol ト二人ダケデ寝タガ、其夜彼ハ擧丸カラ一人ノ子供ヲ産ンダ。而テ Orugis ト名ヅケ、此処デ産ンダカラ此ノ子供ハオ前ノ家ニヤルト云ツテ、Orugis ヲ Ngardochol ノ家ニ残シテ Ngeaol ニ帰ッタ。

Orugis ガ大キクナッタ頃、Kayangal ノ若者達ガ Kabrūūch ヲ造ル事ニナッタ。Orugis ハ Ngardochol ノ庭ノパンノ木デ造ロウトスルト Ngardochol ハ、オ前ハ Ngeaol ノ者ダノニソナ勝手ナ事ヲスルノカ、ト云ツタノデ Orugis ハ大変気持ヲ悪クシテ、Kabrūūch ガ出来上ツテ Ngeaol ニ売りニ行ク時、皆ト一緒ニ Ngeaol ニ行キ、自分ダケ Ngeaol ニ留ツテ帰ツテ来ナカッタ。其ノ後 Orugis ハ擧丸ガドンドン大キクナツテ家ニ入レズ、A bai ニ居タガ、アマツサハ体中ニ Komkom (皮膚病、クスベノ如キ) ガ出来テ大変ニキタナクナッタ。(昔ハ Ngeaol ニ大変 Komkom ガ多カッタ) —。

Chonlei ノ thelbei ニ三人ノ□□兄妹ガアッタガ、兄達ハイツモ ake_g ニアル穴ノアイタ石ニ紐ヲ通シテハ竹ノ筒ニ入レテ、妹ニアノ筒ヲ開ケルノデハナイゾ、ト云ツテハ出て行ツタノデ、妹ハ不思議ニ思ツテ、或時兄達ノ居ナイ時ニ其ノ筒ヲアケテ見ルト、中ニアッタノハ Udoūd デナクテ石コロダッタノデ、兄達ガ大変ニ貧乏ナ事ヲ知り、何ウカシテ自分ハ Meteet ノ所ニオ嫁ニ行ツテ兄達ヲ助ケテヤリ度イト思ツタ。デ Chonlei ノ者達ガ嫁ニ来イト云ツテモ皆コトワツテ了フノデ、皆ハキツ Orugis ノ所ニデモ嫁ニ行クノダロウト云ツテカラカッタ。娘ハ其ノ Orugis ト云フ人ハ何ンナ人カト云ツテ尋ネルト、皆ハ面白ガツテ、ソレハ大変ナ Meteet ダト云ツテ教ヘタ。デ娘ハ何ウシテモ Orugis ヲ見ツケテ逢ツテミ□タク思ツテ Chonlei ヲ出テ村々ヲタヅネテ Orugis ヲ探シタ。パラオニハ居ナイデ、ペリリヨオニ行ツタガ、其処ニモ居ナイデ Ngeaol ニ居ルト教ヘラレ、Ngeaol ニ行ツタ。

Ngattlkoū ノ家ニ行ツテ尋ネルト Orugis ハ bai ニ居ルガ bai ^[ママ]大パイニ擧丸ガヒロガツテ、体中 Komkom デ汚ナイカラ行クナト云フノヲ、家ノ者ガ居ナイ時ニ bai ニ行ツタ。

Orugis ハ其ノ大キナ擧丸ノ中ニ沢山ノ金ヤ食物ヲ持ツテ居ル事全ジ。Orugis ガ何シニ来タト尋ネルノデ、女ハ□自分ノ家ガ□貧乏ナ事ヲ話シテ皆カラ Orugis ノ名ヲキイ

テ尋ネテ来タ旨ヲ語ッタ。スルト Orugis ガ云フニハ、オ前ハ Chonlei ニ帰ッテ馳走ノ用意ヲシ兄達ニ Ongoröl (躑□屋台) ヲ作ラセテ躑ノ用意ヲサセテオケ、自分ハ三日タッタラ行ッテ Mür ヲシテ□ヤルカラト云ッテ、海ノ Iriakl-okel ニ沢山ノ食物ヲ運バセ、最後ニ女モ Iriakl-okel ニ乗セテ Chonlei ニ帰シテクレタ。

三日目ニ Orugis ハ大鞆丸ヲ脱ギ金ヲ沢山持チ、Tenget ヲモッテ光ル様ナ体ニナッテ Chonlei ニ来タ。而テ盛ナ Mür ヲシテ皆ニ金ヲヤリ、残ッタ沢山ノ金ヲ女ニヤッタ。

Orugis ハ後、Ngatpan ニ行キ、□□ airai ニ行ッテ Mdekibelaū ニナッタト云フ。但シ、□□□ Orugis ノ brüks ハ Ngatpan ニアル由。

[15. 70 参照]

(Kodep)

因ニ [14. 127] 図(1)ハ Orugis ノ石ナリト、恐ラクハ是レガ真ナラン。

二十八日 雨、昼止ム、

昼、カモメ丸来リ、三時頃南貿ノビナス来ル。後便デガラルドノ野元校長来。自分ノ所ニ来テ貰フ。

二十九日 (金) 晴、夕刻ヨリ雨。ドシャ降り。

朝、カモメ丸帰ル。野元氏ヲ北ノウルボンク[△]ルニ案内シ、帰り一休シテ昼食、二時頃カラ皆デ南ノウルボンク[△]ルニ行キ、□海ニ入り魚取り。

三十日 (土) 晴、

朝、南貿ノビナスデ野元氏帰ラレル。見送ッテ後、佐藤、タテノ君等ト弁当持チデサムセルノカヌーヲ借りテ、ユンスニ遊ビニ行ク。夕方帰ッテクル。



三十一日（日） 晴，

昨日，アマリ海ニ入ッタノデ足ガ痛イ。野元氏カラ古イ「アトリエ」ヲ送ッテ来タノ
デ（南賢ノビナス□ガ来タ），一日家ニ居テソレヲ読ンダ。

✓群雲ノ白雲靡ク大海ノ上ニ 白雲ノ尾ノ上カナシク入日ニ染メ□ル

九月

一日（月） 晴，夜雨，

佐藤君ガ来テ震災ノ話ナド出ル。午後，オコヤンカスニ引移ル。三時頃ヨリ海。夜，
御馳走。

二日（火） 雨降ッタリ止ンダリ。発信，柴山昌生，

三日（水） 晴，小雨，発信，中澤英子，柴山梅子，土方久俊，

四日（木） 晴，

午後，海ニ入り，南ニ行き，Dülchūū ノ所ニ行ク。
明日朝早く皆デユンスニ行クカラ一緒ニ行カナイカト誘ハレル。行ク事ニスル。
夜，月明シ。

五日（金） 晴，昼前雨二三回。

朝，飯が出来ナイウチニ小子ガ迎ヘニ来タノ直グニ行ク。Lūlūkih ト Eramāharai トデ，二隻ノカヌーヲ出シテ Ngadbūil 迄行クト，女達モ皆テンデニ弁当ノバスケ，一升瓶ニ水ヲ入レテ集ッテ居ル。此処デモウニツノカヌーヲ出シ，婆サン子供迄二十人バカリノ者ヲユンスニ運ブ。西風ナノデカヌーニハドンドン水ガ入ルノヲ，女達が□プリンツ[△]デノベツニカイ出シテ居ナケレバナラナイ。私ノカヌーデハアカカヘガ間ニ合ハナイデ水ガイッパイニナリ，途中デサムセルガ海ニ飛ビ込ンデ水ヲカヘルノヲ待タナケレバナラナクッタ。向フノカヌーデハ女ガ棹ヲサシテ居ル。

私達ノ舟ガ一番先ニユンスニツクト，サムセルガ髓甲ガ上ツタト云ッテ馳ケ出ス。皆舟カラ飛ビオリテ白□浜ヲ馳セテ行ク。成程，砂ニ往キ□^(遊)反リノ跡ガアル。皆デ卵ヲサガシタガナイ。

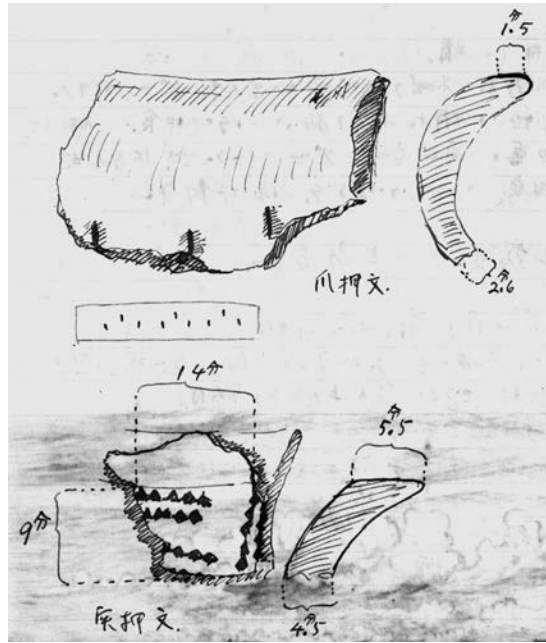
皆小屋ガケノ所ニ集ッテ早速朝ノ御飯ヲ食ベル。西ノ空ニ真黒ナ雲ガ出ル。

食ヒ終ルト一シキリ冗談話ノ後，女達ハ kesekes ヲ始メル。私達ハルルクツ[△]，エラマタ[△]ライー達ト南ノ端ニピスカンヲモッテ魚トリニ出カケル。

私達が海ニ飛ビ込ムト間モナク雨がヤッテ来ル。ルルクツ[△]達ハ魚ガ少イカラリーフノ外ヘ行クト云ッテ行ッテシマフ。雨ハ烈シク降り風ガ強クナッテ浪ガ出テクル。魚ガトレナイウチニ，寒クナッテ体ガガタガタフルヘテ来ル。私ハアキラメテ上ツタガ，上ルト尚寒イ。雨ノ中ヲ長イ白浜ヲドンドン駈ケテ来ルト，センセイ！ ト呼ブ者ガアル。見ルトツ[△]ルクーノ婆サンヤ，イケラオヤ女達ガ三四人大キナ木ノ洞ニカクレテ居ル。椰子蟹ヲツカマヘタ，ココニ来テ休ミナサイ，ト云フ。私モ洞穴ニカクレタガ，寒クテタマラナイノデ，又白浜ヲドンドン駈ケ出ス。北マデ駈ケテクルトツ[△]ルクー達ガサシカケノ小屋ノ中ニ縮ッテ居ル。雨ハ小サクナル。私ガ寒ガルノデ，ツ[△]ルクーガ椰子ノ皮ヲ集メテ火ヲ焚イテケレル。煙草ヲ吸ヒ，バナナヲ食ッテ火ヲドンドン焚クトヤット寒サガナホル頃，雨がヤ□ンデ日ガ当ッテクル，ポツポツトアッチカラコッチカラ皆ガ帰ッテクル。ルルクツ[△]ハ魚ヲ十程サゲテ，サムセルハアキムラータバサゲテ，女達ハ大キナ椰子蟹ヤ，アバカイノ卵ヲ持ッテ集ッテクル。魚ト椰子蟹ガ焼カレ，弁当ガ開カレル。私ハショーユヲ出シテヤル。私ノ御馳走ハクカウトバカイノ卵ト魚トアミーユク[○]ノイラオト煮トバナナトパイヤダ。皆ハテンデニバスケカラ其々ブラクダノバナナヤパイヤノ煮タノダノ出シテアキムニレモンヲカケテ，草原ニ車座ニナッテ腹イッパイ食ベテアタマル。

腹ガハルト又 kesekes ガハジマル。一シキリ，神様ノ歌ガ，昼中ノ草原デ歌ハレルトポツポツ帰り仕度ニナル。舟ノ者ハ汐ガナイノデ帰レナイ，私達ハ浅瀬ヲ渡ッテ歩イテ先ニカヘッテクル。

夜ハ月ガ明ルイノデー廻リ村ヲ歩キ海岸ニ暫ラク寝コロンデ寒イ様ニナッテ帰ッテクル。



六日（土） 晴，^{午後}□□夕方，一寸雨。

夜，佐藤君来ル。月ガ美シイノデ遅クナッテ酒，

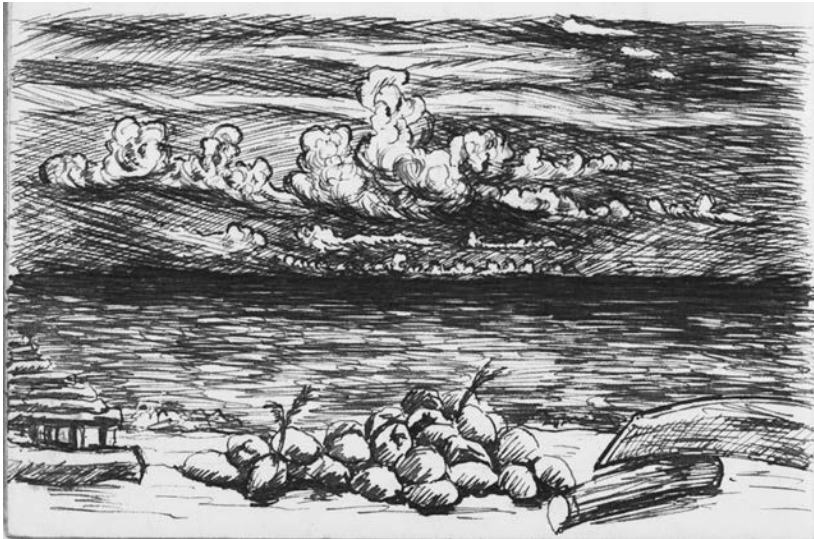
七日 日曜 晴。

佐藤君モ来，皆デ十時頃カラウルボンクル△ヘ行ク。アキムト蛸ト。帰ッテ料ツテ三時頃中食。一休シテ，日暮カラ再ビウルボンクル△ヘ行ク。釣，佐藤君ガ赤鱒^{マス}ヲ一尾ツッタダケ，帰ッテ刺身ニスル。

発信，土方愛子，土方与志，

八日（月） 曇，日暮前，雨。

午後，佐藤君ガ誘ヒニ来タノデ，南ノウルボンクル△ヘ魚ヲトリニ行ツタガ，汐ガ上ゲテ来テ駄目。



九日（火）曇，朝早，夕方ヨリ雨ニナル。

夕方，緑丸来リ。石井氏，寫勢調査ノ準備調ニ来ル。アルギールノ家ニ案内シ，夕食ヲ共ニス。

十日（水）晴，

寫勢調査ヲ手伝フ。八時半，バイニカヤンガル中ノ寫民ヲ集メ，一世帯ツツマトメテ行ッテ，一時半迄カカッテ取調ヲ終ヘ，石井サンノ処デ中食，二時半ヨリ，カッヅブルーカラ一軒一軒廻ッテ歩イテ，夕方五時ニ全部終ル。夜，邦人ニ集ッテ貰ヒ，簡單ニ書類ニ書入レテ貰フ。八時半頃帰ル。三〇十分程シテ石井サンガ遊ビニ来，十時過ぎ迄話シテ行カレル。

十一日（木）晴，

父ノ命日ダ。

朝六時，緑丸出，石井サン帰ル。

午後，マルクッブ達トウルボンクルヘ行ク。彼等ノ後ヲツイテ行クト，ナカナカ楽デナイ。デコデコデ只サハ歩キニクイ所ヲ，ギザギザデー歩一歩一歩足ノ裏ヲサス様ナ所ヲ，彼等ハ平地ノ様ニドンドン行ッテ了フ。寒クナッテ疲レテ上ッテ来テ，日向ニ休ンデ砂糖椰子ノ実ヲカザルトヤット勢ガツク。

十二日（金）晴，

午後，魚トリ，

十三日（土）曇，夕方ヨリ雨。

午後，チ△ンムスニ行き，ツ△ルクーノ所ニ行ク。

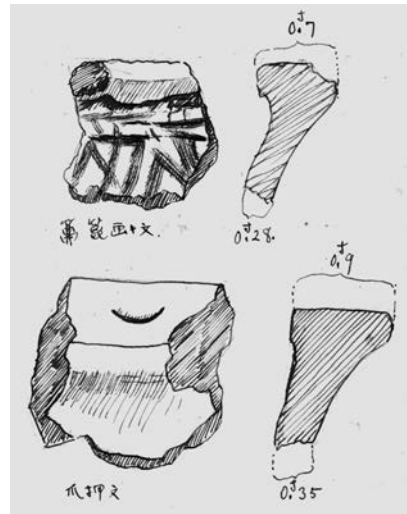
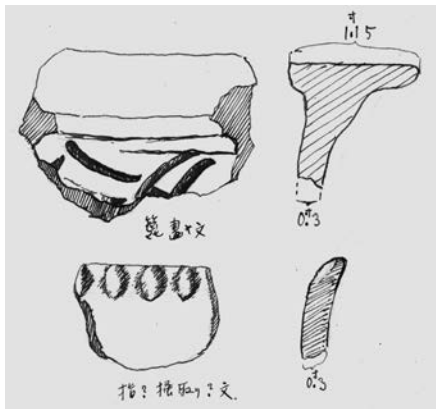
十四日 日曜日 朝，曇，後晴，西風。

十五日（月）曇，晴，西風。

十六日（火）曇，晴，昼一寸雨，晚一寸雨，西風。

十七日（水）曇，小雨止ミ又降，

十八日（木）雨，西風。



十九日（金）朝一寸日ガ出，後雨。西風烈シ

暫ラクチットモ日記ヲツケナイ。海ハシケテ居ル。佐藤君ガ居ルノデ，島民達ハ恐ガ
ツテ日曜日ニ寄り集マル事モシナイ。ダカラ私達モ遊ビニ行ツテ話ヲキク事モ控ヘナケ
レバナラナイ。毎日オロウノ処ニ行ツテ少シツツバラオ語ヲ調ベテ居ルガ，向フニ文法
的ナ觀念ガ毛頭ナイカラナカナカ解ラナイ事ガ多イ。大工サンハ毎日オケヤンカ△ス
ノ仕事ヲシテ居ルシ，天氣ガ悪イノデ海ニモ行カナイカラ。退屈ヲマギラス為ニ若イ者ヤ
娘達ヲ相手ニ話シタリ遊ンダリ，スケッチヲトツタリシテ居ル。

〔欄外に記す〕
〔発信〕

久頭様

..... 近頃ハ歌ハヤリマセンカ，出来タラ送ツテ下サイ。コッチハチットモヤラナイ。
内地ノ歌ヤ俳句ハ何ト云ツテモ季節ノ変化ノ賜ダト云フ氣ガスル..... コッチニ居
ルト年ガラ年中何一ツ変ラナイノダカラ，感覺ガ鈍リキリニナツテシマツテ，神経ガ伸
ビッキリニナツテシマツテ，ビリビリットスル様ナ事ガナクナツテシマフ。モウ一ツハ
不満ダ。歌ヤ詩ハ大ザッパニ云フ事ヲ許シテクレルナラ，現実ノ中ニメリコンデ動キノ

取レナイ者達ノ空想的ナ理想カ遁避カラ生レルモノラシイ。小生ノ様ニ現実ニ遁避シテシマツテ、夢ダカ理想ダカ知ラナイガ、不満ヲ忘レテシマツタ所ニ住ンデ居ルト、アマリ詩ヤ歌ガ欲シクナクナル様ダ。其ンナ意味デ小生ガコレカラヤロウト思フ彫刻モ何ヤライタヅラト共通スル様ナモノニナルラシク思ハレル。デ、イイダロウカ。

ソレデイイニ違ヒナイ。何故ト云ツテ若シモ人間ガ先天的ニ芸術ヲ作ル素質乃至ハ作りタイ願望ヲ持ツテ居ルモノトシタラ（ソんな事ハ自明ト云ツテイイ程確カナ事ダ）

而テ小生ノ様ニータン、現実ト云フモノハ決シテ苦シンダリ困ツタリスル必要ノナイト云フ事ヲ知ツタモノハ、（敢テ云フナラバ、本然的ナ現実ノ相ヲ此処ニ□見出シタモノニツツテハ）何デ其ノ上ニツケタサナケレバナラナイ内容ヲ探シマハル事ガ要ルダロウ。

アマリニ何トモナイ——敢テアマリニ美シイトハ云ハナイ——アマリニ不満ノナイ所デ、行キ処ノナイ願望ガ一人ノ大人ヲ真面目クサツタイタヅラニ考ヘ及バセタラ、ソレハ満たサレタ上ニ更ニ謙□□□ソんな賑カサヲ加ヘル事ダロウ。ソんな本然的ナ芸術ハ斯ンナ風ニ自分ヲ説明スルダロウ。「私ハ人々カラ、死ヌ様ナ歎称ヲ受ケヨウトハ思ツタ事ガアリマセン」

二十日（土） 雨。

二十一日 日曜 雨。

二十二日（月） 曇， 晴。

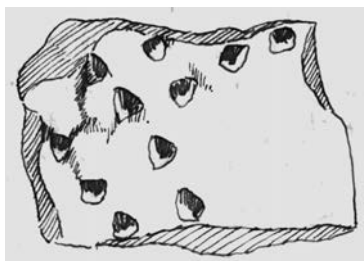
午後， 佐藤君ト海ニ行ク。

二十三日（火） 曇， 午後， 雨二回， 夜雨。

午後， エラツタカオヲツレテ海ニ行ク。夜， オロウノ所デ遊ブ。

二十四日（水） 晴， 午後， 驟雨二回。

午後， オサルプール， リメイ， スブロンク△ル， ロシアン， クバリートウルボンク△ルノ先ニ網デ魚ヲトリニ行ク。



二十五日（木）快晴。

二十六日（金）晴，

午後，村ノ者ガ海ニ入ッテ棧橋ヲ直シテ居ルノデ，海ニ行ッテオルエルヲムイテクル。

二十七日（土）晴，

午後，ウルボンク△ルノ手前ニ一人デ魚ヲ取りニ行ク。魚ハナクテ，大キナ蛸ヲトッテクル。

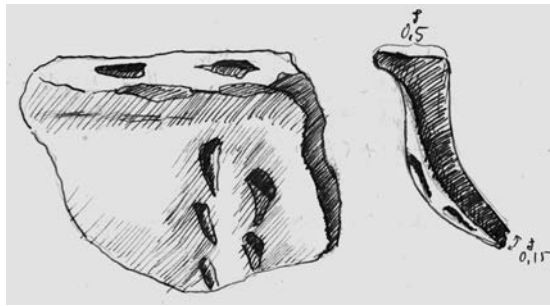
夜，村ノ者集ッテ kesekes ヲヤル。

発信，三澤寛，

二十八日 日曜 晴，夜，驟雨，

〔欄外に記す〕

〔図ノ様ニ外部ノ文様ノ部ガ縦ニ山形ニ隆起シテ居ル。〕



是レハエディロイノ子供ガ拾ッテ来テクレタノデアルガ，而テ□明カニ土器デアルガ一寸上縁ノ部ガパラオノ普通ノモノトチガッテ居ルシ，全体ノ土ツケノ具合モ何トナク変ッテ居ル上，素焼ノ上ニ赭土□ヲ一面ニヌツテアル。是レハ強ク洗フトトレルカラ，或ハラオクカ何カデ塗りツケタモノラシイ。

二十九日（月）晴，

三十日（火）晴，

島勢調査ノ為，石井氏ガ来ル事ニナッテ居ルノデ待ッテ居タガ，ビナスガ来ナイノデ，夕食ヲ食ベテシマツタラ，暗クナッテカラビナスガ来ル。

コデップノ家ニ案内シ，再ビ夕食，

受信，久顕，

✓支庁ヨリ今度ノ品評会ノ審査員囑託依頼状来ル。

十月

一日（水） 晴，

八時ニ村中ノ者ヲバイニ集メ，調査ニカカル。

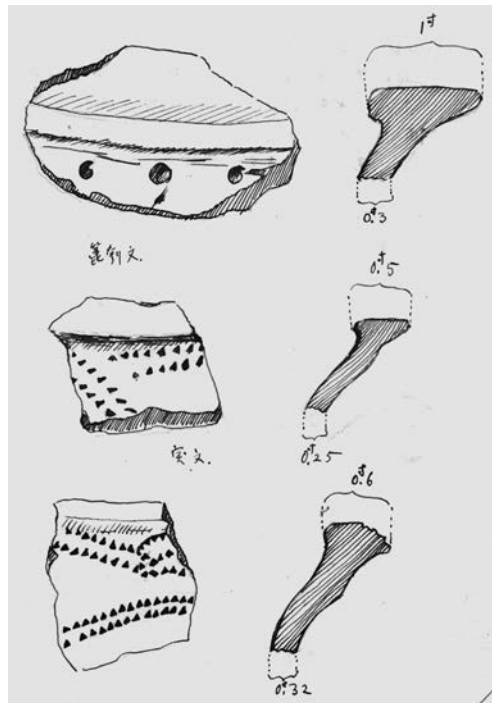
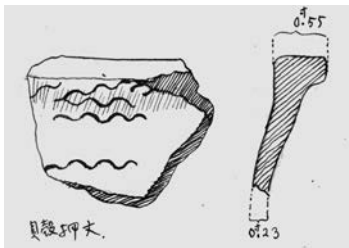
十時終リ，午後，休ミ，晩，書類ヲマトメニカカル，ナカナカ面倒ナリ。

二日（木） 晴，スバラシク暑イ，風風グ。

朝ノウチ石井氏ト申告書整理，一所ニ昼食，^(新)昼寝，夕食後，石井氏ノ所ニ行キ雑談，月淡シ，九時頃，棧橋ニ出テ涼ム。

三日（金） 晴，風ナク暑シ。

朝六時，緑丸出発，石井氏コロールニ帰ル。後アンルールトウルボングルニ魚トリニ行ク。昼過ギ疲レテ帰ル。昼寝，夜ハスバラシク月ガ明イノデ，涼台ノ上ニ寝コロガツテ，十二時頃迄涼ンデ居ル。

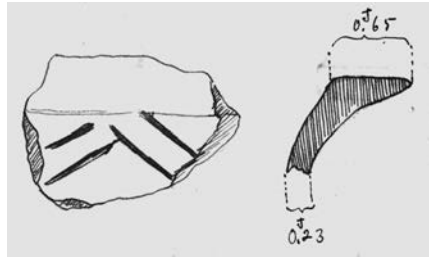


四日（土） 晴，

十月ノ様ニ澄ミキッタ空，木ノ葉モユレナイ程ノ流レル様ナ微風，七色ノ輝ク夕□照ヲ映シテ漂フ，

油ノ様ニ風イダ海,
月, 真珠色ニ散リ敷ク光ニ, クッキリト落ちテ居ル黒イ影,

朝モ海, 午後モ海,
昼, 脚ニ椰子油ヲヌツテアルギールノ森ノ家ニ行ク,
夜, 真夜迄モ月ノ下ニ歌ツテ涼ム。



五日 日曜 快晴,

十時頃カラオロウク[○], マルクップ, アウケ[○]ル, セ[△]ルワンカ[△]ル等トウルボンク[△]ル^(魚)ニ漁ヲ取りニ行ク。三時半頃ニナツテ帰ツテクル。

夜, 月ヨシ, チ[△]ンムスノ方ニ遊ビニ行ク。

風ハオコ[△]スニナツタ。明ルイ月ノ下ヲ薄イ白雲ガ東カラ東カラ来テハ行ク。

六日 (月) 晴, 雲多ク午後バラバラ雨。夜, 雷鳴降雨。

昼頃カラ椰子林ニ行ク。オロウノ処ノ森ノ家デ遊ンデ居テ, 三時頃帰ツテクル。

七日 (火) 晴, 雨二三度。

夜, チ[△]ンムスニ行ク。

八日 (水) 快晴,

毎夜実ニ月ガ美シイ, 今夜モオロウト夜更ケ迄涼台デ月ヲ見ル。

九日 (木) 快晴, 無風,

朝, オロウノ処ニ行ツテ居タラ, バヨンカラ漁ニ行クガ行カナイカト云ツテ来タノデ, ギキニ承諾シテ行ク。エラマダライイノ処ニ二人デ行キ, 十時頃, チ[△]オカントバナナトヲモツテカヌーヲ出ス, エルコ[○]ロンモ一緒ニ行ク。南ノ浅瀬デアテ[△]ンヲ見ツケ, エラマタ[△]ライイガオルスノ大キナヤツヲ投ゲルト見事ニ当ツタガ, アテ[△]ンハオルスヲモツタマドンドン逃ゲテ行ク。暫クスルト止ツテオルスガ浮イタノデカヌーヲカヘシテ

追ッテ行クト、又逃ゲハジメタノデエラマダライイガ二本目ノオルスヲ投ゲル。今度モアヤマタズ的ツタノデ、道ノ aden モモウ泳ゲナイ。ビシビシ撥ネル奴ヲ尾ヲツカマヘテ、カイバツクルデ無雜作ニ二所背骨ヲブチ切ルトスツカリ弱ツタノデオルスヲヌクト、オルスノ先ニヒッカカッテ長イ蛸ノ足ガ出テ来ル。舟ニアゲテミルト、口カラマダ二本ノ蛸ノ足ガ出テ居ル。

海ハ静カデ日ハキラギラト光ツテ居ル。舟ヲススメテ一番先ノ orrak ノ向フ迄行クト、汐ガ大分引イタ、ココハ北ノ Ulbongl ト違ッテ、痛イ草モナク石ガイイノデ、我々ニモ魚ヲ突ク事ガ出来ル。永イコト魚ヲツイタガ、結局アマリ沢山ニハトレナカッタ。

三時頃蛸ト二三ノ魚ヲモラッテ帰ッテ来ル。

夜ハ遅イ月ガマダマダ美シイ、一人遅クマデ起キテ居テ、風一ツナイ椰子ノ木ニバナナノ広□葉ニシンシント降ル其ノ光ヲ懐シクナガメル。一切ノモノノモツ汚イモノガスベテ影ヲヒソメ、一切ノモノ——汚イモノサヘガ持つ美シサダケガクッキリト然シ柔ラカク浮ンデ見エル。透カシテ見ルバナナノ葉ノ上ガ一面ニ小サナ露ノ玉デ、内所ノ世界ノ様ニチカチカトキラメイテ居ル。

十日（金） 快晴、

午後一人デ海ニ行ク、魚ナクブキタン、

夜、月ヨシ、

十一日（土） 快晴、

朝カラ森ノ、アルキ[△]ールノ処ニ行ク。杉浦君トアルキ[△]ールトデ鶏小屋ヲ造ッテ居ル間、私ハエビルヲ相手ニシテ遊ンデ居ル。昼食ヲアルキ[△]ールノ処デ食べ、二時頃カラ杉浦君ト海ニ入ッテ、四時頃帰ッテ来ル。晩、ケ[△]ンムスニ行ク。

十二日 日曜 快晴、無風、昼過ぎ驟雨。

村ノ者ガ Kosol ニ魚取りニ行クト云フノデ乗セテ貰フ。朝食前ニ a Kaeb ヲオロシテ弁当ヲツミコンデ乗ル。

マルクプトエルマントアンルールトゼルワンカ[△]ルト外ニ一人ルバクト。風ガ少シモナイノデ、浅瀬ニ添ウテオラック迄出ル。前ニモーツ南カラア・カヤブガ出タガ、是レモ風ガナイノデオラック迄出テ止ッテ居ル。エラメテオロオロトルルクツ[△]トエラマダライイトバヨント。風ハ出ナイ、汐ハ上ゲテ来ルノデ、Kosol 行キハ止メラシテ近所デ少シ魚ヲトル。深クテ我々ニハ駄目ナノデ、□□波デ遊ンデ居ル。夕方迄カッテリーフノ際ヲ北ハ北ヘト舟ヲマハシナガラ魚ヲトル。ソレデモ二尺五寸位ノアマムツ[△]ヲハジメ小魚ヲ六十位トッテ、夕方風ガ少シ出タノデ帆ヲ上ゲテ帰ッテ来ル。昼過ぎヒドイ驟雨ニアフ。

夜、チ[△]ンムスニ行ク。

十三日（月） 晴，無風。

昼過ギ鷗丸來ル。南貿カラ米，醬油，□砂糖ガ一度ニトドイタノデ，マルクツプニ鶏ヲツツサセ，米ヲ沢山タイテ，リカレノ者，マルクツプ，アウケ[○]ル，オロウ，テ[△]ルワンカ[△]ル，アルキ[△]ール等ヲ[□]ヨンデー緒ニ飯ヲ食フ。荷物片ツケ。

十四日（火） 晴，無風。

十時半頃，鷗丸デ出発，四時頃，オコトルニ上陸，荷物ヲバイニ置イテ直チニアコールニ入ル。ガラルドノエラコシサン死シシ由ニテ，コーテ[△]ップモエラクスベレスモ不在。キ[△]リミドルノ兄ガ居タノデ，コーテ[△]ップノ家ニ泊ル。

十五日（水） 晴，

コーデ[△]ップ，昨夜遅ク帰りシ由，キ[△]リミドルニカヌーヲ出サセ，オコトルニ荷物ヲトリニ行ク。昼前帰り，昼食後，杉浦君ト歩イテガラルドニ來ル。アカラップヨリ入り，アルダレ，トカイ，アマツ[△]，エラカ[△]ヤン等ノ家ヲマハリ，夕方野元氏ノ所ニ行ク。夕食ヲ御馳走ニナリ泊ル。

十六日（木） 晴，昼驟雨。

朝，野元氏ノ処ヲ辞シ，南貿ノ村石氏ノ処ニ行き，話シコンデ昼食ヲ馳走ニナリ，二時頃ニナツテ辞シ，アコールニ帰ツテクル。

晩，コーデ[△]ップガ村ノ Rūbak ヲ六七人ツレテ來タノデ，昔ノ Komldir ノ話ヲキク。
〔欄外に記す〕
 [Komldir]

先ヅ内地デ人ガ愈々息ヲ引トル時¹⁴⁸⁾ ニ一人一人水デ唇ヲ潤ホスト同ジク，近親ノモノガ a reng ヲ咬ンデ唇ニ塗ルコトヲスル。

愈々息ヲ引トルト Bokokod (レモンノ一種) ト云ツテ maradal — Bokolshiū ノ如キノ葉ヲ沸カシタ香水デ全身ヲ浄メ，全身ニ Halūch ヲ塗り，a reng ヲスツカリ塗りコム。而テ Omsoyoch (マルキョク，アルコロン方面) — Klibasasch (コロール，ペリリョー方面ニテハスク云フ) ト云フ台ヲ作り — meteet ノ場合ハ Orngotokl ヲ用キル事アリ。 — 其ノ上ニ^{□□□}何枚モ Bar ^{c h}□□ ヲシキテネカセ上ニモ Bar ^{c h}□□ ヲカケ，頭ヲ toangal ノシキキニ凭セカケテ寝カセル。此ノ台ハ通常 a bouch ノ木ヲ割ツテ作ラレタ。

スクテカラ，人々ハ更メテ一人一人吊辞ヲノベ泣キ悲ミ，兄トカ子トカ云フ最近親者ガ普通ノ言葉デ，後ノ事ハ全部ウマク行ク様ニ自分ガ引ウケテスルカラ安心シテ行ツテクレト云フ様ナ引導ノ様ナ事ヲ云フ。

人々ガ集ツテクルト供^{□□}養ノ事ハ一切女人ガナシ，食料[□]準備等外マハリノ事ハ一

切男子ガナス。即チ Kolloi, Holdolm ト云フ供□養歌ヲ女ガ家ノ中ニ集ツテ歌ヒ、男ハ息子、Kasmakal 養子婿、Bok-osakal 婿等ガ主トナツテ食料ヲ集メ用意シ、男子ハ外ニ集ツテ Derebesebes ト云ハレル Hasols ノ一種ヲ歌フ。

死人ガ Rūbak デアル場合ハ Kūsūch ノ枝ト meyolt ヲ結ンダモノヲ以テ、a-dūi ノ責任ヲ被ツテヤリ、而シテ後、死体ヲ外ニ出ス。此ノ時日ハ不定ニテ通常馳走ガナクナル時ヲ以テ□スルヲ以テ三四日ヲ普通トスレド、meteet ノ場合ハ更ニ永ビク事アリ。

死体ヲ外ニ出ダシテヨリ再ビ Kūsūch ト meyolt ノ結ビタルモノニテ呪ヲナシ、頭ノミハ家ニ残りテ家ト家人トヲ護レト祈ル。是ニテ死人ハ何時埋メラルルモヨシ。

埋葬、現在ハ縦穴ニテ一間程モ埋^{〔堀〕}ルモ、昔ハ腰ノ深サマデ縦ニ穴ヲ堀^{〔堀〕}リ、Uspekl ト称シテソレヨリ横穴ヲウガツ、而テ大事ニサレテ居タモノナラバ Lūwil (□□□□海ニアル層ヲナシタ石) ニテ石郭ヲ作り、頭ヲ家ノ tūangal ニ向カザル様ニスル。

死体ハ□下ニ敷イテ置イタ□□□□□ Bar ニテ幾重ニモ巻キ重セ目ヲ縫ヒアハセタル上、Sakal ト云ハレル Haramal ノ皮ニテグルグル巻キシメル。死体ヲ穴ニ入レルト各人一クレノ土塊ヲナゲコミシ後、穴ヲウメテシマフ。姿態ハ上仰。立形、距座形ナシ。

Mngiyūng (通夜)、埋葬ヲ終ルト男子ハ随意退散スルガ女人達ハ家ニ残ツテ五日乃至十日通夜ス。

埋葬後——死後三四日乃至六七日——ノ夜、Shis ノ式アリ、(N1. 11 参照)

此ノ Shis 占ハ死人ニ直接行フ事モアリ、之ヲ Ngodap ト云フ。

通夜ハ墓ノ両側ニ食料 amahal 等ヲ供へ、□夜中 orpider デ灯シテナス、此ノ間家族親□戚ノ婦女ハ teriakl (結ビ) ト称シー一夜ニーツヅツ椰子紐ニ結ビヲ作り、最後ノ日海ニ行き、Osarach □ (押へ) ト称シテ其ノ teriakl ヲ海中ノ石ノ下ニ押ヘテ帰り、水浴ヲナシテ身ヲ浄ム。此ノ通夜ノ期間中ハ Mangadrūl ト称シテ精進スルヲ勤トシ、芋等焼キタルモノヲ食シー切魚類ヲ断ツ。

水葬ノ風ハ Ngūsal ト Ebūkūl (アルコロンノ) ノ Rūbak ノ家式ニアリシノミ。

踞座葬ハヤップガ全部、然レド バラオ ニハナシ。

□弔客ハ男子ハ a reng、女子ハ Dar, tolūk 等ヲ持ち行クヲ礼トス、

Komldir ニハ Kolong ハ一切関与セズ。或ル Kolong ノ家ニテハ全ク死人ヲ避クル風アリ。Imirik ノ神家 tobisch ニテハ死人ノ為ニ泣キ悲ムヲ mkūl [mehull] トナシ、感セマレバ家ヲ出デテ森ニ入□リテ泣キ、感情オサマツテ後家ニ入ルナリ。

又 Ngardororoch ノ神家 Mhūldroroch ハ死人ヲ絶対ニ見ズ、Ngelkelelb ノ森ニ埋メサセテ全ク省ルヲ許サレズ等々ノ例アリ。

^{〔欄外に記す〕}
[昔ハ死人ノ魂ハ Ngederoch (Ngeaol), Ngarmūkd (Perilio), Ngemrūl (Ngalmid) ニ其々行クト信ゼラレタ。]

十七日（金） 晴，午後三時頃雨，夕刻ヨリ再ビ雨，夜止ム。

Ngril ノ区長ガ昨日死ンダノデ，村ノ Rūbak 達ハ朝カラ Ngril ニ出カケタ。私モ昨年十一月ニ Absan ノ家ニハ寄ッテ休ンダ事モアリ，傍々葬儀モ見テオキタカッタノデ，九時頃カラ杉浦君ト二人デ出カケ，manganran ニ寄ッテ後 Ngril ニ行ク。Absan 家ノ odosongl ニハ人ガーパイ居タ。私ガ行ッタノデ，家ノ中ノ女達ハデキニ古式ナ Kolloi □ヲハジメタ。Kolloi ガ終ルト私達ハ Rūbak 連中ト一緒ニ傍ノ a bai ニ入ッタ，食事ガハコバレタ。ソレカラ Rūbak 達ノ一団ハ私達ノ為ニ古式ナ Derebesebes ヲヤッタ。家ノ方デハ他ノ一団ガ Elitaki ヲヤッテ居タ。Melekiok ノ者達ガ間ニ合ハナイノデ，（区長ハ Alklai ノ子供ナノダ）埋葬ハ明日ニ延バサレタ。私達ハ此ノ上見ル事モナイノデ，二時半頃引上ゲテアコールニ帰ッテ来ル。

十八日（土） 晴，

何ウモ村ノ者ガ忙シイノデ，ブラブラシテシマフ。昼前，ギリミドルト海ニ魚ヲトリニ行ク。

Kesekes	神事歌（新） 子守歌（旧）
Hesols	コレハナカナカ種々ノ内容ヲモッテ居ルモノデ，歴史歌カラ神事，悲哀，警諭，諧謔等有ラユル内容ヲモッテ居ルガ，男子ノ歌フモノデー一人ノモノガ一句歌ヒダスト皆ガ之ニ和シテ歌フ
Derebesebes	コレハ一部ノ Hesols ノ文句ヲソックリ歌フ様デアルガ，葬式ノ時ニ男ガ歌フモノデー一人デ歌ヒ，一章終ヘルト皆ハ「ウム」トウナル様ニウナヅキ，一寸時ヲ置イテ大キナ声デ Hūei ! ト和ス
Holdolm	葬歌。女ガ歌フ。
Kölloi	葬歌。女ガ歌フ。Kesekes ノ如ク一人高音者ガアリ他ハ全部低音，

[原稿用紙一枚挿入（縦書き）]

[オエヤン

テルラル クルクル

ウカイ ウカイ

ボム グー ガレヘレル ウカイ

ボム グー エル・オフル ウカイ

ウカイ

アイユー メセク

ユ！

戦争歌

一本ノ蜜柑ノ木ダ ウカイ ウカイ
ソノ枝ヲモギ取ッテシマヘ ウカイ
根元カラコキ取ッテシマヘ
ウカイ ウカイ

アイユー ソレデ終ヒダ

ユ!]

〔欄外に記す〕
〔古事記 久米歌 ハシバミノ歌ト比較セヨ〕

Rūbūtī 男子ガ数人並ンデ立ッテ一人ノ音頭取ノ下ニ尻ヲ叩キ手振り足踏ミシテ歌フ简单ナ踊デアル。

Kakaral 男女カケアヒ踊歌。月夜ノ時等、男女多ク浜ニ出テ、一男女向ヒ相ヒ、カケアヒニ歌ヒ踊ル。一夜ヲアカシテ朝帰リテ寝ル。翌日男女イヅレカノ団体ヨリ他ノ団体ニ一枝ノ木ヲ届ケ来ル事アリ、之ヲ Klbochol 〔欄外に記す〕〔折リシ木ノ枝〕ト称シ、其夜モ亦踊ラントノ誘ヒノ代ナリ。此ノ月明ノ夜ノ踊ニハ Kaisūkūrūs ト称ヘテ綱引キヲナシテ興ズル事アリ。普通男ト女ト別レテナス。
〔欄外に記す〕
〔Rahal = 枝〕

Oyan 戦争歌 Kolon ガ mangarīl ヲナシテ吉兆ヲ得レバ戦フト決ス。然ル後、軍師ハ皆ヲ bai ニ集メテ更ニ mangarīl ヲ (mesarach arael ト云フ) ナシ吉兆ヲ得テ始メテ出発ス。
双方ヨリ進ミテ敵見ユレバ、双方ヨリ一人ツツ前ニ進ミ出テ rild ヲ持チテ踊ル、此ノ戦前踊ヲ Oschosch 〔欄外に記す〕〔踊手〕^{〔ママ〕}ト云フ。此ノ時他ノ者ノ全部ニテ歌フガ Oyan ナリ。

〔欄外に記す〕
〔ngloikrasahal 〔17. 112〕 Brabaol 〔17. 112〕〕

〔欄外に記す〕
〔○ helitūik 〔17. 130〕 oharo 〔17. 106〕 神事、祭事等ニ際シテ (女ガ普通ノ様デアル) 一列ニ並ンデ道等ヲ歩キナガラ僅カナ身振ヲナシテ歌フモノ〕

○ Boid (omoid) 或ハ mangaradakil 評判歌踊

例ヘバー一人ノ男ガ姦通罪ヲ犯カシタルヲ他ノ者ガ知レバ、其ノ□者ハ Kaldbehel ノ者ニハカリテ歌ヲ作り、皆ニテ此ヲ歌ヒテ踊ル。

之ニヨリテ罪ヲ責メ、或ハ Rūbak ノ耳ニ入□テ更ニ制裁ヲ受クル事アリ、反対ニ善キ Rūbak ニ対シテ其ノ徳ヲ頌メテ歌ヲツクリ、踊ヲナス時モアリ、

Rūk [17. 86] 男子ノ踊 (多勢)

[17. 92] Monoik (ngloik) 女子ノ踊 (多勢)

Mngitakl 前述ノ歌ノ総称 (歌フト云フ動詞デモアル)

Elitakl 上述ノ歌ニ属セザル普通歌

〔欄外に記す〕

[osokól ra yalk]

十九日 日曜 晴

野元氏、杉浦君ガ来ル筈ダツタノデ、心待チニ待ツタガ来ズ。午後三時頃、鶏ノ丸蒸シト蜜柑ヲモツテ Ulūngon マデ出カケテ行ツタガ、帰ラレタアトダツタノデ引カヘス。アコール来ハ、村ノ者ガ忙ガシクマ□ルデ何ノ役モシナイ、明日ハガラルドニ入ル。

二十日 快晴 (月)

ギリミドルニ夕方、荷物ヲ届ケテ貰フ様ニタノンデ、朝九時頃アコールヲ引上げ、ガラルドニ来ル。ヒドク暑イ。

アカラップカラ入ッテアルダンノ処迄来ルト、トカイガガラオニ行ッテ留守ノ事ヲ知ツタノデ、アルダンノ処ニ宿ル事ニシテ南賀ニ行ク。昼食ヲ馳走ニナリ、二時頃学校ヘ行ク。四時過ギ南賀ニ帰ツタガ、六時頃ニナッテヤット荷物が来ル。七時アルダンノ処ニ落ツク。

二十一日 快晴, (火)

朝、ガボクドヲ廻ッテカラーデル、オルゲンレイヲ尋ネテ見タガ、既ニ椰子林ニ行キシ由、学校ニ行□ク。ガラオヨリボウメルト、テ[△]ンルンムル出テクル。一時間程シテ皆デ椰子林ニ行キ、カラーデル、オルゲンレイニ逢フ。明日ヨリ一週間、皆デアバイデ人形ヲ造ル事ニスル。

野元氏ノ処デ□昼食、二時過南賀ニ行ク。汐ガ来ルノヲ待ッテギリミドルニ舟ヲ漕ガセ、アカラップニ行ク。アルダンノ処ノ荷物ヲマトメ、夕方倶楽部ニウツル。昼、杉野君来。夕食ヲ皆デ野元氏ノ所デ御馳走ニナル。杉野君泊ル。

二十二日 (水) 晴, 夜驟雨。

八時頃、ボウメルト、カラーデル、オルゲンレイ、イヤカル集ル。木ヲ切りニヤリ、昼迄ヤル。

午後、学校ノ子供達ガ皆鼈甲細工ヲシテ居ルノデ、一緒ニ耳飾ヲツ作ル。

水ガナクテ致方ガナクッタガ夜雨が来タ。コレデー一日二日ハ大丈夫。
杉野君、朝カラー一人□焼酎ヲ飲ンデハ喋ッテ居タガ、午後四時頃ガクラオへ帰ル。

二十三日（木） 晴、

ボウメルト、カラーデル、ゼンルンムル来テヤル。

午後、ブラブラ。足ノ傷ガウンデシマッテ、ウルサクテシカタガナイ。夕方、佐久間氏ガ来ラレタノデ、晩ハ役場ニ行ッテ、遅クマデ話シテ来ル。

二十四日（金） 晴、

ボウメルト、デンルンムル、イヤカル来ル。

午後、ブラブラ。晩、野元氏ノ処デ十時頃迄話シテ居ル。

二十五日（土） 晴、

カラーデル、オルゲン□レイ来ル。

午後、カラーデル、オルゲンレイトキッテレルヲ釣りニ行ッタガーツモツレズ。
夜、野元氏ノ処。

二十六日 日曜 晴、午後雨アリ、夜、雨。

カラーデル、テ[△]ンルンムル来テヤル。二人終リ。

夕方、大瀧氏来。夜、野元氏ノ所。大瀧氏モ来。

二十七日（月） 晴、

ボウメルト、カラーデル、オルゲンレイ、テ[△]ンルンムル来ル。

二十八日（火） 晴、夕方、驟雨。

カラーテ[△]ルノ所ニ行き、蜜柑ヲ二百モイデ貰フ。

二十九日（水） 晴、昼前、驟雨。夕方小雨。

荷物カタヅケ。十時半頃、ボウメルトガカヌーヲモツテクル。昼食ヲ野元氏ノ処デ馳走ニナリ、スグ舟デカ[△]クラオニ来ル。ボウメルトノ家ニ荷物ヲ上ゲル。夕方、杉野君ガ帰ッテ来タノデ、杉野君ノ所デ夕食ヲ馳走ニナル。

〔欄外に記す〕
[14. 115. 図5]

Ngaraha bettan ノ Ngalmasahaū ト云フ者¹⁴⁹⁾ ガ Ngattokl (Gaklao ト Ngaratmao ノ 間ノ廃村) へ椰子蜜ヲ買ヒニ行き、買ッタ ilaot ヲ子供ニモタセテカヘシタ。スルト途

中デ Ngattokl ノ者ガ子供ノ a bakai ヲトリアゲテ子供ニナゲツケタ。

Ngalmasahaū ハ大變氣持ヲ悪クシテ Periliō ノ Ngeliap カラ Tewid Kotold ヲ呼ンダ。Tewid Kotold ハ一羽ノ鶏ヲモツテ来タガ、山道ヲ通ツテ Ngattokl ニ行クト、bai デ皆ノ者ガ躑ツテ居タ。デ、ソコヘ鶏ヲナゲルト皆ノ者ハ馬鹿ノ様ニナツテ了ツタ。Tewid Kotold ハ行ツテ片ツパシカラ、Brottoch デナグリ殺シタ。而テ Ngaraha bettan ニ行ツテ Ngalmasahaū ニ由ラツゲタ。Ngalmasahaū ハ礼（金）トシテ此ノ石ヲ与ヘタ。Tewid Kotold ハ此処迄モツテ来タガ、重イノデ此処ニ置イテ行ツタ。

此ノ因デ此処ト Ngardoroch トハ一ツ村ニナツタ――。

（ガクラオ村長）

三十日（木） 晴，時々雨。

朝グズグズシテシマフ。午後，ボウメルトヲツレテ村長ノ所ニ行キ話ヲキク。夕ノアルウチニ荷物ヲピラスノ休場ニ運ンデ貰フ。

三十一日（金） 晴，午後，驟雨ニアフ。

朝七時半発，コロールニ夕方来ル。学校子供全部□，野元氏，杉浦氏，サンパンモ本^{（ママ）}船ノ満員^{（盛）}ノ勢況。安達氏ノ留守宅ニ落ツク。

十一月

一日 晴，午後，驟雨。（土）

朝，役所ニ行ク。支庁長始メ体育デーノ予選デマダライイニ行ツテ居タノデ，マダライイニ行ク。

支庁長，石井氏等ニ逢ヒ，昼迄運動会ヲ見テ帰ル。荷物ヲカタヅケ，雨ヲ待ツテ夕方永田氏ノ所ニ来ル。

十一月二日 日曜日 曇，晴，午後バラバラ雨。

朝，永田サント一緒ニ予選ノ続キヲ見ル。

午後，昼寝，夕方，金井氏，村田氏ヲ訪ネタガ留守。

夜，豊田君ガ遊ビニ来ル。

三日（月） □□□午前中，小雨。午後止ム。

朝カラー日運動会見物。

受信 中澤英子，忠久，忠直，忠光ノ写真。田辺保国。

四日（火）曇，昼雨。

昼前，物産陳列館ニガラルドデ造ラレタモノヲモッテ行ク。太田君ト独身官舎デ中食，
雨ヤムヲ待ッテ帰ル。近日丸^{〔江カ〕}入港。

受信 田辺保男，三澤寛，

〔N1. 113〕

^{〔欄外に記す〕}
〔Tiptipchmīyūch〕

Ngatmel ノ Erabaniyao ノ娘，Tiptipchmīyūch¹⁵⁰⁾。Ngatmel ガ天カラ下ッタ Ekil ラ
切り落シテシマッテ（Ngatmel ハ天カラ metengel シタ村デアル）amuīgūch ノ実バカ
リ食ベテ居タ。Ekil ヲ切ッタ為ニ村ノ者カラ追ハレ Ngedech ニ逃ゲテ棲ンデ居タ。

或時 Basūbasūch ガ天カラ落ちて木ノ股ニ手ヲハサマレテ困ッテ居タ。Tiptipchmīyūch
ニ取ッテクレトタノムノデ取ッテヤルト，Basūbasūch ハ Tiptipchmīyūch ノ顔ヲ見テ，
ドウシテソナニ二唇ガハレ上ッテ居ルノカト聞イタ。Tiptipchmīyūch ハ，生ノモノバ
カリヲ食ベテ居ル由ヲ話スト，Basūbasūch ハ困ッテ居タ処ヲタスケテクレタ礼ニトテ
枯木ヲモッテコサセ錐デモンデ火ヲダス事ヲ教テクレタ。尚，Oshed ノ木ノ実ニ自分
ノ手ノ血ヲツケテ，是レヲ汝ノ銭トセヨト云ッテクレタ。（此ノ金ハ今 Ahōl ノ Eramkūti
ノ処ニ伝ハッテ居ル）

Tiptipchmīyūch ハ Ngedech カラ Ngelhūl ニ行ッタ処ガ，Okūid ノ者等ガ abūp ヲ造
ッテ居タノデ，Sūis ヲ用キテ火ヲ作ッテヤリ，食物ヲ焼イテ食ベサセタ。而テ Ngel ノ
葉デモッテ皆ノ口ノハレテ居ルノヲ直シテヤッタ。スルト，Olai ヲ教ヘルカラ，ソノ
Sūis ヲクレト云フノデ Sūis ヲヤッタ処，Omsaübūkl [Omisaübūkl] ト云フ木カラ木
ヘ渡ル Olai ヲ教ヘテクレタノデ，Ngelhūl カラ直グ其ノ Olai デ Ngedech ニ帰ッテ来
タ。ソレカラ Ahol ニ出，Ngarald ニ出，Ngeklao ヲ通ッテ Ungiwal ノ Ngalbchūū ニ
来タ。スルト Omūlkeam ト云フ者ガ Keam ノ実ヲ取ッテ居タガ，一本ノ木ニ登ッテハ
実ヲトリ，オリテ来テハ又次ノ木ニ登ッテ行ッタ。

ソコデ Tiptipchmīyūch ハ木ニ登リ，木カラ木ヘト□□渡ッテ実ヲ取ッテ見セタノデ
Omūlkeam ハ Olohoū [Ulohōch] ト云フ，魚ヲトル Olai ヲ教ヘルカラ是非其ノ Olai
ヲ教ヘテクレト云フ。

Tiptipchmīyūch ハ Olohoū ヲ習ヒ，今度ハ Omsaübūkl ヲ教ヘテヤッタガ半分シカ教
ヘナカッタ。デ Omūlkeam ガ試シテ見ルカラト云ツヤ其ノ半分ヲヤルト，
Tiptipchmīyūch ハ見テ居テ残りノ半分ヲ下デヤッテヤッタノデ，Omūlkeam ハ次カラ
次ヘト木ヲ渡ッテ大變喜ンダ。Tiptipchmīyūch ハ別レテカラモ Omūlkeam ガ Olai ヲ
ヤルト後ノ半分ヲヤッテヤッタノデ Omūlkeam ハ得意ニナッテ枝カラ枝ヘ渡ッテ居タ
ガ，シマヒニ Tiptipchmīyūch ガ後ノ続キヲ云ッテヤラナカッタノデ，Omūlkeam ハ高
イ木カラ落ちて死ンデシマッタ。

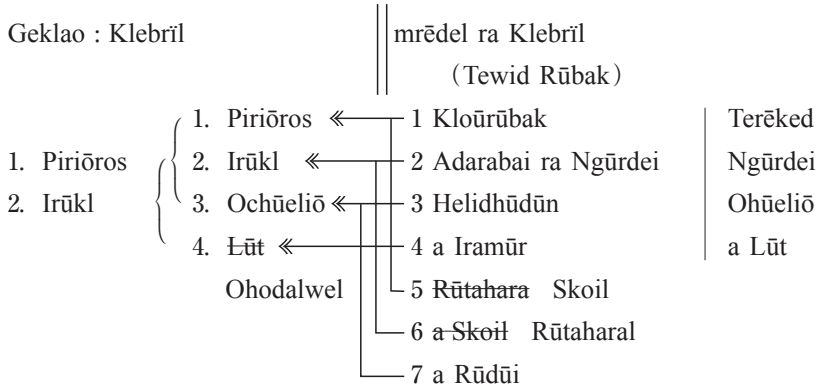
Tiptipchmīyūch ハ，ソレカラ Blisan ノ Diraūrach ト云フ女ノ mrēdel ノ所ニ行ッテ

泊ッた。Diraūrach ガ云フニハ、オ前ハ mongor ニナル事が出来ルカ、トキクノデ出来ルト答ヘル。デ、mongor ノ mrēdel ニナッテ Ngarmishikan ニ行ッた。而テ Ngarairaođ ノ bai ニ入ッたガ、Obakar a Iramas ヲ始メ皆ノ者が集ッテ居ルノニ、mrēdel ノ Obakar a Ibedahal ダケ来テ居ナイノデ呼ビニヤッた。Obakar a Ibedahal ガ来ルノヲ見ルト大キナ Blsoyoch ダッタノデ、皆ノ者ハスッカリ恐クテ逃ゲ出シタ。残ッたノハ、Tiptipchmīyūch ト Obakar a Iramas ダケダッタ。此ノ故デ此ノ三人ダケハ bai デ食事ヲスル事が出来ルガ、他ノ者ハ bai デ食事ヲトル事ヲ許サレナイ。

扱テ女達ヲソレゾレ村ノ者ニワケタ時、Tiptipchmīyūch ハ Blsoyoch ニ当ッた。

Mongor 達ガ帰ル時 Rūbak 達ハ魚ヲトリ女達ハ芋ヲアツメテ帰ッたガ、二人ダケハ bai ニ残ッた。Blsoyoch ハ立派ナ Rūbak ニナッた。皆ヲ先ニ出シテ後、二人ハ後レテ出カケタガ、aked ニ出ルト Olai ヲシテズット先ニ行ッテ休ンデ居タ。皆ノ者ハ後カラヤッテ来テ二人ガ先ニ来テ居ルノデ驚イタ。長イ事休ンデ又皆ヲ先ニヤッテ二人ハ遅レテ出テハ又 Olai デ先ニ行ッた。

Blisan ニ近クナルト Tiptipchmīyūch ハ皆ノ者ヲ置イテ一人デ先ニ行キ、Olohoū デ魚ヲ沢山ニトッテ皆ノ来ルノヲ待ッた。Rūbak 達ハ長イ間 bai ニ泊ッテ後、Ngarmishikan ニ帰ッた。 (ガクラオ村長)



Piriōros, Irūkl ノ二部族ガ結婚団体ヲナシテ居ルガ、Bittara taoch トハ別関係ナリト由。

Ngarattekangal	老	Ngara ongeded	老
Ngara orehes	壮	Ngara molboyoch	壮
Ngara brohoil	青	Ngara broel	青

[14. 117 参照]

Geklao

Klebril	Teurid Rūbak (merēdel ra Klebril)
1. Piriōros	1. Kloūrūbak
2. Irūkl	2. Adarabai ra Ngūrdei
3. Ochūeliō	3. Helidhūdūn
4. Ohodalwel	4. a Iramūr
	5. a Skoil (a Tkoil)
	6. Rūtaharal
	7. a Rūdūi

[14. 117] [17. 110]

五日 (水) 曇, 時々雨。

朝, 金井氏カラ電話, 役所へ行ク。午後モ役所, ヂルカイノ番号ツケ,
夕方村ニ出, 夜, □□五十嵐君ノ所ニ行ク。

六日 (木) 終日, 小サナ雨が降ツタリ止ンダリシテ居ル。

午後, 小学校, 公学校ノ運動会ヲ見ル。

夜, 雨が降ルノヲ, 村ノ方ニ稲氏ヲ訪ネタガ留守。

七日 (金) 曇, 午後, 雨時々,

朝九時ヨリ物産陳列所ニテ島産品評会ノ審査員会議, 各部各品目ノ出品数ニヨリ賞品
ノフリアテニツイテ相談, 弁当後, 皆ニテマラカルノ水上競技ヲ見ニ行ク。カペーケル
ノ競漕ヲハジメテ見ル。

夕方, ^{〔選カ〕}晩クナッテ帰ル。

八日 (土) 晴

朝ノウチ品評会ノ出品審査, 概評,

午後一時開場, 五時過ギ帰り,

晩, 中内刑務係長ヲ訪ネ, 十一時帰ル。

九日 (日) 晴,

朝カラ会場ニ行ク。十時, 彫刻物即売。

午後一時, 彫刻講習生賞品授与式。

夕方、□書記官ヲ訪ネ、一時間半程モ話シテ帰り、夕食後、永田氏ト散歩、アラカマイ イスノ波止場ニテ、十八日頃ノ月ノ出ヲ見、村ヲブラブラ歩イテクル。

十日（月） 晴、

朝カラ会場ニ行ク。十一時、□□褒賞授与式、昼関係者会食、午後一時ヨリ売品引渡。夜、戸塚氏ノ処ニ行ク。安藤氏モ来、消燈迄話テ帰ル。

十一日（火） 晴、

村ニ行き「ノート」ヲトツテクル。夜、安藤氏来ラレ、十時頃迄話シテ行カレル。夕方、高松氏ノ所ニ行ク。

十二日（水） 晴、

一昨夜、戸塚氏ノ所デ、十三日ニ立ツナラ、十二日ニデモ民俗研究座談会デ何か題ヲキメテ話シテクレトノ事デ、題ヲ大体「Klebrilニ就イテ」ト云フ事ニシタノデ、朝カラ村ニ行き、杉浦君ト、イラケツノ婆サンヤ、□クロットラオルヤ尋ネテ□材料ノ不足ヲオギナヒタツネテマハル。他モ方々歩イタガ不在ガ多クテ、アマリ役ダツ様ナモノヲ得ル事が出来ナカッタ。

二時帰ルト、戸塚氏カラ電話デ、法院長ガ今夜用事ガアッテ行カレナイカラ、今日はレカラデモ、法院ニ来テレクレレバ、トノ事ダツタノデ、三時法院ニ行ク。戸塚氏モ来ラレ、五時頃迄話シテ帰ル。

六時半、昌南倶楽部ニ行ク。五六人ノ座談会ダツタ筈ノガ三十人モ来ラレ、一寸面喰ツタガ、七時ヨリ暫ク話シ、後質問ヲ受ケ、座談ニウツル。十時過ぎ帰ル。

十三日（木） 晴、

愈々Imirikニ立ツ心算デ、朝病院ニ行き、^{〔殿ニ〕}戸塚氏ニ面会、足ノ薬ヲ貰ッテ、十時半頃迄話シコンデシマヒ、十一時過ぎ村ニ来ルト、便ハ都合デ明日ニノビタ由。四時頃金井氏ヲ尋ネ、七時頃辞シ、村デ夕食ヲスマセテ、Klotlaorヲ尋ネ、少シ話ヲキキ、十時頃、安達サンノ所ニ行き泊ル。

発信、中澤英子、田辺保男、田辺保国、三澤寛

十四日（金） 雨キテハ過ぎ、日照ッテハ消エル。

汐ノ上ゲルノヲ待ち、早昼ヲ食シ、雨ノ霽レ間ヲ見テ出カケ、アラカマイノアタオカラ出ス、安達サント貫井君ガ棹ヲサシ、杉浦君ガ棹ヲモチ、私ガアカカヘデ。出ルトスグ雨ニ逢ヒ、ピチョヌレ。オラキタオルニ一寸ヨリ、更ニ雨ニヌレナガラ、夕方ウクラウヴイヴノ安達サン達ノ家ニツク。鶏鍋デー杯、

十五日 (土)

日ノ出ト共ニ起キル。コロールト違ッテスバラシイ空気ダ。ソレニ私ノ大好キナアケツノ眺メダ。Kesöbl ノ村跡ガ広々ト目ノ前ニツヅク。九時半頃 Ngar keai ニ出カケル。

故村長, Alngölbai ノ所ニ行キ話ヲキク。□ ühūla Udūid ニ帰り中食, (安達, 貫井君コロールニ出ル) 一休後, a Imūr ニ行キ, Sakara Imūr ノ所ニ行キ話ヲキキ, 村ヲ一廻リシテ夕方帰ッテ来ル。

◎現在ノ Ngar keai ハ¹⁵¹⁾ Imiyūch ト云フ処ハ昔ハ此処ニ居リ, 後旧 Ngar keai ニ移リ, 更ニ近年 Imiyūch ニ出テ来タモノダト云フ。

Ngar keai

Rūbak Klebril

1. Rūngūrbai (1)
2. Arbeshi (2)
3. Arūrkrüdl (3)
4. Arngēkel (4)
5. Erbai (5)
6. Arhordak (6)
7. Sakalmidal (1)
8. Arbakan (2)
9. Eraharei (4)
10. Brūdūs (1)

Klebīl

1. Ohūelkeyūkl
2. Ngarblkūū
3. Ohūeliō
4. Halūi
5. Ikelao
6. Aptahas

mrēdel ra Tūngūlbai

Arngēkel



- | | | | |
|-----------|------------|---|--|
| (1) | Idid | } | mrēdel ra rdil
Dirngūrbai
Horeol |
| (2) | Ikelao | | |
| (3) | IliyōlIdid | | |
| (4) | Takangī | | |
| (5) | Ngūlsbrūcl | | |
| (6) | Rūbasach | | |

[×を附す]

〔欄外に記す〕
 [是レハ目茶苦茶ダ、コ[○]レヨルニ於ル(1)(3)(5)ハ全氏デアリ、此処ノ第五ガ現ニイケラ
〔ママ〕
 オと名ノツテ居ルノニ、グルスブルク[○]ニナル訳ガナイ]

- | | | |
|----------|---|-------------------|
| Dūrasach | } | (1) Klūdrū,a Yaos |
| | | (2) Drūtm |
| | | (3) |
| | | (4) Rūkūm |
| | | (5) |
| | | (6) |

Helid ra Belū Tūngūlbai

Dūrasach ra Belū chai

但し、食スル時アリ、即チ、chaiヲトリシ者ハ、ataochニ於テ法螺貝ヲ吹ク。村ノRūbak出デ行き、Arngēkel家ニ持ち来リ煮ル。Rūbak達ハ家々ヨリ自分ノ食スルダケノ芋ヲ持ち来リ□ Arngēkelノ家ニテ食ス。Rūbakノミ。食シタル残りハ全部鍋ニカヘシ、骨一ツニテモ我が家ニモチカヘレバ死スルト信ゼラル。

A Imūr

Rūbak Klebrīl

1. Sakara Imūr (1)
2. Arakakemūr (2)
3. Orikon (3)
4. Mkekerengap (4)
5. Hoshehad (5)
6. Hoshehad (6)

- 7. Mirngakl (1)
- 8. Mseb (4)
- 9. Dingiliūs (1)
- 10. Dingi liūs (2)

Klibrīl

- 1. Tereked
- 2. Ngrūngl
- 3. Sūkūsol
- 4. Mhūiuwoi
- 5. Kolūi
- 6. Rokon

Kloukebrīl ハ 4 迄ノ四ツナリト, 而シテ Kaūoharol ハ

5, 6 ガ各イズレニ属スルヤ判全セズ $\left\{ \begin{array}{l} 1 \\ 3 \end{array} \right\} \left\{ \begin{array}{l} 2 \\ 4 \end{array} \right\}$

<ul style="list-style-type: none"> (1) Ikelao (2) Idid (3) (4) (5) (6) 	}	Horeol Dūrasach	{	<ul style="list-style-type: none"> (1) Kadasao, Kalmrar (2) Klūdūl (3) (4) (5) (6)
--	---	-----------------	---	--

Helid ra Belū $\left\{ \begin{array}{l} \text{Tūngūl bai (Ngarkeai ノ mrēder ヲ兼ヌ)} \\ \text{Ngeltelap} \end{array} \right.$

©Ngeltelap ハ¹⁵²⁾ Ngardroroch ノ Ngaliap ヨリ来リシト云。

Ngardroroch ニテハ Imok 神ト呼バル

<ul style="list-style-type: none"> a ngalkera Hūap l belū 	{	<ul style="list-style-type: none"> Imūr Ngūrsal Ngarmid Ngasūūl Uliman
---	---	---

◎Tereked 家ハ Ngaklao ヨリ入りシ。

Melekiok ノ Sakara Imūr ハ Imūr ヨリ入りシ。

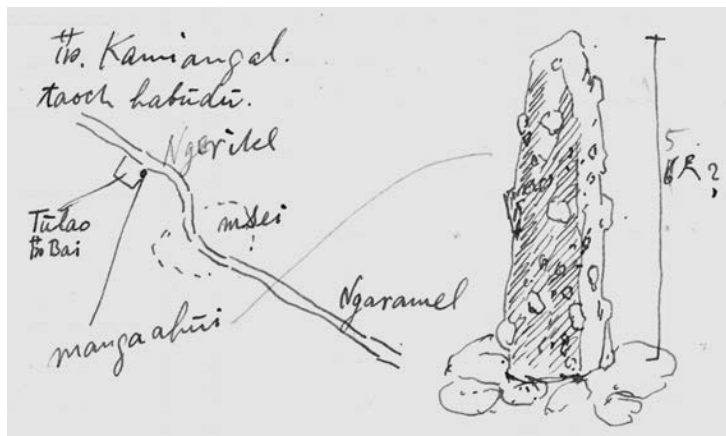
(Sakara Imūr)

十六日 日曜日 晴

弁当持チテ Ngarkeai ニ出テ来ル。旧 Kamiangal ニ行ク¹⁵³⁾ 女ガアツタノデツイテクル。此ノ道々ノ a Ked ハスバラシク立派ナリ。Būdech ノ廢村ヲヌケ、旧 Kamiangal ニ入ル。二軒残り居リ。

Ngirwai ヨリ話ヲキク。夕方、女達ノ新 Kamiangal ニ来ル舟ニ便乗シテ来ル。Aūhel Kamiangal ノ家ニテタ食、Kldoel 家ニ泊ル。

旧 Kamiangal



Kebrīl

1. Ngeaol. 2. Halilai 3. Hawao. 4. Oōhelbang 5. Ngalmellong
6. Belūlkei 7. Haratel Tmdū 8. Ngar kodorang 9. Oūel blai
10. Iyūngdūng

Kamiangal

Rūbak	klebrīl
1. Ideldaol	(1)
2. Marahalbelū	(2)
3. Ngirwaū	(3)
4. Aūbai	(4)
5. Kaiyar	(1)

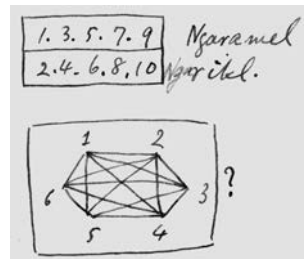
- 6. Būik Marahalbelū (2)
- 7. Ngirmil (3)
- 8. Urbaū (5)
- 9. Aūhel (1)
- 10. Ngirahaūi (6)

Klebrīl

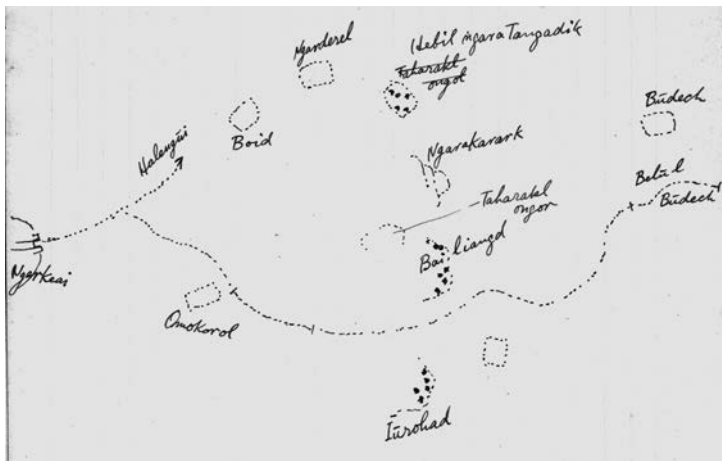
- 1. Ngeaol
- 2. Halilai
- 3. Hawao
- 4. Oūhelban
- 5. □□□□□ Ngarkodaran
- 6. □□□□□□□□ Iyūngdūng

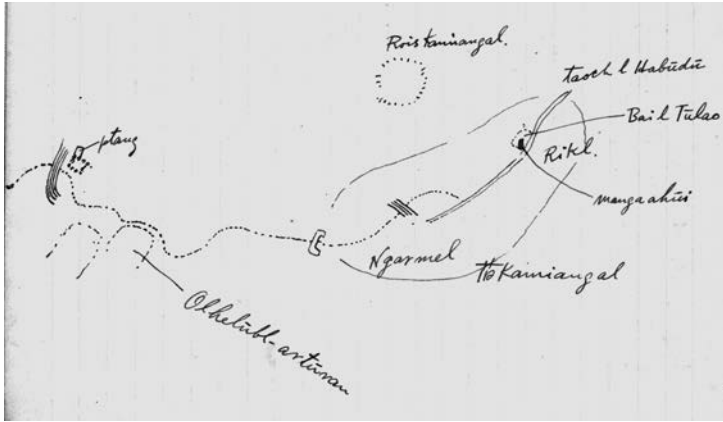
現在ニテハ 10Klebrīl 間, 相互ニ何処トニテモ婚姻可能ナリ。

Helid ra Bēlū { Oūel a helid
Būalong
Dūrasach ra Bēlū { Mangarengel
Kitterel



Mangarengel ハ Arahadal a tial belū
新 Kamiangal ノ地ハ a Imersoboch ト云フ所ナリ。



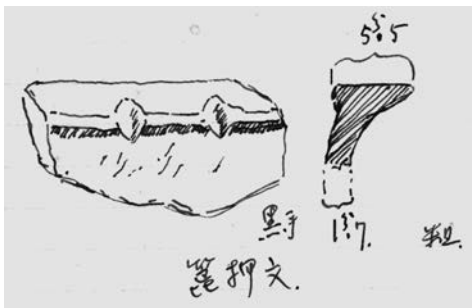


十七日（月） 晴，午後，驟雨，

大工サンニモドルムニ行ッテ貰ヒ，自分ハエラメサウルニ棹ヲサシテ貰ッテウクル アウヴイヴニ荷物ヲトリニ行ク。汐ナクテ遅ク行キ，荷物ヲ片ヅケテ居ル間ニヒドイ驟雨がヤッテクル。寫民ノ処デ Karabasan ト Olik デ昼飯ヲ馳走ニナリ，二時過ギ汐ガ来タノデ棹サシテ帰ッテクル。

十八日（火） 晴，

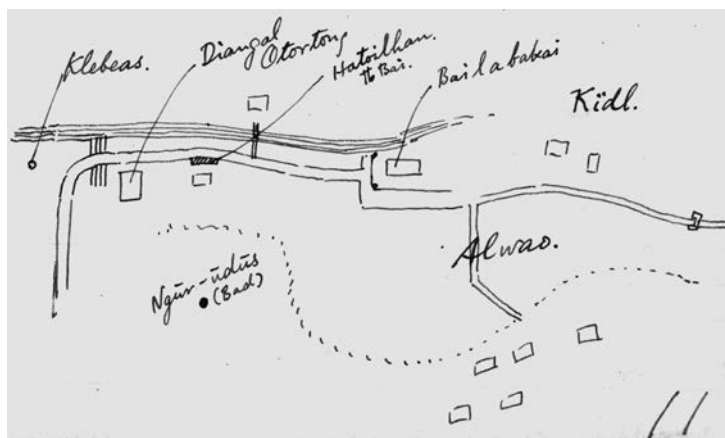
朝十時頃，Ngaspangal ガ Mdorm ニ行クト云フノデツイテ行ク。此ノ村ガ昭和三年ニ此処ニ来，其ノ後 Mdorm ヘノ道ヲツケタト云フニ，道々 Orokan ノ破片ガ大小，赤手，黒手，白手無数ニアル¹⁵⁴⁾。Lōshī 婆ノ処デ話ヲキキ，Reiwan ノ所デ中食，四時頃帰ッテクル。



黒手，粗

是レハ何デアロウカ，Orokan カ何カノ脚ノ様デアルガ，今迄自分ノ見タモノデ脚ノアルモノヲ一個モ見ナイシ，沢山ニ今迄画イタ様ニ皆縁ガ中ニ湾曲シテ居テ，頭上運般^{〔般〕}ノ例ヲ証シテ居ルノデ，脚ノツイタモノトハ縁ガナイ様ニ思ハレルノデアル。此ノーツハ何トモ解ラナイガ，更ニ研究ノ余地ガアル。或ハ男根形デモアルカモ知レナイガ，興

味ハ兎モ角トシテ，容器ノ脚ト見ルノガ至当ノ様デアル。共ニ裏ノ a Ked 道デ拾ッタモノデアル。



Mdorm

Rūbak		Klebril (Arwao)	(Kidl)
1. Aūhel	(Ongal)	1. Ongal	1. Tngūrūr
2. Aūhel merekl	(Tngūrūr)	2. Tolūk	2. Langai
3. Krūkli	(Langai)	3. Hobohoban	3. Tongot
4. Ibadūūr	(obohobon)	4. Koiūngil	4. Olgowaol
5. Tūrbūr	(Tngūrūr)		5. Moded
6. Armark	(Tolūk)		
7. Angeurid			
8. Ongeai			
9. Ongetiū			
10. Ongtrūyūch			

Arwan ト Kidl トハ Bitta ra belū ヲナシテ居リ， Klebril モ亦 Bittan ma Bittan ニナツテ居テ， Alwao ノ総テヲ Klsao ト呼ビ， Kidl ノ全 Klebril ヲ総称シテ Ngimak ト云フ。

結婚関係ハ Klebril サヘ異ナレバカマワナイト云フガ， bitta r Klebril ガ名称マデ判然シテ居ルノニ少シオカシイ。

Dūrasach

Ongal : mhūr, kūdl

Tolük :

Hobohobon : Bükitan, Karamaral, Ban.

Koiüngil : Krüdl, Orwider, wel.

Helid ra belū dūrasach ra belū

Alwao — Ngirchngir (ナシ)

Kīdl — Erabakai Kitterel

但シ、Kidl ノ dūrasach Kitterel ハ ataoch ノ外ニテ殺シタルモノハ、食スルモ可トセラレタ。

a Ohülrl̄l̄ ハナシト云フ。

Ohül-~~Ohühomam~~-~~Ohühemiū~~

A-ühēl̄ Aühemam, Aühemiū

太祖

○Ongal 族ハ¹⁵⁵⁾ Ngeaol ノ Ngabeangd カラ Mattrüheall ト云フ石ヲ持ッテ来タ。Ngikisan ニ来ルト、Kamiangal ノ Marahal belū ガ Süld ヲタタイテ居タノデ、私達ハ Ngeaol カラ来タノダガ、何処ニ棲ンダラヨカラウト聞イタ。スルト Marahal belū ガ Lmüt ヲサシタノデ、其処ニ村ヲ造ッタガ、後戦争ガアッテ現今ノ Mdorm ニ移ッタ。Mattrüheall ハ今モ Lmüt [← Bai l̄ Bech] ニアル。是レハ打ッタリスルト雨ガ降ルト云ハレル。

(Kamiangal ノ老人ノ伝承ハ少シチガウ。此ノ石ヲ打ツト雨ガ降り、雨ガ降ルトキ此ノ石ニ a ren ヲヌルト霽レル。元、Ngeaol ニアツタノヲ Ohüel a helid ガ来ルトキモツテ来タ。其ノ故ハ Ohüel a helid ガ来ルトキ、Mahayap ノ浅瀬迄来ルト雷雨ガハゲシクナッタ。

Ohüela helid ハ Mattrüheall ヲ持ッテ来ナカッタカラダト云ツテ戻ッテ Kabrūüch ニツンデ持ち来リ、Bai l̄ Bech ニオイタノダト云フ。)

〔欄外に記す〕
[兎モ角 Mattroheal ハ Ongal 家ニ属シテ居ルモノデアル。]

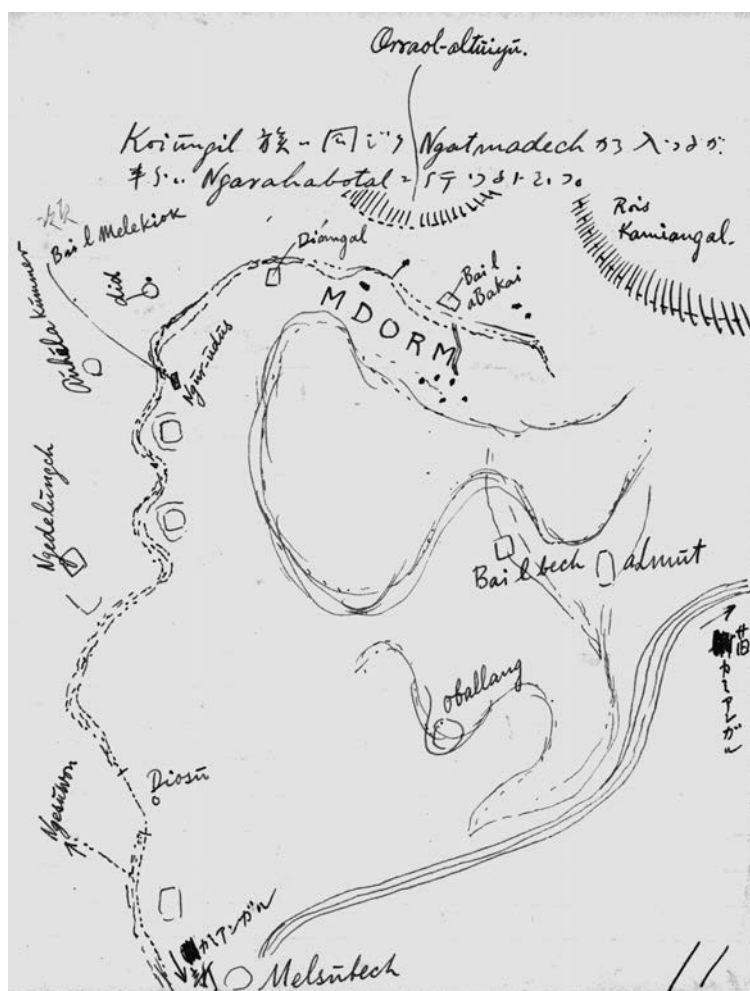
◎ Tolük 族ハ¹⁵⁶⁾ Ngarangasan カラ来タ。来ル時ハジメテ a Mdū ノ根ヲモツテ来テ Ngürkngilt (Lmüt ノ下) ニ植エタ。皆ガ大変ニ珍ラシガッタ実ガナッタ時、Kamiangal ノ Marahal belū ニ食ベサセル事ガ習トナッタ。今モ Ngürkngilt ニパンノ樹アリ。

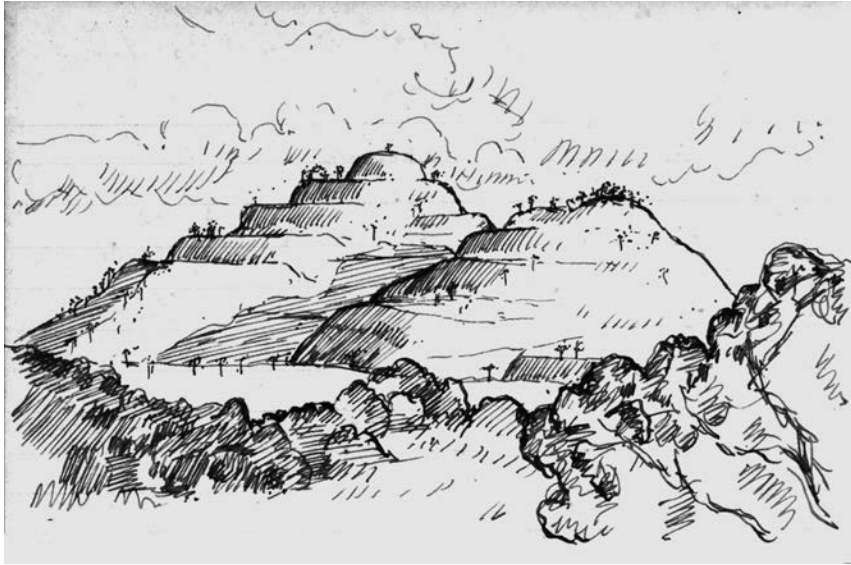
◎ Hobohobon 族ハ¹⁵⁷⁾ Olwangel カラ来タ。Olwangel ノ娘ガ Ngaratmao ニ来、Almonogüi ノ Ngatmadech ニ嫁ニ行ッタ。或日 Mdorm ニ遊ビニ来ルト、田圃デ Ongal 家ノ婆サンガ芋ヲ掘ッテ居タ。婆サンガ何シニ来タト云フノデ遊ビニ来タト答ヘルト、

芋ヲ一緒ニ家迄持ッテ来テクレナイカト云フノデ家迄持ッテ行ッタ。食事ヲシテ一寸寝
 タガ起キテ「私ハ土地ガ欲シイノダガナイダロウカ」ト云フ。婆サンハ土地ハ沢山アル
 カラアノ辺デハ何ウカト云ッテ、今ノHobohobonノ地ヲサシタ。女ハ氣ニ入ッテ家ヲ
 タテ、婆サンニ金ヲ与ヘテ其所ニ棲ミ Ngatmadech カラ夫ヲヨンダ。

子供達ノ半分ハ Ngardroch ニ行キ、Ngishilion ノ家ニ入ッタト云フ。

Koiüngil 族ハ同ジク Ngatmadech カラ入ッタガ、半分ハ Ngarahabotal ニ行ッタト云
 フ。





新 Kamiangal ヨリ見タル Ngarakaralk¹⁵⁸⁾, 頂上ノ饅頭型ヲ Būkl ト云フ。

十九日 (水) 晴,

朝, Marahal belū ノ所ニ行キ, bai ニテ話ヲキイタガ, ロクナ話ヲシナイ。十時頃カラ Kwal ニ案内サセテ Almūt 及 Bai l Bech ニ行キ Mdorm ニ入ル。昼過ギ帰ル。

137頁図ノ Ngūr-ūdūs ハ¹⁵⁹⁾ 昔ūdūs ノ者が現 Melekiok ニ入リシ前ニ寄りシ処, Heldūkl ノアル処ニハ, Bai l Melekiok ト云ハレシ Bai アリキト。

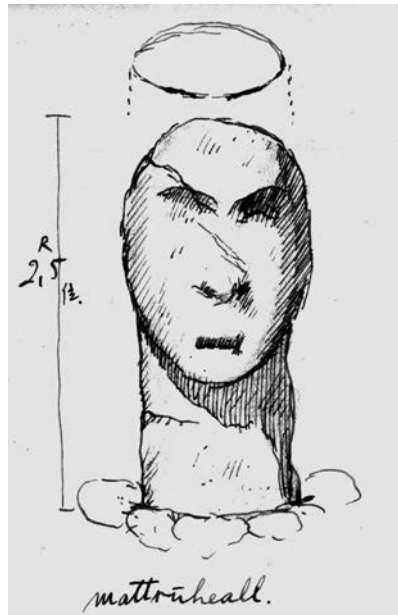
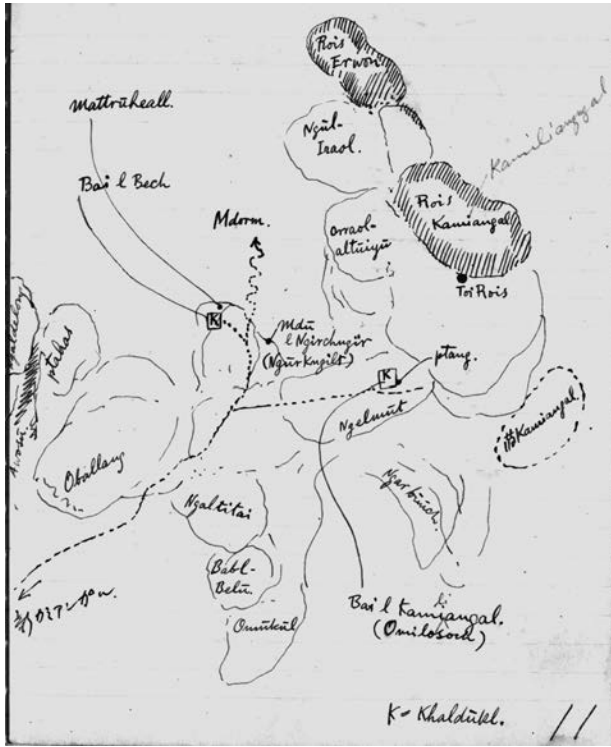
● Peliriō ノ女 Dililong ハ¹⁶⁰⁾ Kamiangal ニ mongor ニ来ル。来ルニ際シ母云ク, Mnengeshi ヲ夫ニセヨ, 然ラバ富アラン。女来リシ□ニ, metēt ノ Ngiraidei, 女ヲ好キ□ス, 然ルニ女, Ngiraidei ヲ嫌ヒテ Aūhel ト云フヲ色男トセリ。

後, 母 mesekiū ヲ作りテ来ル。Ohūl a iwayiū ニ来ルニ娘, Mnengeshi ヲ夫トセズ metēt ヲ嫌ヒテ Aūhel ニ寄レルヲ知りテ母歌ヒヌ,

Dililong mrūsū a tekingela Kledelbai e mtū lūmāngal e delbeak er adamal me obhūl e mongoloidlugi era rūbak era Tūlao e dekean l ekon me lakal belū me ngira
ルバク名

Kaldbehel 長 Ngeraidei ノ歌

Kor di ikngerel rak orāngas aprtrūl



115頁ニ書イタモノデア
ル。

Mattrüheall

Kū heldbehel ma tüeli mel e ikon mel e bütü tūūr arngmiū marehereas almei e depsang a mongor medil halbanga a mongor ke mesa sei longorūul arabch,

● Ungiwal ノ男 Tūlei ト Ngeklas ノ女, Sūrech ト相思ノ仲ナリキ。時ニ Ngabokd ノ Mad, sūrech ノ美□貌ヲキキ, Tūlei ニ言ッテ Sūrech ヲ連シ来サシム, Tūlei ハ Sūrech ヲ殺シテ mad ノ下ニ届ケタリ。Tūles ガ Sūrech ヲ殺ス時, Sūrech ノ歌ヒシ歌,

Tūlei Kaū de Ke diak a m epkid a di-dongerem e bad ra ked el di monga alsahal a Tūlei el būul

● Halekūi ノ Oidosong 家ニ Salwan ト云フ女アリ。(Teri yoboch ト云フガ其ノ夫 Ohodal ナリキ)

Almonongūi ノ Monglūi 家ニ Eramonglūi ト云フ者アリ。互ニ相思ノ仲ナリキ。Eramonglūi 曰ク, 我レ Almonogūi ニ帰リテ mesekiū ヲ作りテ持ち来リ mūr ヲセント。

彼, mesekiū ヲ積ミテ Ngarton (taoch ra Halekūi) ニ来リシニ, 村長 Albrūd ハ 売リニ来シト思ヒ, Klsūkūl ト云フ金ニテ買ヒトリス。Eramonglūi ハ Salwan ニ持ち来リシテ売リテ, 耻カシケレバ, 急ギカヘリス。Salwan, mesekiū ヲ見テ, 何処ヨリ来リシト問ヘバ Eramonglūi ガ持ち来リシト聞キ, 将ニ煮ントセシ生 Kūkaū ヲ持ちテ後ヲ追ヒ Ngerenger ニテ追ヒツキヌ, □□乃チ歌ッテ□□曰ク,

Eramongloi ya ak msengei helebe brohol era brik eng mo tmak a kengī a telwol lisan a mshī ra shīteriō e mei ngkūk ti me hese re Hoidosong male kūk medengei e ridiū aū ileship a rereik ero Kemiū mak merio l rūremdūi meng di mesese he mad akmai remūlt l bad ra ked e me oshīk I Kaū ora toi lnger mak mesekaū e ko mesekak ak mesan amadam el Kerap e di Kmel a brengred.

(Riroū)

二十日(木) 晴,

Alehūi ニ行クツモリナ□リシガ, 舟ナクテ行ケズ。

午後, バイノ絵ヲウツシ, Riroū ノ所ニテ話ヲキク。夜ハ Marahalbelū ノ所ニ行キ話ヲ聞ク。

◎旧 Kamiangal ハ昔¹⁶¹⁾, Ngarangas ト云ツタ。Bittar belū ニ別レテ居テ, Emelngas, Iklngas ト云ハレタ。Periliō ノ Kamiangal ヨリ Oūhel a helid ガ引ツレテ移ル時, ngārākārshīū ニ来リ, brūkoal ニ寄り Ngartrokan ニ寄り, 而テ Ngilptūi ニ入ツタ。来

ル時ニ家々ノモノニ少シヅツ Irikil ト云フ貝ヲモツテ来サセ、此ノ辺ニ撒イタノデ、今ニ此ノ貝ガ多イ。而テ Almūt ヘ落ツイテ一段落トナシタ。是ヲ以テ其処ヲ Imūūt ト名ヅケタ。

Ngartrokan ヨリ Dūoi ニ来リシ時、Dūoi 女神ガ水□ヲ飲ミタク思ツタガ、水ガナカッタノデ、Oūhela helid ガ岩ヲツイテ水ヲ出シタ。是ニヨツテ此ノ水ヲ Dūoi ト呼バレタ。Oūhel (had) ハ Oūhe la helid ノ友達デアッタ。而テ Bai l bech ニヨツテ Mdorm ノ祖トナッタ。Hai ガトレタ時ハ Mdorm ノ者ハ Oūhel ニモツテ行ク。mesekiū ガトレタ時ハ、Kriit ヲ Oūhel ニモツテ行ク。Kamiangal ノ Tūlao ノ前ニ Iyūngdong 神家ガアッタ。豚ヲ殺ス時ハ Oūhel blai ニ頭ヲ持ち行キ、脊骨ヲ Iyūngdūng ニモツテ行ツタ。Iyūngdūng 家ニテ是ヲ神ニ供ヘタ。

(欄外に記す)

[オケカエル [NL. 129]]

◎ Bittar abelū ノ堺¹⁶²⁾ ヲ Okekael ト云フ。此ノ中央ニ Ohūel a helid ガ居テ村ヲ支配スルト信ゼラル。田ヨリトル芋デモ森デトツタ薪デモ、互ニ□□□□ Okekael ヲ越シテ他堺ニ持ち入ル事ハ mkūl デアル。又例ヘバ ikl ノ者ガ emel ノ方ニ来テ悪口ヲ云ツタリスル。mel ノ者ガイカッテ ピスカン ヲモツテ追ツテモ逃ゲテ、Okekael ヲ越シテ一歩デモ ikl ニ入ツテシマヘバドンナニ近ヅイテ居テモ、mel ノ者ハ ピスカン ヲナゲル事ハ出来ズ、空シク引返シタモノダト云フ。(Riroū)

a Chalmera Albaboch

Ngarbochūū ノ Alhosoch ハ三人ノ子供ガアッタ。Alhosoch ガ或時鮫トリニ行クト、otaol ニ terātel ト云フ者ガ居タ。(鳥ト云フガドンナ鳥カワカラナイ) ソレヲモツテ帰ツテ a būp ノ中ニ入レテ置クト、badaoch ダノ、sohosoch ダノ、Kirikirs ダノ、dūdūch ダノガ魚ヲトツテ来テハ庭ニ落シタ。家ノ者ハ其ノ魚ヲ拾ツテ食物ニシタ。

Alhosoch ノ娘ガ Blisan ノ Albaboch [Rūbak] ノ所ニ嫁ニ行ツタノデ、Albaboch ガ mūr ヲシニ来タ。デ馳走ヲシテ居タ時ニ丁度魚ガ降ツタ。皆ガ拾ツテ歌ツタ。

Ko mo omokan alhalmel a Albaboch.

ソレカラ Terātel ハ出テ、Imirik ノ Hūkūlaugsūkl ト云フ海ニ来タガ、Kaskūl ト云フ貝ニハサマレタ。Alhosoch ガ帰ラナイノデ心配シテ鳥達ニ見ニ行カセルト、badaoch ガ此ノ由ヲ知ラセテ来タ。デ Kitterel ヲヤツタ。Kitterel ハ Ked ヲ越エテ行ツテ尾デ貝ノ柱ヲキツテ助ケタ。

Kitterel ハ a Idenges ノ川ニ来タ。

Kitterel ハ草原ニ出テ死ンデ居テモ、椰子ノ汁ヲシボツテ体ヲ洗ツテヤルト生キ□タト云フ。(marahal belū)

Armal ra Irai (Armal 魚ガ卵ヲ産ム群)

夜, 子供ヲ Twangal ニ出スト¹⁶³⁾ Mttekimlab ガツレテイッテシマフト云フ。

昔一人ノ子供ガ Ngarhelong ノ ngküi ノ taoch ニステラレテ泣イテ居タ。ソレヲ, Iyahadküi ト云フ者ノ子供ガ塩水ヲクミニ行ッテ見ツケテ父ニ云ツタノデ, Iyahadküi ガツレテカヘッタ。然シ何ヲヤッテモ子供ハ食ベナイデ泣イテ居タ。sübüsüch (魚) ニ聞イテモワカラナイ, a Itabal ニ聞イテモワカラナイ。Erahokil (飛ブ虫) ニキクト, 人間ニナッテ来テ, Olai ヲシタ sis ヲクレテ, 是レデ海ヲタタクト魚ガ沢山集ルカラ, ソレヲトッテヤリナサイト云フ。而シテヤルト子供ハソレヲ食ベテ大キクナッタ。sis ハ庭ニ植エタ。

MdekīBelāū ガ sūld ニ火ヲツケテ投ゲタノデ明クナリ, 鶏ガ目ヲアイタ。鶏ハ互ニケンカラシタガ, Mdekībelāū ノ鶏ハヨク勝ツタ。然ルニ Iyahadküi ノ鶏ノ為ニ殺サレテシマッタノデ Mdekībelāū ハ泣キダシタ。デ Iyahadküi ガ sis ヲヌイテクレタノデ, 魚ヲツレテ Ngarhelong ノ Akūldūūch ニ来タ。魚ガホシクテ Tūngūlbai ガ呼ンダノデ, isois ト amoroch ト Kūmai トヲナゲテ Ngūrsal ノ aptūch ノ taoch ニツナイデ置イテ, 上陸シテ□□□ mnengeshi ヲシタガ, 下デヤッテ居タノデ Ngīyan (小蟲) ガ沢山トシタ, ソレヲ一人ノ婆サンガ悪口ヲイッタノデ上ニナゲテ a Irai ニ行ツタ。今ニ Hamadoch ハ高イ処ニアル。

(Marahal belū)

二十一日 (金) 晴,

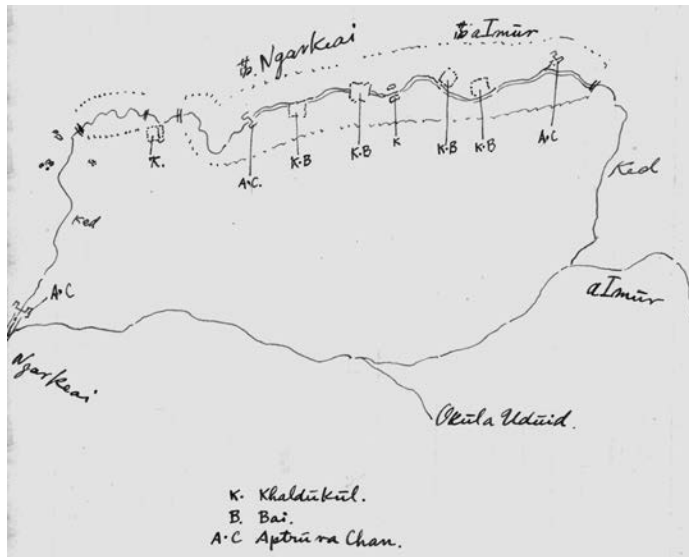
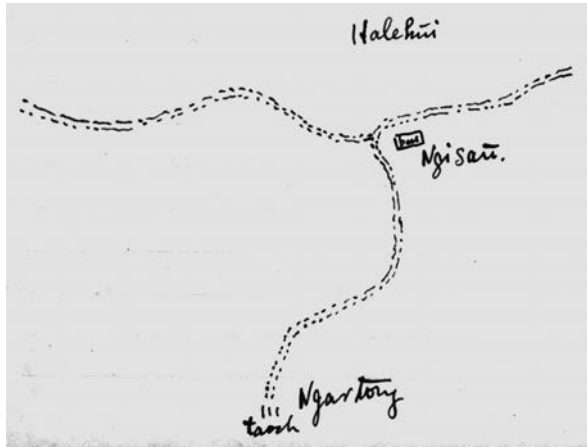
朝, Alehūi ノ女ガ返ル舟ニノッテ Alehūi ニ行ク。

午後, Bittal lei ニアバイニ行ッテ話ヲキキ, 舟ガナイノデ帰レズ, 泊ル。

二十二日 (土) 晴,

朝, Alehūi ヲ出, Ngar Keai ニ入り, 昔ノ Ngar Keai, a Imūr ヲマハッテ新 a Imūr ニ行キ, Sachara Imūr ノ所デ中食,

□ Ohūl a Udūid ヲ通ッテ Alehūi ニ帰り, 夕方 Kamiangal ニ帰ッテクル。



- Alehūi
- Rūbak
1. Arbrūūt
 2. Arahadiol
 3. Mlūat
 4. Ibao
 5. Eraūlao
 6. Bittarūlei
 7. Arkodold

- Helid ra belū
- a Kwōdl
- Dūrasach ra belū
- Orwīder
- (Orwider ḥ a Kwōdl 神ヲ生ミシ母ナルヲ以テ食サズト云フ)

8. Kashiwal
9. Kadalbdül
10. Kolkūkaū
11. Madara Ikekan
12. Ibadūr Kaūros

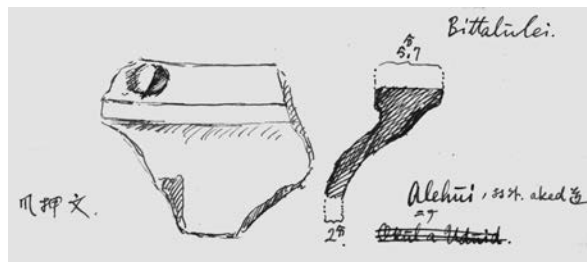
二十三日 日曜日 何回トナク雨来テハ止ム。

一日引込ンデ居ル。腹具合悪シ。

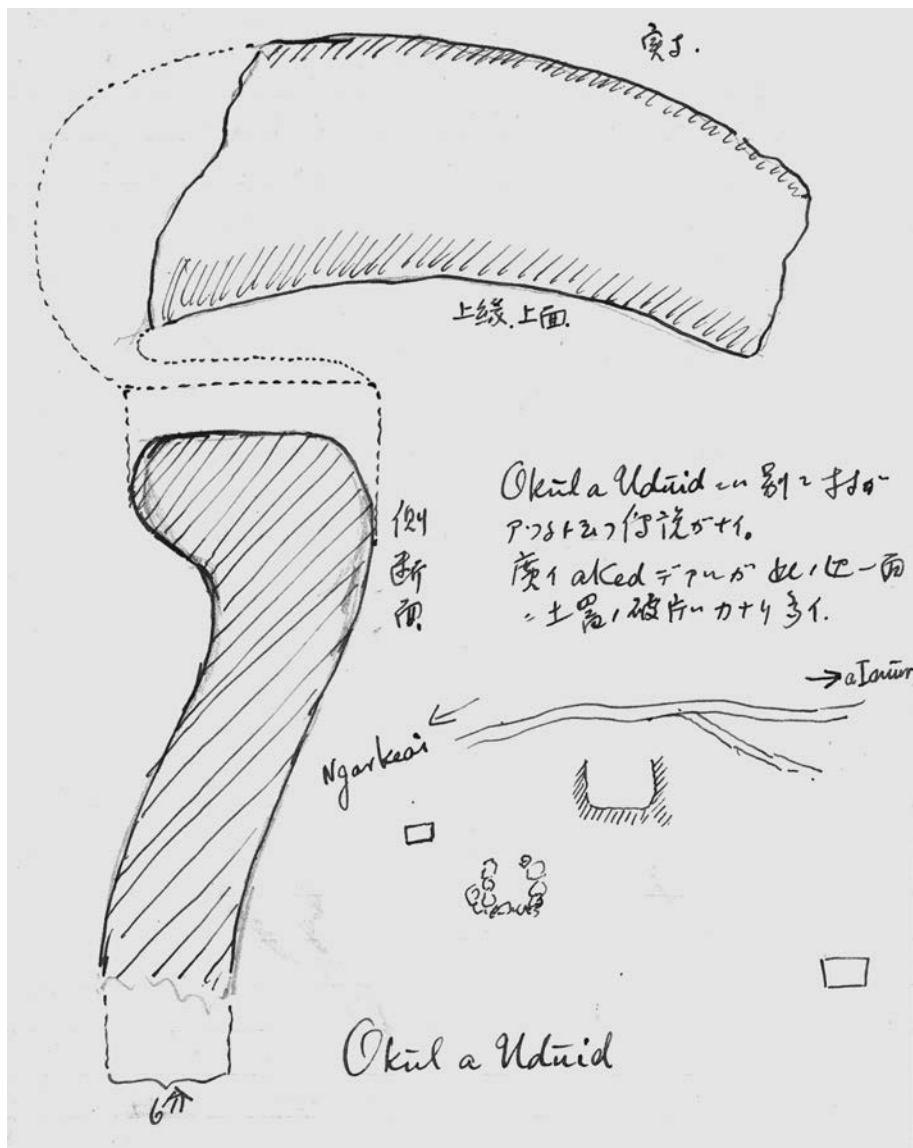
Periliō ノ女, mgiteip ハ¹⁶⁴⁾ Kamiangal へ mongor ニ来テ居タガ, 少シモ男ヲ定メズ, 男カラ男へ変リ歩イタ。(変リ歩クノヲ mangalngel ト云フ) 家ノ者 Periliō ヨリ馳走ヲモツテ見舞ニ来ルト此ノ仕末ナノデ, 歌ヲ歌ツテ云ツタ。

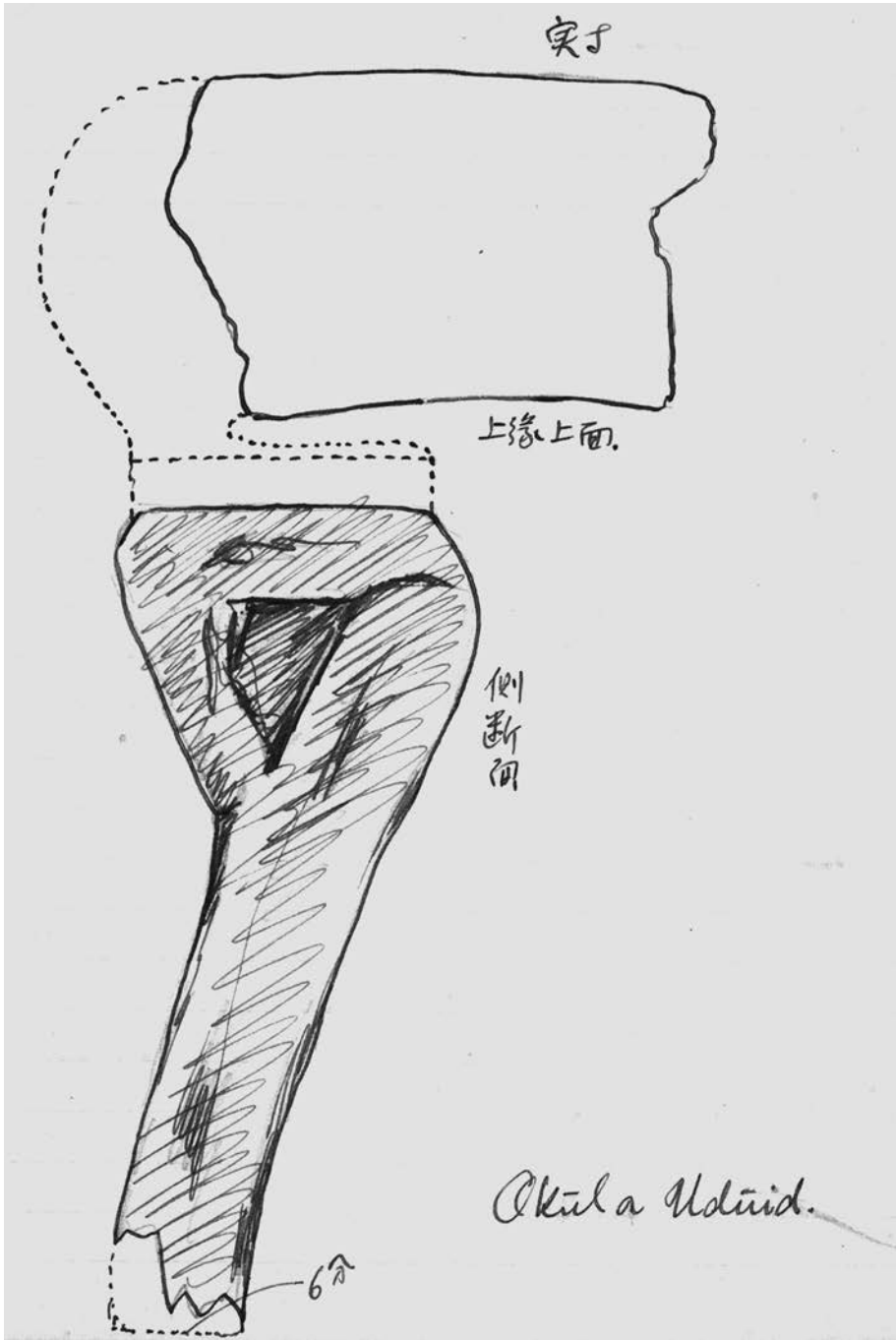
A mrgiteip Kaū a lūngon metol krian al bekl mrūngel had e dekean a mlūk mkūlokoī mkūl akal Kaū e mesan attara msolk l had e bo brekedaolngī e mon Kolūkūlūn Ohūelayas al kaleas al me ete ngeyūl orokorēdel.

Bittarūlei



Okūla Udūid ニハ別ニ村ガアツタト云フ伝説ガナイ。広い aked デアルガ, 此ノ辺一面ニ土器ノ破片ハカナリ多イ。





二十四日 (月) 晴,

昼頃, riroū ニ送ッテ貰ッテ新 Ngatpan ニ来ル。a Imirik ノ者, asikis ニ来テ皆 Bai ニ泊ル。

腹具合悪クテ元気ナシ。



二十五日 (火) 三四度雨来テヤム。

腹具合悪シ。青年共昨日トレナイノデ又, 今日出ル。

Ngatpan 古村

}	Ngardoboch a Ikishid a Ikelbelū	} 村神 Ohuel a Helid
---	---------------------------------------	--------------------

}	Ngimis □□□□□□□□ Ngūrmrol A Rois	} 村神 Mdekibelau
---	--	-----------------

◎ Ngardoboch ハ昔シ非常ニ勢力ヲ有シタモノデ, Ngasūūl, Chaishal, Melekiok, ūngiwal, Ngarald, Ngarhelong ヲ従ヘテ居タト居フ。

Ngimis

dūi ra Rūbak

1. Albrūkūūl
2. Alkmishik
3. Sakawos
4. Rūbean
5. Arakaiwan
6. Rireb
7. Bdūr
8. a Madara Inglei
9. a Madara a Darara Ngabiang
10. Aūhel dikis

Klebrīl

1. Had ara Ngabiang
2. blai ra □□□□□□□□ Inglei
3. blai ra Shingershi
4. blai ra ketēt
5. Blai ra Eyōlshingeshi
6. blai ra Idokol



Kaū □□□□ okaro

Dūrasach ra belū-a Chai

Alkmishik ノ totem ヲ聞イタラ,

Tbūkbūk a rūrr ダト云フ。ガ, Alkmishik ニ之ヲ何ト云フカト聞イタラ, Delsekam ト云フ言葉ヲ使ツタ。

Ngardoboch.

dūi ra Rūbak		Klebrīl	
1. ObakaraTkadsao	}	1. Tkadasao { mesebelau a Iyellas Tereū Tūlmao	
2. Irokl			2. Irokl { Almaolsei Irūhūr a Ptahas Koyas
3. Arbai			
4. Iptakarakar			4. Ipta karakar { mimai Tūtkaū Ilmlong Ngarakalokap
5. Bedūr a Ibūūch			
6. a Kamoi			6. Kamoi { Ngar-Imūr Awishi
7. a Rūbai			
8. altoorer			
9. —			
10. —			

Kaū □□□□ oharo



Dūrasachra belū.

{ Mangarengel
Kitterel

〔欄外に記す〕
〔エラウマラン〕

a Imirīk ni Eratūmaran ト云フ者¹⁶⁵⁾ ガアツタ。ガ或時友達ガ彼ニ尻ヲ拭ハセタ。乃
デ彼ハ非常ニ氣持ヲ悪クシテ Ngasūil ニ行ツタ。Ngasūil ニハ Eramoai ト云フ戰術ノ
達人ガ居タノデ、其処ヘ行ツテ戰術ヲ教ヘテクレトタノンダ。スルト Eramoai ハ彼ニ、
高イ高イ細イ檳榔樹ニ登ラセテ a boūch ヲトラセタ。彼ハ弓ノ様ニ曲ル樹ニ登ツテ実ヲ
トツテ来タ。デ Eramoai ハ彼ガ相当ノ決心ヲ以テ習ヒニ来タ事ヲ知ツテ、ヨク教ヘテク
レタ。Eratūmaran ガ Imirīk ニ帰ルト Horeol カラ戰爭ガ来タ。彼ハ一人ノ敵ヲ殺シ、更

ニ一人ヲ殺シ七人迄モ殺シテ、忽チ būkeo トシテ知ラレル様ニナツタ。彼ハ友達ヲアヤマラセ būkeo トシテ敬セラレタ。

ak Me diderangal molai mangai eng metengel mor Ngertong engmasach mor di kak e lmāngal mo mesbekekl a ngosed disbesbohol e bai lotertkang e Eratūmaram e ko moū blebaol a iep el mera keyong.

Sel tal magemad ekibis el ngara ibangelei makisekaū Eratū maran koba broth matangadik elild el me rirt re oiang mak el saū ng kladikm era le bong eg laseglaralemei engūngil bisaol.

彼ニ就イテノ歌、尚四五アリ (Bittār)

〔欄外に記す〕
〔クレバエル岩〕

◎ Klebael 岩山ニ就イテノ伝説¹⁶⁶⁾ デアル。

Ngarklemasach 村ニ a Irakl ト云フ Mrēdel ガ居タガ悪政、村民一人トシテ彼ニ身方〔味〕スルモノガナカッタ。或時村民、彼ノ弟ヲ言ッテ曰ク、「汝ノ父ハ既ニ高齡ニシテヨク政ヲナサズ、彼ヲ殺シテ汝ヲ mrēdel トセン」ト。即チ計リテ一日、mongor ヲ率テ馳走ヲ催シテ Klebael ノ上ニ飲ヲ尽シ、時タケナハニシテ皆 a Irakl ヲトラヘ、

el bon er mei, er mei e er bon

ニテ Irakl ヲ崖ノ下ニ投ゲ殺セリト。但シ弟モ mrēdel タラズ。 (Bittār)

二十六日 (水) 晴

腹幾分ヨシ、午後海ニ入ル。

Haldbehel 又 asikis ニ出ル。

昔 Ngatpan ニハ僅カ七人ノ男テ踊ル踊ガアツテ¹⁶⁷⁾、ソレハ有名ナモノデ、パラオ中ノ方々ノ Rūbak 達ガ其ノ踊手ニ金ヲ出シタモノダト云フ。処ガ此ノ踊ノ歌ガ変ツタモノデ Pelaū ノ言葉デハナク、Derangabiang 家ノ Kolon ニ Mdehībelāū カラ直接告ゲ教ヘラレタモノダト云フ。Kolon ハ其レヲ七人ノ踊ニ教ヘタト云フ。全ジ Mdehībelāū ノ a Irai ニモ此ノ七人踊ハアツタト云フ。

次ノ歌ハ其ノーツデアル。

Oaie rankei a deremera adūrūr rekesal oier ngarūkian ma rūrēngī eng bodosūmon mere meraī aī l Horbangal ma rūrēkian eng bodosūmon ma a kūk tokoron di omais kūn mariako maisan (Alkmi shik)

◎ Türebeder (帯ノ祝)

臨月ノ女ニ就イテノ儀式デアル。



女ノ母, 或ハ母ノ姉妹ガ elüch^{〔造〕} ヲ告リ a ren ヲ整ヘテ女ノ全身ニス
ツテヤル。

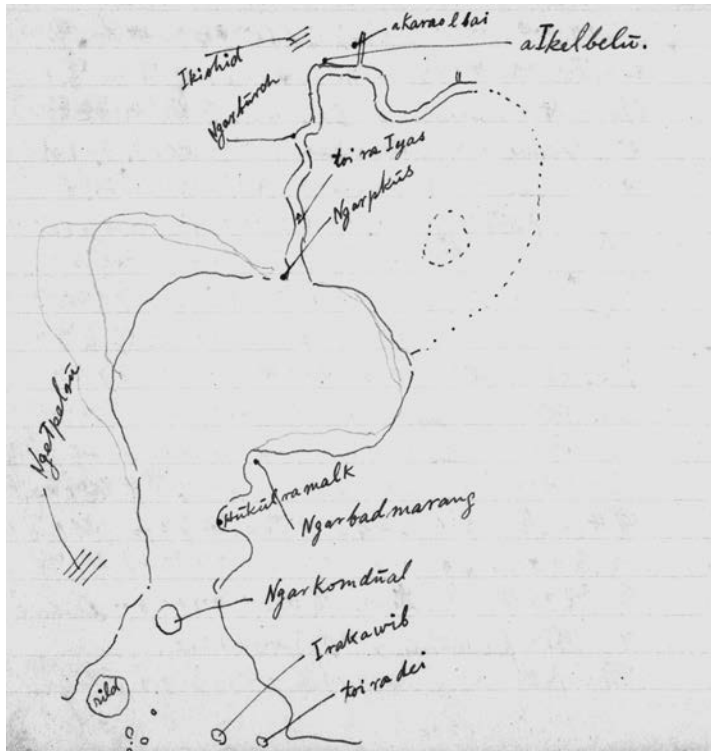
男ノ母, 或ハ母ノ姉妹ガ新シイ Heliüt^{〔造〕} ヲ告ツテ女ニシメサセル。女
ハ a Ngasach (□戸口) ノ右, 男ハ左ニ座ニツキ, 女ノ傍ニハ男ノ
mrēder ガ座シ, 男ノ隣ニハ女ノ mrēder ガ座ス。スルト巫婆 (女ノ親

類ノ) ガ a Toboch ノ入りシ椰□□子ノ実 (此ノ実ニハ図ノ如ク a ren ニテ十字ヲ画イ
テアル) ヲ持ッテ, 外ヨリ戸□口マデ来リ, 呪文ヲトナヘ Ommür a lei ニテ勢ヨク其
ノ椰子ノ実ヲ割リ二人ノ間ニ投ゲ出ス。而テ其ノ起キ伏シ, 位置ニヨツテ産児ノ男女性,
乃至一般性格, 将来等ヲ占ヒ, 終ツテ馳走ニウツル。此ノ馳走ハ男ヨリ手ヲツケテ食ス,
馳走ハ angasach ノ中央ニ心ヅクシノモノヲボックスニテ出スナリ。巫女ニハ男ノ方□
□ノ親ヨリ Ilaot 一瓶位ヒノ小サキ礼ヲ出スヲ普通トス。(コレハ貫井君ノ談ダガ, 貫井
君ハ旦テ妻ノ親類先デ, 男ガ留守ノ為ニ此ノ男ノ代役ヲヤッタ事ガアルノデクワシクシ
ツテ居タ) 此ノ時男ノ親ヨリ女ニ金ヲ出スガ, 貫井君ガヤッタ時ハ, droboch ヲ一個ニ
pesetan ヲ三個ヤッタト云フ。

因ニ産後ニモ a ren ノ儀ヲナス事アリ。初産後ハ女ハ十ヶ月間生家ニアリテ性交ヲ忌
ム, 次産後ハ六ヶ月乃至 8 ヶ月, 三産後ハ三ヶ月, 四産後ハナシ。

二十七日 (木) 晴, 午後雨クル。

上ゲ汐デ, Arbrchūū, Bittār ト共ニ旧 Ngatpan ニ来ル。



〔欄外に記す〕

◎ Ngatpan [Ngiruis] ノ者ハ昔¹⁶⁸⁾, Ochüel a Belü ニ居タガ, Orwangel ガ沈ンダ時ニ Ochüel a belü モ共ニ沈ンダノデ, Osöbüch ノ岩山ニ逃ゲテ来タガ, 後ニ Ngarmid ノ Omkang ニ来タ。食物ガ少ナイノデ Ngarmid ノ田圃ノモノヲ盗ンダリ, 魚ヲヌスンダリシタ。Ngarmid ノモノガ攻メタガ, 上カラ石ヲ投ゲテ防グノデ攻メラレナイ。

Arahaşaol ノ Aldosomml ト云フモノガ智者デアッタノデ, 此ノ人ニタノンダ処ガ, 皆ニ一枚ヅツ板ヲモツテ行クト云フノデ, □板ヲモツテ石ヲ防ギ防ギ遂ニ攻メツケタノデ, カナハナクナッテ旧 Ngatpan ニ入ッタト云フ。

(Arbrküül)

昔ハヤップモパラウト全ジ金ヲ使ツテ居タガ, 大變ニ死人ガ出来タノデ占ヒニ占ツタ処, 金ガ悪イト云フ事ガワカリ, 自分等ノ金ヲ以テ Palau ヲ□造リ, chashiü ヲ用キル様ニナツタ。デ幾分ハ Palau ニモツテ来タガ未ダニ宝トシテ持ッテ居ルモノモアルト云フ。

(Arbrküül)

〔3頁白紙〕

古雑誌ニアリシ

世ノ中ヤ鳴ク蟲ニサへ上手下手	一茶
秋来スト合点サセルクサメカナ	蕪村
帛ヲ裂ク琵琶ノ流レヤ秋ノ声	蕪村
柿ノ木デアイト答ヘル小僧カナ	一茶
ヲサナ子ノ寺ナツカシムイテフカナ	蕪村
喰ハウカト牛ハ見テキル萩ノ花	柳居

〔台湾総督府版「蘭領ニウ・ギニアの研究」, 桑田芳蔵著「ヴントの民族心理学」, 河面仙四郎著「宗教学概論」, 西村真次著「文化移動論」, シグマンド・フロイド著, 吉岡永美訳「トーテムとタブー」からの引用, 11頁省略。〕

110, Elitūch

森田草平訳,

千一夜物語 — アラビアンナイト — 250, (920)
神田区小川町一番地 国民文庫刊行会